平成19年度

廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等循環利用量 実態調査報告書

(廃棄物等循環利用量実態調査編)

平成20年3月

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

目 次

第1章 調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1.1 調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1.2 調査の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1.3 本調査で用いた用語について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第 2 章 調査結果の概略・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2.1 廃棄物等の発生量の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
2.2 循環利用量の推計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
第3章 産業廃棄物の循環利用量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
3.1 産業廃棄物の循環利用量の推計方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
3.1.1 産業廃棄物排出・処理状況調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
3.1.2 産業廃棄物の処理・再資源化の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
3.1.3 産業廃棄物の循環利用量の推計方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
3.2 産業廃棄物の循環利用量の推計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
第4章 一般廃棄物の循環利用量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
4.1一般廃棄物(ごみ)の循環利用量の推計方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
4.1.1一般廃棄物処理事業実態調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
4.1.2 一般廃棄物(ごみ)の処理・再資源化の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
4.1.3一般廃棄物(ごみ)の組成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
4.1.4一般廃棄物(ごみ)の循環利用量の推計方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
4.2一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)の循環利用量の推計方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51
4.2.1 一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)の循環利用量の推計方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51
4.2.2 一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)の処理・再資源化の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	52
4.3一般廃棄物の循環利用量の推計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
第5章 個別製品統計データの循環利用量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	56
5.1個別製品統計データの循環利用量の推計方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	56
5.2個別製品統計データの循環利用量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
5.3主なリサイクル産業における受入量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60

第1章 調査の概要

1.1 調査の目的

大都市圏では、人口や経済活動の集中により大量の廃棄物が排出されているが、その一方で、土地が高度に利用されていること等により最終処分場等の処理施設が不足している。 この結果、大都市圏の廃棄物は都府県を越えて広域的に移動して周辺地域とのあつれき を誘因し、廃棄物の受入制限が進む結果となっており、その対策が課題となっている。

廃棄物の広域移動を抑制するためには、各廃棄物の種類ごとに社会的に最も負荷の少ない処理等の方法を選択することが望ましいことから、そのための基礎的な情報である種類別の排出量、再生利用量、最終処分量等の推計を行い、その状況を明らかにする。

1.2 調査の内容

既存の統計資料を収集し、それを基に、一般廃棄物及び産業廃棄物のそれぞれについて、 廃棄物の種類別に再資源化(処理受入量・減量・残さ・再生利用の用途)、焼却処理(処理 受入量・減量・残さ・再生利用の用途)、その他の中間処理(処理受入量・減量・残さ・再 生利用の用途)、最終処分に向かう量の推計を行った。

なお、一般廃棄物については、容器包装、厨芥類、紙類等のごみ組成別に、また、産業 廃棄物についてはその区分ごとに(循環利用量を把握する上で必要がある場合は細区分ご とに)処理等の割合を明らかにするものとした。

実績については、平成17年度データを対象として分析を行い、平成15年3月に策定した循環型社会形成推進基本計画(以下、「循環基本計画」という。)に示した物質フローに関する指標についての進捗状況のとりまとめを行った。

1.3 本調査で用いた用語について

1) 廃棄物、「等」、廃棄物等

(1)廃棄物

一般廃棄物及び産業廃棄物の排出及び処理量については、一般廃棄物が「一般廃棄物処理事業実態調査(環境省)」、産業廃棄物が「産業廃棄物排出・処理状況調査(環境省)」にて、毎年度の状況把握が行われている。

この調査で把握されているものを、「廃棄物」とした。

(2)「等」

(1)の廃棄物統計データ以外であって、以下の潜在的な廃棄物(副産物)を、「等」として把握した。

- ①事業活動に伴う産業系の副産物であって、有償売却などの行為により廃棄物の処理 及び清掃に関する法律(以下、「廃棄物処理法」という。)の廃棄物の定義から除外 される金属スクラップ、紙くずなど。
- ②事業活動に伴う産業系の副産物であって、事業系一般廃棄物 (廃棄物処理法の業種 指定廃棄物の定義から除外されるもの)であって、市町村等の計画処理量に含まれ ていない、稲わら、麦わら、もみがら、古紙など。

(3) 廃棄物等

廃棄物と「等」を合算したもの。

2) 循環利用量と自然還元量

循環利用量と自然還元量は、一般廃棄物及び産業廃棄物の統計で用いられている「再生利用量」を、2つに区分したものである。

①自然還元量

- ・農業から排出される稲わら、麦わら、もみがらのうち、直接農地へすき込み利用 又は畜舎敷料に利用後農地に還元されているもの。
- ・家畜ふん尿のうち、何ら処理されることなく、農地に還元されているもの。

②循環利用量

・再生利用量のうち、自然還元以外のもの。

3) 廃棄物の区分

本調査では、必要に応じて通常の廃棄物の区分の他に、バイオマス系、非金属鉱物系、 金属系、化石系の4種類を用いて表現した。

この4種類と通常用いられている廃棄物の区分との関係は、図1-3-1のとおりである。

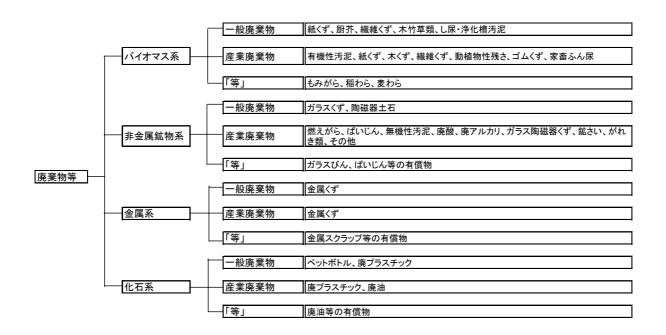


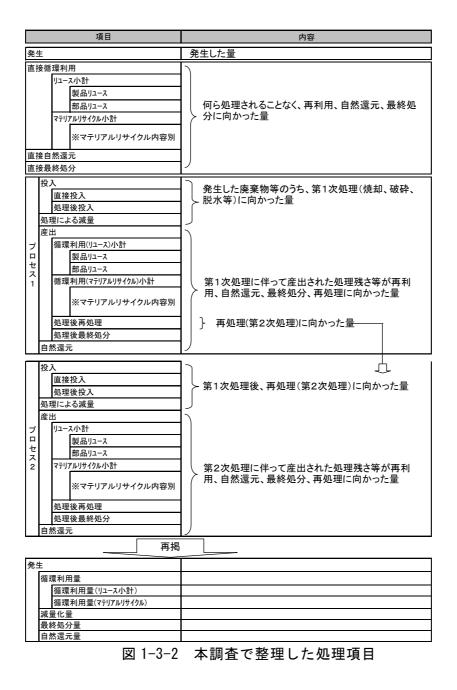
図 1-3-1 廃棄物等の区分

4) 廃棄物等の処理項目

各種の統計資料から得られた情報を基に、廃棄物の種類別に再資源化(処理受入量・減量・残さ・再生利用の用途)、焼却処理(処理受入量・減量・残さ・再生利用の用途)、その他の中間処理(処理受入量・減量・残さ・再生利用の用途)、最終処分に向かう量について、図 1-3-2 に示す項目ごとに整理を行った。

例えば、破砕施設で破砕後、焼却施設で処理された場合は、プロセス1を破砕、プロセス2を焼却とした。

なお、既存の統計資料からプロセスごとの処理状況の把握が困難である産業廃棄物については、プロセス1のみ計上を行った。



第2章 調査結果の概略

2.1 廃棄物等の発生量の現状

廃棄物に係る主な統計資料のうち調査範囲(把握されている排出属性の範囲)が最も広い資料は、産業廃棄物が「産業廃棄物排出・処理状況調査(環境省)」、一般廃棄物が「一般廃棄物処理事業実態調査(環境省)」である。

廃棄物等の算出は、この2つの統計資料(以下、「廃棄物統計」という。)を基本とし、他の統計資料(以下、「個別製品統計」という。)の調査範囲を整理し、「廃棄物統計に含まれる部分」、「廃棄物統計に含まれない部分」とにデータを分離し、廃棄物統計と重複していない個別製品統計データを廃棄物統計データに加算して、廃棄物等の算出を行った。

その結果は図 2-1-1 に示すとおりであり、平成 17 年度における廃棄物等の発生は 579 百万トンで、そのうち、一般廃棄物のごみが 53 百万トン (9%)、一般廃棄物の「し尿・浄化槽汚泥」(以下、単に「し尿」という。)が 25 百万トン (4%)、産業廃棄物が 422 百万トン (73%)、廃棄物統計外の金属スクラップ、紙くず、稲わら、もみがら等が 80 百万トン (14%) となっている。

平成16年度と比較して全体で1.1%の減少となっている。

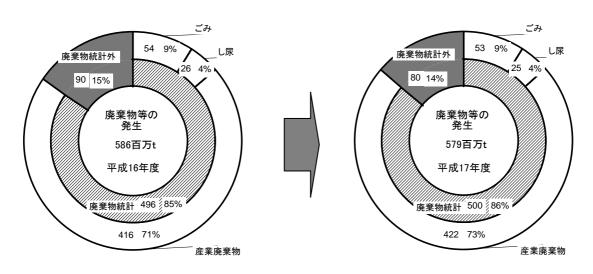


図 2-1-1 平成 16 年度と平成 17 年度の廃棄物等の発生状況

平成17年度の廃棄物等の発生579百万トンを種類別にみると図2-1-2のとおりであり、バイオマス系が322百万トン(56%)で最も多く、次いで、非金属鉱物系が203百万トン(35%)、以下、金属系が39百万トン(7%)、化石系が15百万トン(3%)となっている。 平成16年度と比較すると、非金属鉱物系、金属系、化石系が減少、バイオマス系が増

加となっている。

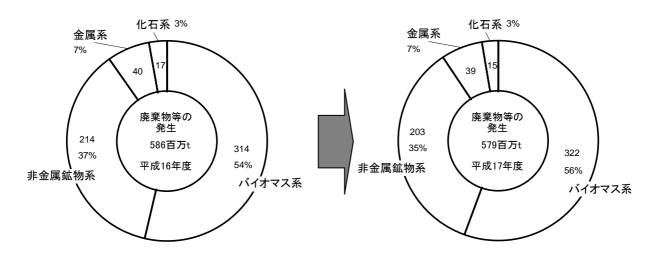


図 2-1-2 平成 16 年度と平成 17 年度の廃棄物等の種類別の発生状況

廃棄物等の発生の過去からの推移をみると図 2-1-3 のとおりであり、平成 2 年度以降、580 百万~610 百万トンの間で、微増減となっている。

なお、平成17年度における廃棄物統計データ別の発生は、図2-1-4のとおりである。

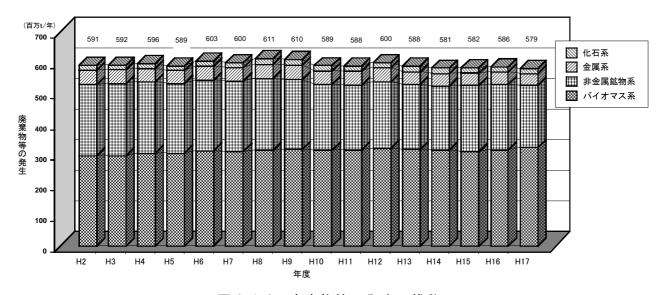


図 2-1-3 廃棄物等の発生の推移

廃棄物等の発生 57,929万t/年

_	
一般廃	棄物
計	7,797
ごみ小計	5,282
紙	2,001
金属	176
ガラス	184
ペットボトル	59
プラスチック	520
厨芥	1,587
繊維	181
木竹草類等	439
陶磁器類等	136
し尿	2,515

産業廃	棄物
計	42,168
燃え殻	186
汚泥	18,769
廃油	347
廃酸	248
廃アルカリ	208
廃プラスチック類	605
紙くず	175
木くず	595
繊維くず	9
動植物性残さ	321
ゴムくず	5
金属くず	1,095
ガラス陶磁器くず	456
鉱さい	2,619
がれき類	6,056
ばいじん	1,734
家畜ふん尿	8,720
家畜の死体	20

「等」	
計	7,964
ガラスびん	205
アルミ缶	7
スチール缶	45
飲料用紙容器	3
古紙	1,002
自動車	237
稲わら	923
麦わら	105
もみがら	202
(副産物)燃え殻	0
(副産物)廃油	4
(副産物)廃プラスチック類	0
(副産物)紙くず	447
(副産物)繊維くず	0
(副産物)金属くず	80
(副産物)ガラス陶磁器くず	0
(副産物)鉱さい	2,340
(副産物)ばいじん	99
産業機械等に由来する鉄スクラップ	2,267

図 2-1-4 一般廃棄物及び産業廃棄物と「等」の発生(平成 17 年度)

2.2 循環利用量の推計結果

平成 17 年度において、発生した廃棄物等 579 百万トンのうち、39%に当たる 228 百万トンが循環利用されている。また、14%に当たる 82 百万トンが自然還元となっている。

焼却、脱水等の中間処理により 238 百万トンが減量しており、最終処分量は 32 百万トンとなっている。(図 2-1-1)

マテリアルごとの循環利用量の推計について、廃棄物統計別(一般廃棄物(ごみ)、し尿、産業廃棄物、廃棄物統計以外の個別製品統計データ)及び廃棄物種類別(バイオマス系、非金属鉱物系、金属系、化石系)に分類した結果はそれぞれ表 2-2-1、2-2-2 のとおりである。

また、一般廃棄物 (ごみ)、し尿、産業廃棄物、「等」それぞれの、種類 (4分類) 別の 発生及び循環利用量の推移は表 2-2-3 のとおりである。

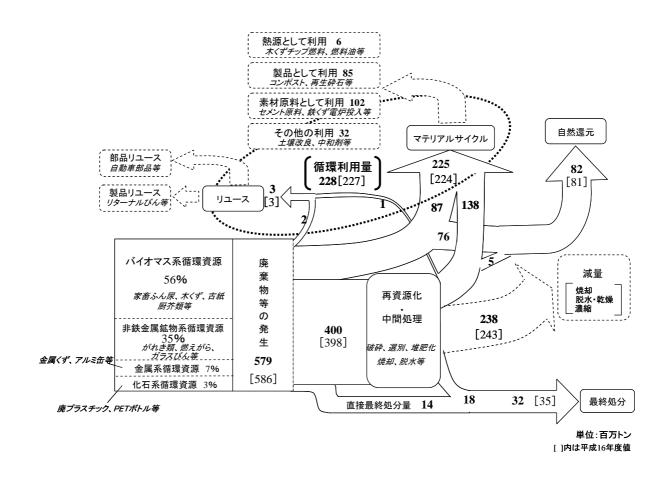
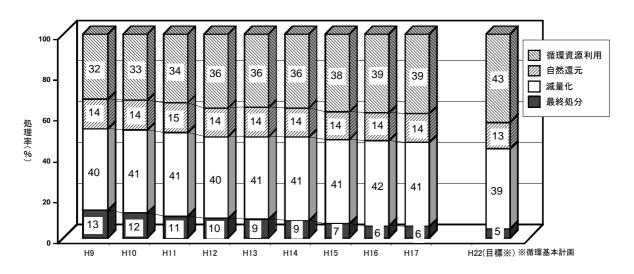


図 2-2-1 循環資源フロー (平成 17 年度)

1) 廃棄物等全体の循環資源利用率及び循環利用量の推移

廃棄物等全体で循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、図 2-2-2、図 2-2-3 のとおりである。

平成17年度の循環利用は39%、228百万トン、最終処分は6%、32百万トンとなっている。平成16年度と比較して、循環利用量は若干増加したが、循環資源利用率は同率となっている。また、最終処分は平成16年度と比較して9%、3百万トンの減少となっている。



なお、図中に示した平成 22 年度の目標は、循環基本計画で定めた平成 22 年度の目標値である。(以下、同様)

注 1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。

注 2) 処理量を千トン単位としてそこから処理率を算出しているので、下図とは一致しない場合がある。

図 2-2-2 循環資源利用率等の推移(全体)

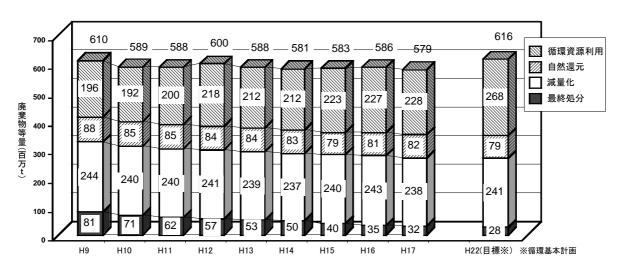
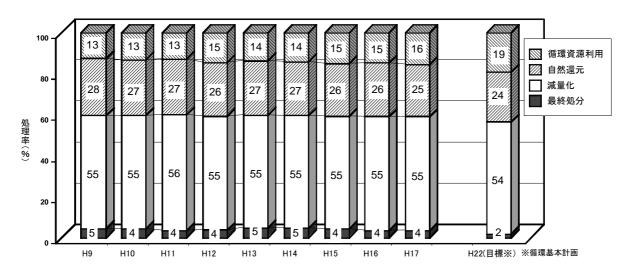


図 2-2-3 循環利用量等の推移(全体)

2) バイオマス系の循環資源利用率及び循環利用量の推移

バイオマス系における循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、 図 2-2-4、図 2-2-5 のとおりである。

平成 17 年度の循環利用は 16%、50 百万トンとなっており、最終処分は 4%、12 百万トンとなっている。



- 注 1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。
- 注 2) 処理量を千トン単位としてそこから処理率を算出しているので、下図とは一致しない場合がある。

図 2-2-4 循環資源利用率等の推移 (バイオマス系)

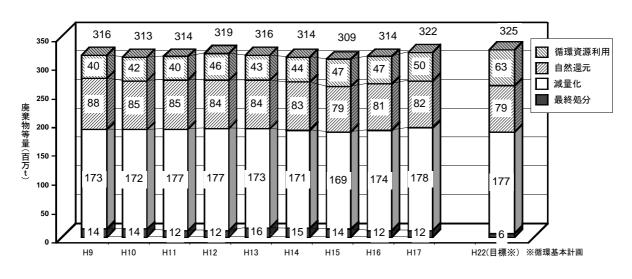
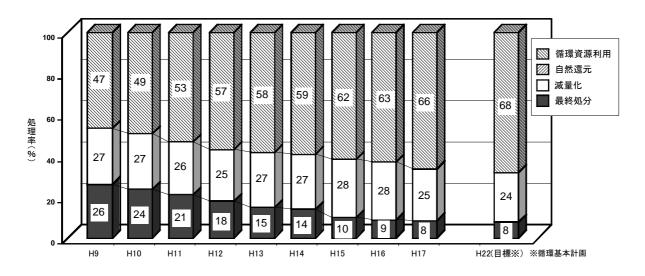


図 2-2-5 循環利用量等の推移 (バイオマス系)

3) 非金属鉱物系の循環資源利用率及び循環利用量の推移

非金属鉱物系における循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、図 2-2-6、図 2-2-7 のとおりである。

平成 17 年度の循環利用は 66%、135 百万トンとなっており、最終処分は 8%、17 百万トンとなっている。



- 注 1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。
- 注 2) 処理量を干トン単位としてそこから処理率を算出しているので、下図とは一致しない場合がある。 図 2-2-6 循環資源利用率等の推移(非金属鉱物系)

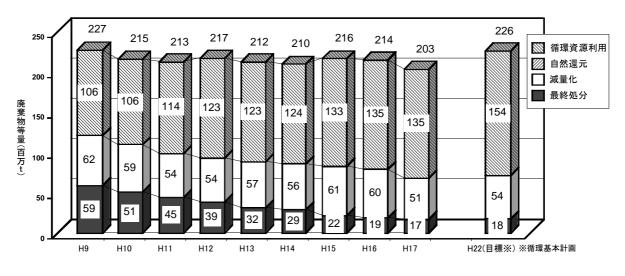
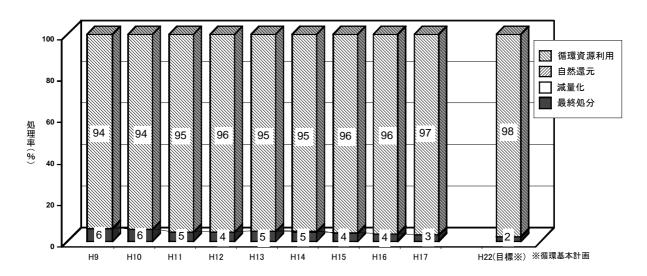


図 2-2-7 循環利用量等の推移(非金属鉱物系)

4) 金属系の循環資源利用率及び循環利用量の推移

金属系における循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、図 2-2-8、図 2-2-9 のとおりである。

平成 17 年度の循環利用は 97%、38 百万トンとなっており、最終処分は 3%、1 百万トンとなっている。



注 1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。注 2) 処理量を千トン単位としてそこから処理率を算出しているので、下図とは一致しない場合がある。 図 2-2-8 循環資源利用率等の推移(金属系)

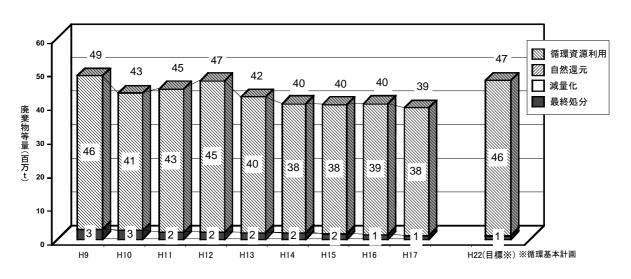
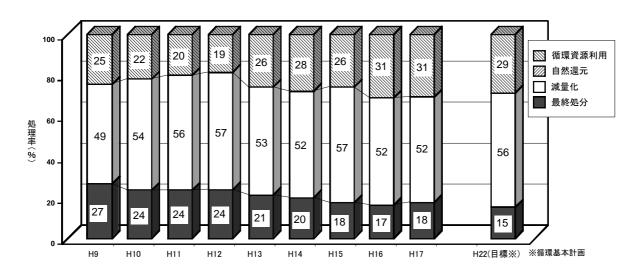


図 2-2-9 循環利用量等の推移 (金属系)

5) 化石系の循環資源利用率及び循環利用量の推移

化石系における循環資源利用率及び循環利用量について過去からの推移をみると、図 2-2-10、図 2-2-11 のとおりである。

平成 17 年度の循環利用は 31%、5 百万トンとなっており、最終処分は 18%、3 百万トンとなっている。



注 1) 小数点以下を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないものがある。

注 2) 処理量を千トン単位としてそこから処理率を算出しているので、下図とは一致しない場合がある。 図 2-2-10 循環資源利用率等の推移(化石系)

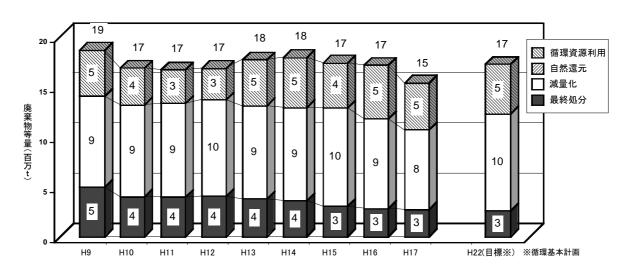


図 2-2-11 循環利用量等の推移(化石系)

表 2-2-1 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物統計別>[平成 17 年度] (その 1)

						E H I 1	11/1	170	/C 1/3	170 H I	/33/	L 1		産業廃			, ,
	(単位: 千t/年)	合計	一般兇	棄物(こ	_ <i>み)</i> 金属	ガラス	ペットボト	プラスチッ	厨芥	繊維	木竹草類	陶磁器類	CIJK	性未先	燃え殻	汚泥	
			小計	454	20.00	,,,,,	ル	2	N=1 71	14411	等	等		小計	AIII.7 CAX	73/10	有機性汚
																	泥
発生		579,292	52,824	20,007	1,758	1,841	593	5,197	15,866	1,809	4,393	1,360	25 149	421,677	1,857	187,688	129,038
_												1,000					120,000
旦接	循環利用 リュース小計	88,360 1,610	5,536 72	4,603	210	283 72	57	111	64	142	64		248	18,653	423	1,689	
	製品リユース	1,610	72			72											
	部品リユース	00.750	F 404	4.000	040	044	-	444	0.4	440			040	40.050	400	4.000	
	マテリアルリサイクル小計 燃料化	86,750 813	5,464 461	4,603 447	210	211	57	111 15	64	142	64		248	18,653 313	423	1,689	
	製品化(コンポスト)																
	製品化(建設資材) 素材原料(鉄·非鉄金属)	16,038 27,127	210		210									4,536 4,248			
	素材原料(その他製品原料)	38,527	4,807	4,157	210	211	57	111	64	142	64			7,431	423		
	土壌改良・還元・土地造成	4,080											248	1,944		1,689	
直接	中和剤など 自然還元	178 76,479												178 70,121			
	最終処分	14,352	1,445	311	123	198	20	250	209	37	68	228	726	12,181	331	2,628	
1		380,190	7,280	1,604	991	986	210	833	1,030	473	284	868	24,175	339,375	1,526	185,061	129,038
	直接投入	40,815	7,280	1,604	991	986	210	833	1,030	473	284	868	24,175				
4	処理後投入 処理による減量	202,760	513	102	0		0	42	313	30	27		23,984	177,468	271	161,224	115,114
	全 出	12,274	3,648	665	991	645	210	583	418	53	39	43	62				
Ш	循環利用(リュース)小計 製品リュース	1,012 248												248 248			
	部品リユース	764															
プロ	循環利用(マテリアルリサイクル)小計	137,333	3,648	665	991	645	210	583	418	53	39	43	62		815	15,390	9,180
セス1	燃料化 製品化(コンポスト)	5,254 696	550 77	65			0	117	369 50	0	27			4,703 619		619	619
1	製品化(建設資材)	68,138	205			205								67,934		102	102
	素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料)	9,218 26,216	991 1,825	600	991	441	210	466		53	12	43		6,105 23,849	815	2,623	646
	土壌改良・還元・土地造成	26,680	1,020	000		441	210	400		33	12	40	62		610	12,144	7,911
	中和剤など	1,230												1,230			
	処理後再処理 処理後最終処分	1,780 13,515	1,780 1,338	534 304	0	341	0	137 71	196 103	248 141	139 79	526 299	129	12,048	17	6,757	4,744
E	自然還元	5,135	1,000	001							,,,	200	,,,,	12,010	.,	0,707	4,7.1
T 2		40,252	40,252	13,991	431	370	306	4,129	14,729	1,402	4,107	788					
	直接投入	38,471	38,471	13,457	431	370	306	3,992	14,533	1,153	3,968	262					
	処理後投入 処理による減量	1,780 34,868	1,780 34,868	534 12,617			0 276	137 3,724	196 13,283	248 1,264	139 3,704	526					
	全出	838	838	267	64	7	6	105	273	26	76	15					
	リュース小計																
	製品リュース部品リュース																
ブロ	マテリアルリサイクル小計	838	838	267	64	7	6	105	273	26	76	15					
ロセス2	燃料化 製品化(コンポスト)																
2	製品化(建設資材)																
	素材原料(鉄・非鉄金属)	57	57		57												
	素材原料(その他製品原料)	781	781	267	7	7	6	105	273	26	76	15					
	土壌改良・還元・土地造成 中和剤など																
	処理後再処理																
	処理後最終処分 自然還元	4,546	4,546	1,106	367	363	24	301	1,173	111	327	773					
_																	
発生		579,292				1,841	593		15,866				-	421,677	-		
ð	盾環利用量	227,543	10,022	5,535	1,265	936	272	799	756	222	179	57	310	149,860	1,239	17,080	9,180
	循環利用量(リュース小計)	2,622	72			72								248			
	直接リユース	1,610	72			72								040			
	処理後リユース 循環利用量(マテリアルリサイクル)	1,012	0.050	F F0F	1 005	004	070	700	750	000	170		010	248	1 000	17.000	0.100
	値接マテリアルリサイクル	224,921 86,750	9,950 5,464	5,535 4,603	1,265 210	864 211	272 57	799 111	756 64	222 142	179 64	57	248	149,612 18,653	1,239 423	17,080	9,180
	処理後マテリアルリサイクル	138,171	4,486	932	1,055	653	216	688	691	80	115	57	62	130,959	815	15,390	9,180
4	処理後₹797ル9919ル 或量化量	237,719	35,473	12,750	1,000	4	277	3,776	13,625	1,298	3,739	2	23,984		271	161,224	115,114
$\ \ '$	焼却	48,326	34,868	12,730			276	3,774	13,283	1,264	3,704	_	23,364	12,604		6,275	6,275
	脱水・乾燥	162,629	513	102	0		0	42	313	30	27		25		271	154,949	108,839
	濃縮	26,672											23,900	2,772			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	自家処理	92	92	31	2	4	1	11	29	4	8	2					
ä	最終処分量	32,413	7,330	1,722	490	901	44	622	1,485	290	474	1,301	855	24,229	347	9,384	4,744
	直接最終処分	14,352	1,445	311	123	198	20	250	209	37	68	228	726	12,181	331	2,628	
	処理後最終処分	18,061	5,885	1,410	367	704	24	372	1,276	253	406	1,072	129	12,048	17	6,757	4,744
E	自然還元量	81,614												70,121			
	直接マテリアルリサイクル	76,479												70,121			
Ш	処理後マテリアルリサイクル	5,135															

表 2-2-1 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物統計別>[平成 17 年度] (その 2)

	Z ⁻ Z ⁻ I	₹,	<i>- 1/11 ×</i>	ונירא			H 1 TH	<u> </u>	元本	לווי נפר	<u>ги 1 73</u>	., _ L	. 1 /2	, 17	一汉.			
((単位:千t/年)				産業廃	棄物												
	Į.			無機性汚涙	P		廃油	廃酸	廃アルカリ	廃ブラスチック		単金体に	廃タイヤ	その他廃	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性 残さ
		マルエル	制生业士	無(策1生)与》		2d = 7.4 (b)					製垣来	農業廃ビ	19E > 1 T	プラ	. [.	2,20
		下水污泥	製造業有 機性汚泥		上水汚泥	建欧米、安 造業、鉱業 等無機性												1
						等無機性 汚泥									, ,	, ,	, ,	ł
発生		79,611	49,427	58,651	7,300	51,351	3,471	2,477	2,079	6,052	3,661	143	1,022	1,226	1,748	5,951	93	3,214
	5環利用			1,689		1,689	274	62	116	103	77			26	185	405	6	131
巨球ル	リュース小計			1,009		1,009	2/4	02	110	103				20	100	400		131
	製品リユース																	
	部品リユース																	L
	マテリアルリサイクル小計 燃料化			1,689		1,689	274 274	62	116	103 39	77 29			26 10	185	405	6	131
	製品化(コンポスト)						2,4			- 00	20			- 10				
	製品化(建設資材)																	
	素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料)									64	48			16	185	405	6	\vdash
	土壌改良・還元・土地造成			1,689		1,689				- 07	70			- 10	100	700		131
	中和剤など			.,		,,		62	116									
	然還元																	
直接最	最終処分			2,628		2,628	21	27	23	920	623	30	58	209	49	208	7	55
投.		79,611	49,427	56,023	7,300	48,723	3,450	2,450	2,056	5,132	3,038	113	964	1,017	1,699	5,743	85	3,159
	直接投入 処理後投入																	
処	理による減量	76,984	38,130	46,110	6,496	39,614	2,062	1,323	1,449	1,797	1,338	11		448	525	1,738	41	1,362
産	出																	
	循環利用(リュース)小計									248			248					\vdash
	製品リユース部品リユース									248			248		-	-	-	
プロ	循環利用(マテリアルリサイクル)小計	2,070	7,110	6,211	513	5,697	1,031	909	339	1,949	913	81	649	306	928	3,362	24	1,608
セス1	燃料化	2					1,031			988	347		524	116	=	2,683	==	
1	製品化(コンポスト) 製品化(建設資材)	619 102													$\overline{}$	$\overline{}$	$\overline{}$	
	素材原料(鉄・非鉄金属)	102						18									-	
	素材原料(その他製品原料)	646		1,977		1,977				961	566	81	125	189	928	680	24	
	土壌改良・還元・土地造成	801	7,110	4,234	513	3,720		001	200									1,608
	中和剤など 処理後再処理							891	339						-	-	-	
ΙL	処理後最終処分	557	4,187	2,013	291	1,722	83	156	152	1,035	710	21	67	238	61	238	14	57
自	然還元																	
投.	λ																	
	直接投入																	
hn:	処理後投入																	
<u>処</u> :	理による減量 出														-	-	-	
	リユース小計														-	\neg	-	
	製品リユース																	
プ	部品リユース																	
	マテリアルリサイクル小計 燃料化														-		-	
セス2	製品化(コンポスト)																	
2	製品化(建設資材)																	
	素材原料(鉄・非鉄金属)																	
	素材原料(その他製品原料)																	
	土壌改良・還元・土地造成 中和剤など														-	$\overline{}$	$\overline{}$	
	処理後再処理														-	-	-	
	処理後最終処分																	
自	然還元														-		\Box	
発生		79,611	49,427	58,651	7,300	51,351	3,471	2,477	2,079	6,052	3,661	143	1,022	1,226	1,748	5,951	93	3,214
_	環利用量	2,070	7,110	7,900	513	7,387	1,305	971	455	2,300	990	81	897	332	1,114	3,767	30	1,739
	循環利用量(リュース小計)									248			248					
	直接リユース														-	-	-	[
	処理後リユース									248			248		$\overline{}$	\rightarrow	\rightarrow	
	循環利用量(マテリアルリサイクル)	2,070	7,110	7,900	513	7,387	1,305	971	455	2,052	990	81	649	332	1,114	3,767	30	1,739
	直接マテリアルリサイクル	2,010	7,110	1,689	013	1,689	274	62	116	103	77	01	040	26	185	405	6	1,739
	旦接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル	9.070	7110		E10							0.1	040					
		2,070	7,110	6,211	513	5,697	1,031	909	339	1,949	913	81	649	306	928	3,362	24	1,608
漢(量化量	76,984	38,130	46,110	6,496	39,614	2,062	1,323	1,449	1,797	1,338	11		448	525	1,738	41	1,362
	焼却	4,445	1,830	40.1		00.0	2,060			1,797	1,338	11		448	525	1,738	41	136
	脱水・乾燥	72,539	36,300	46,110	6,496	39,614	2									0	0	1,226
	濃縮							1,323	1,449									—
ΙL	自家処理																	
最	終処分量	557	4,187	4,640	291	4,350	104	183	175	1,955	1,332	51	125	446	110	446	22	112
	直接最終処分			2,628		2,628	21	27	23	920	623	30	58	209	49	208	7	55
ΙL	処理後最終処分	557	4,187	2,013	291	1,722	83	156	152	1,035	710	21	67	238	61	238	14	57
自	MIN. 2702														-		-	$\overline{}$
自	直接マテリアルリサイクル															' l		۱ ۱
自																		

表 2-2-1 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物統計別>[平成 17 年度] (その3)

	と 	産業廃									統計外の					
`	+ ± . 1 0 +/	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁	鉱さい	がれき類	ばいじん	家畜ふん	家畜の死		ガラスびんリ	アルミ缶リサ	スチール缶リ	全国牛乳容	(財)古紙再	環境省、経済産業
				器				尿	体	小計	サイクル促進 協議会資料	イクル協会資 料	サイクル協会 資料	器環境協議 会資料	生促進セン ター資料	環境省、経済産 省、(社)日本自 事工業会資料
														飲料用紙容		
											ガラスびん	アルミ缶	スチール缶	以科用机谷器	古紙	自動車
発生		55	10,947	4,555	26,186	60,562	17,342	87,204	196	79,642	2,048	66	451	32	10,020	2,369
								87,204				- 00	401	32		2,303
直接循	「現利用 リュース小計	2	4,248	278	5,997	1,332	3,399		2	63,924 1,538	1,538 1,538				10,020	
	製品リュース									1,538	1,538					
	部品リュース									.,	.,					
	マテリアルリサイクル小計	2	4,248	278	5,997	1,332	3,399		2	62,386					10,020	
	燃料化									38						
	製品化(コンポスト) 製品化(建設資材)			278	2,926	1,332				11,501						
	素材原料(鉄・非鉄金属)		4,248		,					22,669						
	素材原料(その他製品原料)	2			2,946		3,399			26,289					10,020	
	土壌改良・還元・土地造成 中和剤など				124					1,889						
直接自	然還元							70,121		6,358						
	と終処分	15	263	702	1,859	1,393	2,445	1,221	15							
投.	λ	40	10,685	3,854	24,327	59,169	14,897	15,862	181	9,360	510	66	451	32		2,369
-	直接投入		10,000	0,001		55,155	1 1,001	10,002		9,360	510	66	451	32		2,369
L	処理後投入															
	理による減量	11					2,220	3,401	44	795	F10		451	00		0.000
産	循環利用(リュース)小計									8,564 764	510	66	451	32		2,369 764
	製品リュース															
プ	部品リユース									764						764
	循環利用(マテリアルリサイクル)小計	17	6,087	2,770	17,911	56,322	9,000	12,374	121	2,664	510	66	451	32		1,605
セ ス 1	燃料化 製品化(ヨンポスト)												-			
1	製品化(建設資材)			2,770	8,740	56,322										
	素材原料(鉄・非鉄金属)		6,087							2,122		66	451			1,605
	素材原料(その他製品原料)	17			8,801		9,000			542	510			32		
	土壌改良・還元・土地造成 中和剤など				371			12,374	121							
	処理後再処理															
L	処理後最終処分	9	350	806	419	1,514	277	87	14							
自	然還元									5,135						
投.	λ															
	直接投入															
hn	処理後投入															
産	理による減量 出															
	リュース小計															
	製品リユース															
Ĵ	部品リユース															
	マテリアルリサイクル小計 燃料化															
ロ セ ス 2	製品化(コンポスト)															
2	製品化(建設資材)															
	素材原料(鉄・非鉄金属)															
	素材原料(その他製品原料)															
	土壌改良・還元・土地造成															
	中和剤など 処理後再処理															
	処理後最終処分															
自	然還元															
発生		Ę.E	10 947	4 RRR	26 186	60 562	17.342	87 204	106	79,642	2,048	66	451	20	10.020	2,369
	環利用量	19	10,334	3,048	,		12,399		123		2,048	66	451	32	10,020	2,369
178		19	10,334	3,048	23,908	57,655	12,388	12,374	123	67,352		00	401	32	10,020	
	循環利用量(リュース小計)			-						2,302	1,538		-	1		764
	直接リュース									1,538	1,538					
	処理後リユース									764						764
	循環利用量(マテリアルリサイクル)	19	10,334	3,048	23,908	57,655	12,399	12,374	123	65,050	510	66	451	32	10,020	1,605
	直接マテリアルリサイクル	2	4,248	278	5,997	1,332	3,399		2	62,386					10,020	
	処理後マテリアルリサイクル	17	6,087	2,770	17,911	56,322	9,000	12,374	121	2,664	510	66	451	32		1,605
	量化量	11					2,220	3,401	44	795						
减		11							22	795						
滅	焼却			1			2,220	3,401	22					1		
滅		0														
滅	焼却 脱水·乾燥															
滅	焼却 脱水・乾燥 濃縮															
	焼却 脱水·乾燥 濃縮 自家処理	0	046	1 500	0.075	0.00-	0.700	1000								
	焼却 脱水・乾燥 濃縮 自家処理 終処分量	24	613	1,508	2,278	2,907	2,723	1,308	29							
	焼却 削水・乾燥 濃縮 自家処理 終処分量 直接最終処分	0 24 15	263	702	1,859	1,393	2,445	1,221	15							
最	焼却 脱水・乾燥 濃縮 自家処理 終処分量 直接最終処分 処理後最終処分	24	_		-		_	1,221 87								
最	焼却 削水・乾燥 濃縮 自家処理 終処分量 直接最終処分	0 24 15	263	702	1,859	1,393	2,445	1,221	15	11,493						
最	焼却 脱水・乾燥 濃縮 自家処理 終処分量 直接最終処分 処理後最終処分	0 24 15	263	702	1,859	1,393	2,445	1,221 87	15	11,493						

表 2-2-1 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物統計別>[平成 17 年度] (その 4)

_	(単位:千t/年)		廃棄物組					~ IV)	רירו ואים	- L I	120 11	- r	- 1	C 07
	(単位: 十0 年)								L / AL 48 44	·			- 44 00	鉄源年報、
]	展杯水産省	農産園芸局	_表 座課質料	(財)	グリーン・ジャ	ハン・センター	□ 座栗廃棄物	物(鉱業廃棄物	」, 有価発生:	重の動同調査	[] 条種別調査	£枯果	源統計年
		稲わら	麦わら	もみがら	燃え殻	廃油	廃プラスチック	紙くず	繊維くず	金属くず	ガラス陶磁器	鉱さい	ばいじん	産業機械等に由 する鉄スクラッ
					7m. c.xx		501 7.1177		14412.17					
発生		9,225	1,050	2,015		38		4,467		800	0	23,403	988	22,669
直接	循環利用 リュース小計					38		4,467		800		23,403	988	22,669
	製品リュース													
	部品リュース													
	マテリアルリサイクル小計 燃料化					38 38		4,467		800		23,403	988	22,66
	製品化(コンポスト)													
	製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属)											11,501		22,66
	素材原料(その他製品原料)							4,467		800		10,013	988	22,00
	土壌改良・還元・土地造成											1,889		
直接	中和剤など :自然還元	6,058	300											
	最終処分	•												
ŧ	投入	3,167	750	2,015										
	直接投入 処理後投入	3,167	750	2,015									<u> </u>	
3	処理による減量	255	279	261										
Ē	産出 毎週初田(リュランル社	2,910	471	1,754										
	循環利用(リュース)小計 製品リュース												 	
Ĵ	部品リユース													
ㅁ	循環利用(マテリアルリサイクル)小計 燃料化													_
プロセス1	製品化(コンホ・スト)													
	製品化(建設資材) 表材原料(鉄・非鉄金属)													
ı	素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料)													
ı	土壤改良・還元・土地造成													
ı	中和剤など 処理後再処理												-	
L	処理後最終処分													
E	自然還元	2,910	471	1,754										
ł	投入													
	直接投入 処理後投入													
	処理による減量													
Ē	リュース小計												<u> </u>	
ı	製品リュース													
Ĵ	部品リュース													
プロセス2	マテリアルリサイクル小計 燃料化													
ړ	製品化(コンポスト)													
۱	製品化(建設資材)													
ı	素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料)													
	土壌改良・還元・土地造成													
	中和剤など													
	処理後再処理 処理後最終処分													
E	自然還元													
発生		9,225	1,050	2,015		38		4,467		800		23,403	988	22,66
í	循環利用量					38		4,467		800		23,403	988	22,66
	循環利用量(リュース小計)													
	直接リユース													
	処理後リユース													
	循環利用量(マテリアルリサイクル)					38		4,467		800		23,403	988	22,66
	直接マテリアルリサイクル					38		4,467		800		23,403	988	22,66
L	処理後マテリアルリサイクル												ļ	
3	減量化量	255	279	261					ļ				<u> </u>	
	焼却	255	279	261									 	
	脱水・乾燥								 				 	
	農縮												-	
-	自家処理 最終処分量								-				-	
1	直接最終処分								1				 	
	処理後最終処分								 				-	
,	自然還元量	8,968	771	1,754									 	
I,	直接マテリアルリサイクル	6,058	300	2,7.04										
- [巨技ペンソンルファインル													

表 2-2-2 廃棄物等の循環利用量の推計結果 < 廃棄物種類別 > [平成 17 年度] (その 1)

	(単位	:千t/年)	合計	バイオ	マス系												
						(一般月	棄物)		(し尿)				(産業原	発棄物)			
					紙	厨芥	繊維	木竹草類		有機性		紙くず	木くず	繊維くず	動植物性 残さ	ゴムくず	家畜ふん
				小計				4		下水汚泥	製造業有 機性汚泥				72.0		1/1
発生			579,292	321.531	20,007	15,866	1,809	4,393	25,149	79,611	49,427	1,748	5,951	93	3,214	55	87,204
										79,011	48,421						
直接	盾環利		88,360	20,341	4,603	64	142	64	248			185	405	6	131	2	
	リユー	ス小計	1,610														
		製品リユース部品リユース	1,610														
	フテリ	アルリサイクル小計	86,750	20,341	4,603	64	142	64	248			185	405	6	131	2	
	1,,,	燃料化	813	447	447	07	172	04	240			100	700		101		
		製品化(コンポスト)		- '''													
		製品化(建設資材)	16,038														
		素材原料(鉄・非鉄金属)	27,127														
		素材原料(その他製品原料)	38,527	19,514	4,157	64	142	64				185	405	6		2	
		土壌改良・還元・土地造成	4,080	379					248						131		
古拉	自然還	中和剤など	178 76,479	76,479													70,121
	∃ ※ 処 最終処		14,352	2,922	311	209	37	68	726			49	208	7	55	15	1,221
,,	~117		,					•••	,,,					•			,==.
扮	<u></u>		380,190	189,338	1,604	1,030	473	284	24,175	79,611	49,427	1,699	5,743	85	3,159	40	15,862
		接投入	40,815	33,531	1,604	1,030	473	284	24,175								
J:		単後投入	202.782	147 490	102	910	90	07	22.004	78.004	20 120	EOF	1 790	44	1 200	11	2.404
_	埋に。	よる減量	202,760 12,274	147,486 6,405	102 665	313 418	30 53	27 39	23,984 62	76,984	38,130	525	1,738	41	1,362	11	3,401
ß		₹利用(リュース)小計	1,012	0,403	000	710	00	38	02								
	[製品リユース	248														
ا ہـ	L	部品リユース	764														
プロ	循環	利用(マテリアルリサイクル)小計	137,333	28,884	665	418	53	39	62	2,070	7,110	928	3,362	24	1,608	17	12,374
セス	1	燃料化	5,254	3,118	65	369	0			2			2,683				
î		製品化(コンポスト)	696	696		50		27		619							
		製品化(建設資材) 素材原料(鉄·非鉄金属)	68,138 9,218	102						102							
		素材原料(その他製品原料)	26,216	2,992	600		53	12		646		928	680	24		17	
		土壌改良・還元・土地造成	26,680	22,076	- 000				62	801	7,110	010	000		1,608	.,	12,374
		中和剤など	1,230								.,						
		■後再処理	1,780	1,118	534	196	248	139									
L		型後最終処分	13,515	5,981	304	103	141	79	129	557	4,187	61	238	14	57	9	87
É	然還:	元	5,135	5,135													
抖	(入		40,252	34,229	13,991	14,729	1,402	4,107									
		接投入	38,471	33,111	13,457	14,533	1,153	3,968									
L		里後投入	1,780	1,118	534	196	248	139									
		よる減量	34,868	30,868	12,617	13,283	1,264	3,704									
盾	出	n d. 41	838	642	267	273	26	76									
	72-	-ス小計製品リュース															
		部品リュース															
プロ	マテリ	アルリサイクル小計	838	642	267	273	26	76									
니 ᆉ		燃料化															
セス		製品化(コンポペト)															
2		製品化(建設資材)															
		素材原料(鉄・非鉄金属)	57														
	1	素材原料(その他製品原料)	781	642	267	273	26	76									
	1	土壤改良·還元·土地造成															
1	L	中和剤など															
1		■後再処理 ■終票終加公	4,546	2,718	1 100	1 170	111	327									
É	깐걕	里後最終処分 	4,346	2,/18	1,106	1,173	- 111	321									
	然语																
	然還														0.014		07004
発生				321,531	20,007	15,866	1,809	4,393	25,149	79,611	49,427	1,748	5,951	93	3,214	55	
_	環利	用量	227,543		20,007 5,535	15,866 756	1,809 222	4,393 179	25,149 310	79,611 2,070	49,427 7,110	1,748 1,114	5,951 3,767	93 30	1,739	19	
_	環利	用量 最利用量(リュース小計)	227,543 2,622			_											
_	環利	用量 泉利用量(リュース小計) 直接リュース	227,543 2,622 1,610			_											
_	環利が循環	用量 最利用量(リュース小計) 直接リュース 処理後リュース	227,543 2,622 1,610 1,012	49,867	5,535	756	222	179	310	2,070	7,110	1,114	3,767	30	1,739		12,374
_	環利が循環	用量 利用量()ユース小計) 直接/Jュース 処理後/Jュース 夏利用量(マテリアル/サイクル)	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921	49,867 49,867	5,535 5,535	756 756	222	179	310			1,114	3,767	30	1,739	19	12,374
_	環利が循環	用量 利用量(リュース小計) 直接/リュース 処理後/リュース (利用量(マテリアル)サイクル) 直接マテリアル)サイクル	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750	49,867 49,867 20,341	5,535 5,535 4,603	756 756 64	222 222 142	179 179 64	310 310 248	2,070	7,110	1,114	3,767 3,767 405	30 30 6	1,739	19	12,374
_	環利が循環	用量 利用量()ユース小計) 直接/Jュース 処理後/Jュース 夏利用量(マテリアル/サイクル)	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171	49,867 49,867 20,341 29,526	5,535 5,535 4,603 932	756 756 64 691	222 222 142 80	179 179 64 115	310 310 248 62	2,070	7,110	1,114 1,114 185 928	3,767 3,767 405 3,362	30 30 6 24	1,739 1,739 131 1,608	19 19 2 17	12,374
ði	環利) 循環 循環	用量 [利用量(リユース小計) 直接リユース 処理後リユース 利用量(マテリアル)サイクル) 直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719	49,867 49,867 20,341 29,526 178,426	5,535 5,535 4,603 932 12,750	756 756 64 691 13,625	222 222 142 80 1,298	179 179 64 115 3,739	310 310 248 62 23,984	2,070 2,070 2,070 76,984	7,110 7,110 7,110 38,130	1,114 1,114 185 928 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 6 24 41	1,739	19 19 2 17 11	12,374
ði	環利) 循環 循環 循環	用量 環利用量(リユース小計) 直接/リユース 処理後/リユース 変利用量(マテリアル)サイクル) 直接マテリアル)サイクル 処理後マテリアルリサイクル 歴	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719 48,326	49,867 49,867 20,341 29,526 178,426 40,470	5,535 5,535 4,603 932 12,750 12,617	756 756 64 691 13,625 13,283	222 222 142 80 1,298 1,264	179 179 64 115 3,739 3,704	310 310 248 62 23,984 60	2,070 2,070 2,070 76,984 4,445	7,110 7,110 7,110 38,130 1,830	1,114 1,114 185 928	3,767 3,767 405 3,362	30 30 6 24 41 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136	19 19 2 17	12,374 12,374 12,374 3,401
ði	環利 循環 循環 循環 規規 規	用量 取利用量(リユース小計) 直接リユース 処理後リユース 利用量(マテリアルリサイクル) 直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル 型	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719 48,326 162,629	49,867 49,867 20,341 29,526 178,426 40,470 113,984	5,535 5,535 4,603 932 12,750	756 756 64 691 13,625	222 222 142 80 1,298	179 179 64 115 3,739	310 248 62 23,984 60 25	2,070 2,070 2,070 76,984	7,110 7,110 7,110 38,130	1,114 1,114 185 928 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 6 24 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362	19 19 2 17 11	12,374 12,374 12,374 3,401
ði	環利) 循環 循環 循環	用量 取利用量(リユース小計) 直接リユース 処理後リユース 利用量(マテリアルリサイクル) 直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル 型	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719 48,326	49,867 49,867 20,341 29,526 178,426 40,470	5,535 5,535 4,603 932 12,750 12,617	756 756 64 691 13,625 13,283	222 222 142 80 1,298 1,264	179 179 64 115 3,739 3,704	310 310 248 62 23,984 60	2,070 2,070 2,070 76,984 4,445	7,110 7,110 7,110 38,130 1,830	1,114 1,114 185 928 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 30 6 24 41 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136	19 19 2 17 11	12,37 ⁴ 12,37 ⁴ 12,37 ⁴ 3,40
街	環利環循環循環循環機能	用量 取利用量(リユース小計) 直接リユース 処理後リユース 利用量(マテリアルリサイクル) 直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル 型理後マテリアルリサイクル 量	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719 48,326 162,629	49,867 49,867 20,341 29,526 178,426 40,470 113,984	5,535 5,535 4,603 932 12,750 12,617	756 756 64 691 13,625 13,283	222 222 142 80 1,298 1,264	179 179 64 115 3,739 3,704	310 248 62 23,984 60 25	2,070 2,070 2,070 76,984 4,445	7,110 7,110 7,110 38,130 1,830	1,114 1,114 185 928 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 30 6 24 41 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136	19 19 2 17 11	12,374 12,374 12,374 3,401
316	環利環循環循環循環機能	用量 [利用量(リユース小計) 直接リユース 処理後リユース 処理後リユース 専用量(マテリアルリサイクル) 直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル の理後マテリアルリサイクル の理後マテリアルリカイクル を 同 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719 48,326 162,629 26,672	49,867 49,867 20,341 29,526 178,426 40,470 113,984 23,900 72	5,535 5,535 4,603 932 12,750 12,617 102	756 756 64 691 13,625 13,283 313	222 142 80 1,298 1,264 30	179 64 115 3,739 3,704 27	310 248 62 23,984 60 25	2,070 2,070 2,070 76,984 4,445	7,110 7,110 7,110 38,130 1,830	1,114 1,114 185 928 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 30 6 24 41 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136	19 19 2 17 11	12,37 ⁴ 12,37 ⁴ 12,37 ⁴ 12,37 ⁴ 3,401
316	環利環循環化的機能的	用量 [利用量(リユース小計) 直接リユース 処理後リユース 処理後リユース 専用量(マテリアルリサイクル) 直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル の理後マテリアルリサイクル の理後マテリアルリカイクル を 同 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719 48,326 162,629 26,672	49,867 49,867 20,341 29,526 178,426 40,470 113,984 23,900 72	5,535 5,535 4,603 932 12,750 12,617 102	756 756 64 691 13,625 13,283 313	222 222 142 80 1,298 1,264 30	179 64 115 3,739 3,704 27	310 248 62 23,984 60 25 23,900	2,070 2,070 2,070 76,984 4,445 72,539	7,110 7,110 7,110 38,130 1,830 36,300	1,114 1,114 185 928 525 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738 1,738 0	30 6 24 41 41 0	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136 1,226	19 19 2 17 11 11 0	12,374 12,374 12,374 3,401 3,401
316	環循循 量 焼脱濃白終直 化块 利翁家 直	用量 [利用量(リユース小計) 直接リユース 処理後リエース 動用量(マテリアル)サイクル) 直接マテリアル)サイクル 処理後マテリアル)サイクル 処理後マテリアル)サイクル の理後マテリアルリカイクル 素	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719 48,326 162,629 26,672 92 32,413	49,867 49,867 20,341 29,526 178,426 40,470 113,984 23,900 72 11,622	5,535 5,535 4,603 932 12,750 12,617 102 31 1,722	756 756 64 691 13,625 13,283 313 29 1,485	222 222 142 80 1,298 1,264 30 4	179 64 115 3,739 3,704 27 8 474	310 248 62 23,984 60 25 23,900	2,070 2,070 2,070 76,984 4,445 72,539	7,110 7,110 7,110 38,130 1,830 36,300	1,114 1,114 185 928 525 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738 1,738 0	30 6 24 41 41 0	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136 1,226	19 19 2 17 11 11 0	12,374 12,374 12,374 3,401 3,401
() () () () () () () () () () () () () (環循循 量 焼脱濃白終直 化块 利翁家 直	用量 限利用量(リユース小計) 直接リユース 処理後(マテリアル)サイクル) 直接マテリアル)サイクル 処理後マテリアルリサイクル 型理後マテリアルリサイクル 量 ロ ・、乾燥 高 高 を を の の の の の の の の の の の の の	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719 48,326 162,629 26,672 92 32,413 14,352	49,867 20,341 29,526 178,426 40,470 113,984 23,900 72 11,622 2,922	5,535 5,535 4,603 932 12,750 12,617 102 31 1,722 311	756 64 691 13,625 13,283 313 29 1,485	222 222 142 80 1,298 1,264 30 4 290	179 64 115 3,739 3,704 27 8 474 68	310 248 62 23,984 60 25 23,900	2,070 2,070 2,070 76,984 4,445 72,539	7,110 7,110 7,110 38,130 1,830 36,300	1,114 1,114 185 928 525 525 525	3,767 405 3,362 1,738 1,738 0	30 6 24 41 41 0	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136 1,226	19 2 17 11 11 0	12,374 12,374 12,374 3,401 3,401 1,308 1,221
海馬	環利打 循環 化比 脱 濃白 火 直 処 直 処 理	用量 限利用量(リユース小計) 直接リユース 処理後(マテリアル)サイクル) 直接マテリアル)サイクル 処理後マテリアルリサイクル 型理後マテリアルリサイクル 量 ロ ・、乾燥 高 高 を を の の の の の の の の の の の の の	227,543 2,622 1,610 1,012 224,921 86,750 138,171 237,719 48,326 162,629 26,672 32,413 14,352 18,061	49,867 20,341 29,526 178,426 40,470 113,984 23,900 72 11,622 2,922 8,700	5,535 5,535 4,603 932 12,750 12,617 102 31 1,722 311	756 64 691 13,625 13,283 313 29 1,485	222 222 142 80 1,298 1,264 30 4 290	179 64 115 3,739 3,704 27 8 474 68	310 248 62 23,984 60 25 23,900	2,070 2,070 2,070 76,984 4,445 72,539	7,110 7,110 7,110 38,130 1,830 36,300	1,114 1,114 185 928 525 525 525	3,767 405 3,362 1,738 1,738 0	30 6 24 41 41 0	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136 1,226	19 2 17 11 11 0	12,374 12,374 3,401 3,401

表 2-2-2 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物種類別>[平成 17 年度] (その 2)

	- Z - Z -)	1/1		バイオマ	7ス系			. 3 179 13	7,7,7,3	非金属鉱	物系			
		家畜の死	全国牛乳容	(財)古紙再	(廃棄物統計	外の個別製品	は統計データ)	(B1) A11-1-1-25 to	C. an ab _ Friend			発棄物) 陶磁器類等	(産業) 燃え殻	発棄物) 無機性汚泥
		体	器環境協議 会資料	生促進センター資料	農林水産省	(農産園芸局)	農産課資料	(財) クリーン・ジャ/ 廃棄物(鉱業廃棄 動向調査」業	ハン・センター・産業物)・有価発生量の 種別調査結果	小計	,,,,,	Proj mas and Age 17	MM.7 C.MX	上水道汚泥
			飲料用紙容 器	古紙	稲わら	麦わら	もみがら	紙くず	繊維くず					
生		196	32	10,020	9,225	1,050	2,015	4,467		203,349	1,841	1,360	1,857	7,300
接循	f環利用	2		10,020				4,467		39,509	283		423	
	リュース小計 製品リュース									1,610 1,610	72 72			-
	部品リュース									1,010	,,,			
	マテリアルリサイクル小計	2		10,020				4,467		37,899	211		423	
	燃料化													
	製品化(コンポペト) 製品化(建設資材)									16,038				
	素材原料(鉄・非鉄金属)									10,000				
	素材原料(その他製品原料)			10,020				4,467		17,981	211		423	
	土壌改良・還元・土地造成									3,702 178				
接自	中和剤など 3然還元				6,058	300				1/6				
	最終処分	15			5,000					9,833	198	228	331	
投.	1	181	32		3,167	750	2,015			166,665	986	868	1,526	7,300
12.	直接投入	101	32		3,167	750	2,015			2,364	986	868	1,020	7,300
L	処理後投入													
	理による減量	44			255	279	261			51,373			271	6,496
産			32		2,910	471	1,754			1,198	645	43		-
	循環利用(リュース)小計 製品リュース													
	部品リュース													l
	循環利用(マテリアルリサイクル)小計	121	32							95,476	645	43	815	513
	燃料化											<u> </u>		<u> </u>
1	製品化(コンポペト) 製品化(建設資材)		-	-		-				68,037	205			
1	製品化(建設質材) 素材原料(鉄·非鉄金属)									18	200			l
l	素材原料(その他製品原料)		32							21,587	441	43	815	
1	土壤改良·還元·土地造成	121								4,604				513
1	中和剤など									1,230		F		<u> </u>
1	処理後再処理 処理後最終処分	14								526 5,994	341	526 299	17	291
自	然還元	.,,			2,910	471	1,754			0,004	371	200	.,	
_														
投.	直接投入									1,158 632	370 370	788 262		
	処理後投入									526	370	526		
処:	理による減量													
産										22	7	15		
	リュース小計													
	製品リユース部品リユース													
1	マテリアルリサイクル小計									22	7	15		
	燃料化													
	製品化(コンポスト)													
	製品化(建設資材)													
	素材原料(鉄・非鉄金属)													<u> </u>
1	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成									22	7	15		<u> </u>
1	土壌改長・遠元・土地造成 中和剤など													
1	処理後再処理													
L	処理後最終処分									1,136	363	773		
自	然還元											<u> </u>		l
生		196	32	10,020	9,225	1,050	2,015	4,467		203,349	1,841	1,360	1,857	7,300
_	環利用量	123	32	10,020				4,467		135,006	936	57	1,239	513
1	循環利用量(リュース小計)									1,610	72			
l	直接リユース									1,610	72			
	処理後リユース													
1	循環利用量(マテリアルリサイクル)	123	32	10,020				4,467		133,397	864	57	1,239	513
	直接マテリアルリサイクル	2		10,020				4,467		37,899	211		423	
Ļ	処理後マテリアルリサイクル	121	32							95,498	653	57	815	513
减	量化量	44			255	279	261			51,379	4	2	271	6,496
	焼却 脱水・乾燥	22	-	-	255	279	261			48,601		 	271	6,496
	濃縮	- 22								2,772		 	2/1	0,490
	MERC THE									2,112	4	2		
	自家処理			-						16,963	901	1,301	347	291
最	自家処理終処分量	29												
最	自家処理 終処分量 直接最終処分	29 15								9,833	198	228	331	
最	終処分量										198 704	228 1,072	331 17	291
	終処分量 直接最終処分	15			8,968	771	1,754			9,833				291
	終処分量 直接最終処分 処理後最終処分	15			8,968 6,058	771 300	1,754			9,833				291

表 2-2-2 廃棄物等の循環利用量の推計結果<廃棄物種類別>[平成 17 年度] (その3)

-	(単位:千t/年)		非金属銀											金属系
	F	無機性汚泥	廃酸	廃アルカリ	<u>産業廃棄物</u> ガラス陶磁器	J) 鉱さい	がれき類	ばいじん	ガラスびんリ		外の個別製品			
		建設業、製造業、鉱業	Junx	2011111	, . IPPO MATRIT		IVEX	.5.0 5/0	サイクル促進協議会資料	(財)クリーン 廃棄物)・有	・・ジャパン・セ 価発生量の重	マンター 産業 加向調査」業種	免棄物(鉱業 別調査結果	小計
		等無機性汚 泥							ガラスびん	燃え殻	ガラス陶磁器	鉱さい	ばいじん	
生		51,351	2,477	2,079	4,555	26,186	60,562	17,342	2,048			23,403	988	39,00
接循	盾環利用	1,689	62	116	278	5,997	1,332	3,399	1,538			23,403	988	27,92
	リュース小計 製品リュース								1,538 1,538					
	部品リユース								1,000					
	マテリアルリサイクル小計	1,689	62	116	278	5,997	1,332	3,399				23,403	988	27,92
	燃料化 製品化(コンポスト)													
	製品化(建設資材)				278	2,926	1,332					11,501		
	素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料)					2,946		3,399				10,013	988	27,12 80
	土壌改良・還元・土地造成	1,689				124		3,399				1,889	900	80
	中和剤など		62	116										
	自然還元 最終処分	2,628	27	23	702	1,859	1,393	2,445						38
_											l	l		
投	直接投入	48,723	2,450	2,056	3,854	24,327	59,169	14,897	510 510					14,56 3,87
L	処理後投入													- Oper
_	理による減量	39,614	1,323	1,449				2,220	E10					3,87
産	世出 循環利用(リュース)小計								510					3,87
1	製品リユース													
P	部品リユース 循環利用(マテリアルリサイクル)小計	5,697	909	339	2,770	17,911	56,322	9,000	510					76 9,20
2	燃料化	5,087	909	338	2,770	17,811	30,322	9,000	310					8,20
1	製品化(コンポスト)													
	製品化(建設資材) 素材原料(鉄·非鉄金属)		18		2,770	8,740	56,322							9,20
	素材原料(その他製品原料)	1,977	10			8,801		9,000	510					8,20
	土壤改良・還元・土地造成	3,720				371								
	中和剤など 処理後再処理		891	339										
	処理後最終処分	1,722	156	152	806	419	1,514	277						35
自	然還元													
投	žλ													43
	直接投入 処理後投入													43
処	型理による減量													
	出													6
	リユース小計 製品リユース													
	部品リユース													
ì	マテリアルリサイクル小計													6
	燃料化 製品化(コンポスト)													
	製品化(建設資材)													
	素材原料(鉄・非鉄金属)													5
	素材原料(その他製品原料)													
	土壌改良・還元・土地造成 中和剤など													
	処理後再処理													
Ļ	処理後最終処分													36
IB	1然還元								L					
生		51,351	2,477	2,079	4,555	26,186	60,562	17,342	2,048			23,403	988	39,06
循	毎週刊用量	7,387	971	455	3,048	23,908	57,655	12,399	2,048			23,403	988	37,95
	循環利用量(リュース小計) 直接リュース								1,538 1,538					76
	処理後リュース								1,000					76
	循環利用量(マテリアルリサイクル)	7,387	971	455	3,048	23,908	57,655	12,399	510			23,403	988	37,19
	直接マテリアルリサイクル	1,689	62	116	278	5,997	1,332	3,399				23,403	988	27,92
-	処理後マテリアルリサイクル	5,697	909	339	2,770	17,911	56,322	9,000	510					9,26
19%	競量化量 焼却	39,614	1,323	1,449				2,220						
	脱水・乾燥	39,614						2,220						
	濃縮		1,323	1,449										
	自家処理													
最	最終処分量 + + + = + + + + + + + + + + + + + + + +	4,350	183	175	1,508	2,278	2,907	2,723						1,10
	直接最終処分 処理後最終処分	2,628 1,722	27 156	23 152	702 806	1,859 419	1,393 1,514	2,445 277						38 71
自	处理使取称处方 3然還元量	1,722	100	102	800	419	1,514	211						/1
17														
	直接マテリアルリサイクル													

表 2-2-2 廃棄物等の循環利用量の推計結果 < 廃棄物種類別 > [平成 17 年度] (その 4)

	2−2−2 廃業物寺			コ里り	ノ丁比市	小木 `	ヽ 疣 未	化工			17%	, +)	<u>x</u> 1 /	((()	' ' '
	(単位:千t/年)		金属系						化石系	, ,-	Laborat .	/± ····			
	(-	一般廃棄物) 金属	(産業廃棄物) 金属くず	アルミ缶リサ		外の個別製品					発棄物) プラスチッ	(産業) 廃油	発棄物) 廃プラスチッ	(財)クリーン・ジ 「産業廃棄物(á	ヤバン・セン
		並属	並属くり	イクル協会資	サイクル協会	環境省、経済産業 省、(社)日本自動 東工業会資料	パン・センター「産 業廃棄物(鉱業廃 棄物)・有価発生量	鉄源年報、資 源統計年報	小計	ル	27677	9年/四	ク類	「座業廃棄物(創 価発生量の動向 査料	m 本ル・スペック 可調査 」業種: 古果
				料			// set in list do 1 to 146							廃油	廃プラ
				アルミ缶	スチール缶	自動車	金属くず	産業機械等に由来 する鉄スクラップ							チック
発生		1,758	10,947	66	451	2,369	800	22,669	15,351	593	5,197	3,471	6,052	38	
直接很	T環利用	210	4,248				800	22,669	583	57	111	274	103	38	
	リユース小計														
	製品リユース														
	部品リュース マテリアルリサイクル小計	210	4,248				800	22,669	583	57	111	274	103	38	
	燃料化	210	7,240				000	22,008	366	- 37	15	274	39	38	
	製品化(コンポスト)														
	製品化(建設資材)														
	素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料)	210	4,248				800	22,669	231	57	111		64		
	土壌改良・還元・土地造成						000		201	- 0,					
	中和剤など														
	自然還元														
接	曼終処分	123	263			<u> </u>			1,211	20	250	21	920		
投		991	10,685	66	451	2,369			9,625	210	833	3,450	5,132		
	直接投入	991		66	451	2,369			1,043	210	833				
,hr	処理後投入 理による減量	0							3 004	•	40	2 000	1 707		
_	世による減重	991		66	451	2,369			3,901 793	210	42 583	2,062	1,797		
1	循環利用(リュース)小計					764			248				248		
	製品リユース								248				248		
Ĵ	部品リュース				45-4	764			0.770	210		1 001	1040		
プロセス	循環利用(マテリアルリサイクル)小計 燃料化	991	6,087	66	451	1,605			3,773 2,136	210 0	583 117	1,031	1,949 988		
z	製品化(コンポスト)								2,100			1,001	500		
1	製品化(建設資材)														
	素材原料(鉄・非鉄金属)	991	6,087	66	451	1,605									
	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成								1,637	210	466		961		
	中和剤など														
	処理後再処理								137	0	137				
Ļ	処理後最終処分	0	350						1,190	0	71	83	1,035		
Ħ	然還元														
投		431							4,435	306	4,129				
	直接投入	431							4,297	306	3,992				
λn	型理後投入 理による減量								137 3,999	276	137 3,724				
	出	64							110	6	105				
	リユース小計														
	製品リュース														
プ	部品リュース マテリアルリサイクル小計	64							110	6	105				
ブコセス	燃料化	•							- 110		100				
Ž.	製品化(コンポスト)														
2	製品化(建設資材)														
	素材原料(鉄・非鉄金属)	57													
	素材原料(その他製品原料)	7							110	6	105				
	土壌改良・還元・土地造成 中和剤など														
	処理後再処理														
L	処理後最終処分	367							325	24	301				
自	然還元														
発生		1,758	10,947	66	451	2,369	800	22,669	15,351	593	5,197	3,471	6,052	38	
循	環利用量	1,265	10,334	66	451		800	22,669	4,714	272	799	1,305	2,300	38	
	循環利用量(リュース小計)					764			248				248		
	直接リユース														
	処理後リユース	4 655	40.00	-		764		00.00	248			4 00-	248		
	循環利用量(マテリアルリサイクル) 直接マテリアルリサイクル	1,265 210	10,334 4,248	66	451	1,605	800	22,669 22,669		272 57	799 111	1,305 274	2,052 103	38 38	_
l	回接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル	1,055	6,087	66	451	1,605	600	22,008	3,883	216	688	1,031	1,949	36	
減	量化量	2	0,007	30	701	1,550			7,912	277	3,776	2,062	1,797		
1	焼却								7,856	276	3,724	2,060	1,797		
1	脱水·乾燥	0							44	0	42	2			
	濃縮														
L	自家処理	2							12	1	11				
最	終処分量	490	613						2,725	44	622	104	1,955		
l	直接最終処分	123	263						1,211	20	250	21	920		
	処理後最終処分	367	350						1,515	24	372	83	1,035		
_	然還元量														
自															
自	直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル														

表 2-2-3 廃棄物等の発生及び循環利用量の推移 (その1)

	1	₹ Ζ-Ζ-,	2 15		Ω 1 1 ∨	<i>,</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		J. 111 .	AK 1.1.4	川里	07]正	י עוי	ての	' /	
	/ NA 44	. =.\	実績			D直線補間		実績	004	←細品目別の		114		実績	
	(単位		S55 1980	S56 1981	S57 1982	S58 1983	S59 1984	S60 1985	S61 1986	S62 1987	S63 1988	H1 1989	H2 1990	H3 1991	H4 1992
		発 生 量 循環利用量	48,557 16,696	48,863 16,351	49,169 16,005	49,475 15,660	49,781 15,314	50,083 14,979	51,800 15,488	53,517 15,997	55,233 16,506	56,950 17,015	58,684 17,527	58,868 17,133	59,260 17,652
	計	自然還元量	8,345 14,062	8,554 14,196	8,764	8,973 14,464	9,183 14,598	9,393 14,730	9,430 15,919	9,466 17,108	9,503	9,540 19,486	9,576	9,454	9,470 21,358
		滅量 化量最终见分量	9,454	9,763	14,330 10,072	10,381	10,690	10,981	10,968	10,955	18,297 10,942	10,929	20,672 10,909	21,331 10,953	10,784
	バ	発 生 量循環利用量	24,854 4,652	25,174 4,655	25,494 4,657	25,814 4,660	26,134 4,662	26,440 4,668	27,057 4,572	27,674 4,477	28,291 4,381	28,908 4,285	29,535 4,190	29,523 3,895	30,241 4,128
	イオ	自然還元量	8,345	8,554	8,764	8,973	9,183	9,393	9,430	9,466	9,503	9,540	9,576	9,454	9,470
	系	滅 量 化 量最終処分量	9,025 2,832	9,179 2,783	9,333 2,734	9,487 2,685	9,641 2,636	9,797 2,582	10,548 2,510	11,299 2,438	12,050 2,366	12,801 2,294	13,546	2.111	14,858 1,786
廃棄	非金	発 生 量	19,399	19,291	19,183	19,075	18,967	18,866	19,723	20,580	21,437	22,294	23,156	23,620	23,504
物等	795	循環利用量 自然還元量	8,862 0	8,443 0	8,024 0	7,605	7,186 0	6,771	7,172 0	7,573	7,974 0	8,375 0	8,781 0	8,929 0	9,389
	物	滅量 化量最終処分量	4,505 6,032	4,464 6,387	4,423 6,742	4,382 7,097	4,341 7,452	4,296 7,799	4,722 7,831	5,148 7,863	5,574 7,895	6,000 7,927	6,425 7,951	6,559 8,132	5,758 8,359
計	系	最終処分量 発 生 量	3,223	3,272	3,321	3,370	3,419	3,470	3,670	3,870	4,069	4,269	4,471	4,191	3,968
	金属	循環利用量自然還元量	2,942	2,994 0	3,046	3,098	3,150 0	3,204 0	3,399	3,594 0	3,788 0	3,983	4,177 0	3,957	3,753
		減量化量	3	3	3	3	3	1	2	3	4	5	6	6	6
		最終処分量 発 生 量	278 1,081	276 1,126	274 1,171	272 1,216	270 1,261	265 1,307	269 1,350	273 1,393	277 1,436	281 1,479	289 1,523	1,535	208 1,547
	华	循環利用量	240	259	278	297	316	336	345	354	363	372	380	353	382
	石系	自然還元量減 量 化量	529	550	571	592	613	636	647	658	669	680	695	700	736
-		最終処分量 発 生 量	312 4,394	317 4,395	322 4,396	327 4,397	332 4,398	335 4,402	358 4,549	381 4,696	404 4,843	427 4,990	448 5,143	482 5,218	431 5,199
		循環利用量	73	90	107	124	141	166	186	206	226	246	268	311	373
	計	自然還元量減量 化量	2,351	2,408	2,465	2,522	2,579	2,635	2,748	2,861	2,974	3,087	3,195	3,271	3,298
	Н	最 終 処 分 量	1,970 3,036	1,896 3,037	1,822 3,038	1,748	1,674 3,040	1,601 3,042	1,616 3,143	1,631 3,244	1,646	1,661	1,681 3,554	1,636 3,655	1,530 3,647
	バイ	循環利用量	26	32	38	44	50	61	69	77	85	93	102	145	177
	オオ系	自然還元量減量 化量	2,025	2,074	2,123	2,172	2,221	2,270	2,359	2,448	2,537	2,626	2,709	2,785	2,814
	非	最終 処分量	985	930	875	820	765	711	716	721	726	731	742	725	658
l _	金属	<u>発 生 量</u> 循環利用量	550 17	550 21	550 25	550 29	550 33	551 37	570 42	389 47	52	57	644 64	639 47	640
廃	鉱	自然還元量減量 化量	0	0	0	0	0	0	5	9			20	0 17	0 16
	系	最終 処分量	533	529 272	525 272	521	517	513 272	523	533	543	553	561	575	561
	金	循環利用量	272 29	36	43	272 50	272 57	65	281 72	79	86	93	318 98	296 113	297 126
	属系	自然還元量減量 化量	0	0	0	0	0	0	0		3		6	6	6
		最 終 処 分 量	243	236 536	229	222	215	207	208	209	210	211	214	177	165 615
	化	発 生 量循環利用量	536 1	1	536 1	536 1	536 1	537	555 3	3	3	3	627	628	7
		自然還元量減量 化量	0 326	334	0 342	350	0 358	0 364	383				0 460	0 463	462
-		最終処分量 発 生 量	209 33,263	201	193 33,861	185 34,160	177 34,459	170	169 36,197	168	.861 2.974 3.087 .631 1,646 3,645 .244 3,345 3,646 .77 85 93 .0 0 0 .448 2,537 2,626 .721 726 731 .889 688 627 .47 52 57 .0 0 0 .9 13 17 .533 543 538 .99 29 353 .90 29 30 .0 0 0 .0 0 0 .0 0 0 .0 0 0 .0 0 0 .0 0 0 .0 1 0 .0 1 0 .0 1 0 .0 0 0 .0 1 0 .0 1 <th>164 41,988</th> <th>159 42,176</th> <th>146 42,848</th>	164 41,988	159 42,176	146 42,848	
		循環利用量	10,630	33,562 10,261	9,891	9,522	9,152	34,751 8,783	9,113	9,444	9,774	10,104	10,431	9,974	10,760
	計	自然還元量減量 化量	6,905 8,804	7,110 8,862	7,316 8,920	7,521 8,978	7,727 9,036	7,932 9,091	7,994 10,158	8,055 11,225			8,239 14,428	8,207 14,985	8,163 14,976
		最終処分量 発 生 量	6,924	7,332 15,052	7,740	8,148	8,556	8,945	8,937	8,929		8,913	8,893	9,012	8,952
	バイ	循環利用量	14,672 2,387	2,444	15,432 2,500	15,812 2,557	16,192 2,613	16,563 2,672	17,201 2,655	2,639	2,622	2,605	19,756 2,587	19,771 2,279	20,555
	- オ 系	自然還元量減量 化量	6,905 4,093	7,110 4,179	7,316 4,265	7,521 4,351	7,727 4,437	7,932 4,523	7,994 5,176	8,055 5,829			8,239 7,788	8,207 8,206	8,163 8,960
	非	最終処分量 発 生 量	1,287 16,815	1,318 16,782	1,349 16,749	1,380 16,716	1,411 16,683	1,436 16,652	1,379 17,441	1,322		1,208	1,144 20,598	1,081 20,823	826 20,741
産	金屋	循環利用量	6,811	6,463	6,115	5,767	5,419	5,071	5,418	5,765	6,112	6,459	6,803	6,724	7,203
廃	鉱	自然還元量減量 化量	4,505	4,464	4,423	4,382	4,341	4,295	4,717	5,139	-	-	6,405	6,542	5,742
	系	最終処分量 発 生 量	5,499 1,311	5,858 1,226	6,217 1,141	6,576 1,056	6,935 971	7,286 887	7,308 880	7,330			7,390 853	7,557 793	7,798 724
	金	循環利用量	1,273	1,184	1,095	1,006	917	828	818	808	798	788	779	742	680
		自然還元量減量 化量	3	3	3	3	3	0	0				0	0	0
		最 終 処 分 量 発 生 量	35 465	40 502	45 539	50 576	55 613	58 649	61 675	64 701	67 727	70 753	75 781	51 789	43 828
		循環利用量	159	170	181	192	203	212	222	232	242	252	262	229	271
		自然還元量 減量化量	203	216	0 229	242	0 255	0 272	0 264	0 256	0 248	0 240	235	237	274
-		最 終 処 分 量 発 生 量	103 3,814	116 3,779	129 3,744	142 3,709	155 3,674	165 3,637	189 3,604	213 3,571	237 3,538	261 3,505	284 3,471	323 3,467	285 3,430
L	バイ	循環利用量	488	460	432	404	376	346	319	292	265	238	209	193	168
尿	オ系	自然還元量 減量 化量	2,766	2,784	2,802	2,820	2,838	2,856	2,870	2,884	2,898	2,912	2,925	2,969	2,960
-	_	最終処分量 発 生 量	560 7,086	535 7,127	510 7,168	485 7,209	7,250	435 7,293	415 7,450	395 7,607	375 7,763	355 7,920	336 8,082	305 8,007	7,783
		循環利用量	5,505	5,540	5,575	5,610	5,645	5,684	5,870	6,056	6,241	6,427	6,620	6,655	6,351
		自然還元量減量 化量	1,440 141	1,444 142	1,448 143	1,452 144	1,456 145	1,461 148	1,436 143	1,411	1,386 133	1,361 128	1,337 124	1,247 106	1,307 124
	\vdash	最終処分量 発 生 量	3,332	3,306	3,280	3,254	3,228	3,198	3,109	3,020	2,931	2,842	2,754	2,630	2,609
	バイ	循環利用量	1,751	1,719	1,687	1,655	1,623	1,589	1,529	1,469	1,409	1,349	1,292	1,278	1,177
	オ系	自然還元量 減量 化量	1,440 141	1,444 142	1,448 143	1,452 144	1,456 145	1,461 148	1,436 143	1,411 138	1,386 133	1,361 128	1,337 124	1,247 106	1,307 124
	ш	最終処分量 発 生 量	2,034	1,959	1,884	1,809	1,734	1,663	1,712	1,761	1,810	1,859	1,914	2,158	2,123
等		循環利用量	2,034	1,959	1,884	1,809	1,734	1,663	1,712	1,761	1,810	1,859	1,914 0	2,158	2,123
-		自然還元量 減量化量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		最終処分量 発 生 量	1,640	0 1,774	1,908	2,042	0 2,176	2,311	2,509	2,707	0 2,904	3,102	3,300	3,102	2,947
	金属	循環利用量 自然還元量	1,640	1,774	1,908	2,042	2,176	2,311	2,509	2,707	2,904	3,102	3,300	3,102	2,947
	系	減量化量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H	最 終 処 分 量 発 生 量	0 80	0 88	96	0 104	0 112	0 121	0 120	0 119	0 118	0 117	0 114	0 118	0 104
		循環利用量自然還元量	80	88 0	96 0	104	112 0	121	120	119	118 0	117 0	114 0	118	104
	系	減量化量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	l	最終 処分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表 2-2-3 廃棄物等の発生及び循環利用量の推移 (その2)

								1 0 1/1		リ川里					
	(単位	t:万t)	H5 1993	H6 1994	H7 1995	H8 1996	H9 1997	H10 1998	実線 H11 1999	H12 2000	H13 2001	H14 2002	H15 2003	H16 2004	H17 2005
		発 生 量	58,587	59,998	59,624	60,694	60,588	58,473	58,307	59,460	58,281	58,133	58,250	58,576	57,929
	ел.	循環利用量		18,031	19,273	19,615	19,200	18,797	19,530	21,278	20,683	21,082	22,191	22,658	22,754
	計	自然還元量減量 化量		9,473 22,834	9,178 22,963	9,033 23,916	8,814 24,427	8,534 24,010	8,524 24,018	8,384 24,089	8,390 23,897	8,410 23,654	7,835 24,245	8,117 24,312	8,162 23,772
		最終処分量		9,661	8,214	8,130	8,148	7,133	6,240	5,710	5,310	4,988	3,978	3,490	3,241
	バ	発生量	/	31,059	30,870	31,279	31,562	31,344	31,363	31,923	31,569	31,353	30,885	31,387	32,153
	1	循環利用量 自然還元量		4,210 9,473	4,031 9,178	3,986 9,033	3,996 8,814	4,186 8,534	4,023 8,524	4,643 8,384	4,326 8,390	4,339 8,410	4,579 7,835	4,720 8,117	4,987 8,162
	オ系	減 量 化 量		15,749	16,093	16,781	17,331	17,224	17,656	17,243	17,285	17,097	17,120	17,391	17,843
廃	非	最終処分量		1,627	1,571	1,482	1,421	1,400	1,159	1,655	1,567	1,508	1,351	1,161	1,162
棄	金	発 生 量循環利用量		23,143 9,680	22,989 11,046	23,395 11,236	22,718 10,612	21,536 10,594	21,265 11,366	21,672 12,347	21,190 12,341	20,957 12,398	21,622 13,318	21,440 13,515	20,335 13,501
物等	属鉱	自然還元量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	物	滅量 化量最终见分量	6,110 7,820	6,265 7,200	6,027 5,915	6,263 5,894	6,188 5,921	5,865 5,077	5,427 4,477	5,881 3,444	5,680 3,169	5,627 2,932	6,144 2,161	6,024 1,901	5,138 1,696
計	系	取 於 处 万 里 発 生 量		4,192	4,108	4,296	4,446	3,906	4,477	4,184	3,758	4,032	4,007	4,037	3,906
	金	循環利用量	-,	3,858	3,846	4,013	4,136	3,647	3,803	3,974	3,558	3,843	3,845	3,891	3,796
	属系	自然還元量減量化量		4	0 4	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0
		最終処分量		330	259	279	308	258	209	208	198	188	162	145	110
		発生量		1,604	1,656	1,724	1,861	1,687	1,667	1,681	1,765	1,790	1,736	1,712	1,535
	化石	循環利用量 自然還元量		284	349 0	380	455 0	370 0	338	314 0	457 0	501 0	449	532	471 0
	系	滅 量 化 量	733	816	839	869	905	919	934	964	932	930	981	897	791
		最終処分量 発 生 量		504 5,268	469 5,309	475 5,364	498 5,373	398 5,411	395 5,407	403 5,513	376 5,493	359 5,442	305 5,444	283	5,282
		<u>発生量</u> 循環利用量		470	518	546	586	650	703	785	823	863	915	5,351 939	1,002
	計	自然還元量	0	2 294	2.421	2.500	2 505	0	2.619	0	2.677	2 676	2.695	2.602	0
		滅 量 化 量最終 処分量		3,384 1,414	3,431 1,360	3,508 1,309	3,585 1,201	3,628 1,135	3,618 1,087	3,677 1,051	3,677 993	3,676 902	3,685 844	3,603 808	3,547 733
	バ	発生量	3,716	3,780	3,848	3,887	3,947	4,008	4,060	4,136	4,168	4,137	4,160	4,126	4,207
	1	循環利用量 自然還元量		252 0	289	309	348 0	388	429 0	485 0	532 0	563 0	590	621	669 0
	オ系	減 量 化 量	2,856	2,902	2,944	3,001	3,069	3,093	3,084	3,112	3,113	3,110	3,130	3,082	3,141
	非	最終処分量 発 生 量		626 582	615 552	577 534	530 494	529 468	546 422	540 410	522 378	463 372	439 363	424 350	397 320
_	金	循環利用量		67	73	73	78	94	93	102	99	98	103	98	99
廃	属鉱	自然還元量減量 化量		0 12	0 8	0 8	6	0 4	0	2	0	0	0	0	1
	物系	最終処分量		503	471	453	410	369	327	306	278	272	258	251	220
		発生量		292	286	302	288	276	249	247	221	208	203	193	176
	金属	循環利用量 自然還元量		141 0	147 0	153 0	150 0	155 0	162 0	167 0	148 0	140 0	141 0	135	127 0
	系	減量 化量		4	4	3	3	2	1	1	1	1	1	0	0
	_	最終処分量 発 生 量		147 614	135 623	145 641	136 644	119 659	86 676	78 720	73 726	68 725	61 718	57 681	49 579
	化	循環利用量	5	10	9	11	10	13	19	31	45	62	80	86	107
	石系	自然還元量減量化量		0 466	0 475	0 496	0 507	529	530	0 562	0 561	0 564	553	520	405
	系	最終 処 分 量	146	138	139	134	125	118	128	127	120	98	85	76	67
		発 生 量 循環利用量		43,134 10,683	41,891 10,891	42,860 11,173	41,485 9,364	40,849 10,242	39,978 10,151	40,605 11,330	40,024 11,171	39,323 11,027	40,659 12,970	41,588 13,860	42,168 14,986
	計	自然還元量	8,211	8,084	7,895	7,744	7,566	7,401	7,368	7,219	7,276	7,292	6,764	6,985	7,012
		滅 量 化 量最終処分量		16,393 7,977	16,497 6,610	17,368 6,575	17,846 6,712	17,415 5,790	17,496 4,968	17,569 4,487	17,403 4,174	17,048 3,956	17,895 3,030	18,156 2,588	17,747 2,423
	バ	発 生 量	20,724	21,268	21,157	21,506	21,797	21,745	21,739	21,783	21,903	21,571	21,384	21,964	22,750
	イ	循環利用量 自然還元量		2,664 8,084	2,437 7,895	2,365 7,744	2,310 7,566	2,515 7,401	2,276 7,368	2,333 7,219	2,371 7,276	2,307 7,292	2,488 6,764	2,580 6,985	2,835 7,012
	オ系	減 量 化 量	9,108	9,790	10,114	10,740	11,266	11,164	11,668	11,288	11,355	11,057	11,325	11,756	12,224
	非	最終処分量 発 生 量		731	712	659	656	663	428	943	901	915		611	680
産	金属	循環利用量		20,333	19,144	19,697	17,971	17,409	16,569	17,108	16,442	16,110	807 17,443	644 17,695	17,371
廃	鉱物		6,818	7,385	7,680	7,999	6,281	6,841	6,999	8,091	7,873	7,825	17,443 9,398	17,695 10,022	17,371 10,757
		自然還元量減量化量	6,818 0		7,680 0	7,999	6,281	6,841		8,091 0	7,873 0	7,825 0	17,443 9,398 0	17,695	17,371 10,757 0
	系	滅 量 化 量最終処分量	6,818 0 6,096 7,280	7,385 0 6,253 6,697	7,680 0 6,019 5,444	7,999 0 6,255 5,441	6,281 0 6,182 5,511	6,841 0 5,861 4,708	6,999 0 5,424 4,150	8,091 0 5,879 3,138	7,873 0 5,678 2,891	7,825 0 5,625 2,660	17,443 9,398 0 6,143 1,902	17,695 10,022 0 6,023 1,650	17,371 10,757 0 5,137 1,476
		減 量 化 量 最終処分量 発 生 量	6,818 0 6,096 7,280	7,385 0 6,253	7,680 0 6,019	7,999 0 6,255	6,281 0 6,182	6,841 0 5,861	6,999 0 5,424	8,091 0 5,879	7,873 0 5,678	7,825 0 5,625	17,443 9,398 0 6,143	17,695 10,022 0 6,023	17,371 10,757 0 5,137
	金属	減 量 化 量 最終処分量 発 生 量 循環利用量 自然還元量	6,818 0 6,096 7,280 603 575	7,385 0 6,253 6,697 650 467	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0	8,091 0 5,879 3,138 810 680	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0	7,825 0 5,625 2,660 768 648	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033
	金属	減 量 化 量 最終処分量 発 生 量 循環利用量	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0	7,385 0 6,253 6,697 650 467 0	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0	8,091 0 5,879 3,138 810 680 0	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0
	金属系	減量 化 量 最終 生 量 6 環 現 用 1 量 化 分 量 化 分 量 発 生 量	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0 0 28 810	7,385 0 6,253 6,697 650 467 0 183 883	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0 0 123	8,091 0 5,879 3,138 810 680 0 0 130	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 88 925	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61
	金属系 化石	減量 化量 最終処分量 循環利用量 自然還化量 級級の分量	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0 0 28 810 223	7,385 0 6,253 6,697 650 467 0	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0 0	8,091 0 5,879 3,138 810 680 0	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120 874 247	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 61 952 360 0
	金属系化	滅 最 化 分量量量量 版 數	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0 28 810 223 0 271	7,385 0 6,253 6,697 650 467 0 183 883 167 0 350	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 364	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 0 373	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 398	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 390	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0 0 123 870 198 0 404	8,091 0 5,879 3,138 810 680 0 130 904 226 0 402	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 370	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120 874 247 0 365	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 928 280 0 428	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 88 925 341 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 952 360 0 386
	金属系 化石系	減量 化 量量 整	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0 0 28 810 223 0 271 317	7,385 0 6,253 6,697 650 467 0 183 883 167	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0 0 123 870 198	8,091 0 5,879 3,138 810 680 0 0 130 904 226	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120 874 247	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 928 280 0	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 88 925 341	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 61 952 360 0
L	金属系 化石系 バ	滅最差 连球 化分量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0 0 28 810 223 0 271 317 3,404 148	7,385 0 6,253 6,697 650 467 0 0 183 183 167 0 350 350 336 3,336	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 364 330 3,271 105	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 0 373 341 3,289 112	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 398 373 3,229 103	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 390 280 3,173 90	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0 0 123 870 198 0 404 407 3,081 83	8,091 0 5,879 3,138 810 0 0 130 904 226 0 402 276 2,997 70	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 370 2,949 71	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120 874 247 0 365 261 3,034 62	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 928 280 0 428 220 2,745 55	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 0 888 925 341 0 377 207 2,613 50	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 952 360 0 0 386 206 2,515 31
し尿	金属系 化石系 バイオ	滅最発循自滅最発循自滅最発循自滅最発循自滅最発殖性 外 里量量量量 処生 利速 化分量 里量量量 数 長終 環然量終 理然 景 级生 利速 化分量 用声量	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0 0 28 810 223 0 271 3,404 148 0	7,385 0 6,253 6,697 650 0 0 183 183 167 0 350 366 3,336 3,336 132	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 364 330 3,271 105 0	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 0 373 341 3,289 112	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 398 373 3,229 103 0	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 868 197 0 390 280 3,173 0	6,999 0 5,424 4,150 800 0 123 870 0 404 267 3,081 83 0	8,091 0 5,879 3,138 810 680 0 0 130 904 226 0 402 276 2,997	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 370 256 2,949 1	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 120 874 247 0 365 261 3,034 622 0	17,443 9,398 6,143 1,902 904 804 0 0 0 101 11 928 280 0 0 428 220 2,745 0	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 88 88 925 341 0 0 3377 207 2,613	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 61 952 360 0 386 206 2,515
	金属系 化石系 バイ	減 最 発 循 自 減 最 発 循 自 減 最 発 循 自 減 最 発	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0 0 28 810 223 0 271 3,404 148 0 2,962 295	7,385 0 6,253 6,697 650 0 0 183 187 0 350 350 336 3336 132 0 2,933 270	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 330 3,271 105 0 2,922 244	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 0 3,289 112 0 2,932 246	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 0 3398 373 3,229 103 0 2,891 235	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 280 3,173 90 0 2,875 208	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0 0 123 870 198 0 404 404 267 3,081 83 0 2,813 185	8,091 0 5,879 3,138 810 680 0 0 0 130 904 226 0 402 275 2,755 172	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 370 256 2,949 71 0 2,734 144	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120 874 247 0 365 261 3,034 62 0 2,843 129	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 1928 280 0 428 220 2,745 55 0 0 2,585 55	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 88 925 341 0 0 377 207 2,613 50 0 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,033 0 0 0 5 1,033 0 0 0 0 61 1 952 360 0 0 386 206 2,515 31 0 0 2,398 85
	金属系 化石系 バイオ	滅嚴発循自減最差循自減最差循自減最差循自減最差的環然量級生利還化分 用元化分量量量数据数量級生利還化分用元化分量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量	6,818 0 6,096 7,280 0 0 0 28 810 271 317 3,404 148 0 2,962 295 7,627	7,385 0 6,253 6,697 650 467 0 183 883 167 0 350 366 3,336 132 0 2,933 270 8,260	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 124 942 249 0 364 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 0 373 341 3,289 112 0 2,932 246 9,181	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 398 373 3,229 103 0 2,891 235 10,501	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 390 280 3,173 90 0 2,875 208 9,040	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0 0 123 870 198 9 404 267 3,081 83 0 2,813 185 9,841	8,091 0 5,879 3,138 810 680 0 130 904 402 226 0 402 276 2,997 70 0 2,755 172 10,345	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 126 856 230 0 370 256 2,949 711 0 2,734 1444 9,815	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120 874 247 0 365 261 3,034 62 0 0 2,883 129 10,334	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 1928 280 0 428 220 2,745 55 0 0 2,585 0 1,902 1	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 888 925 341 0 377 207 2,613 50 0 2,469 9,025	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 0 1 61 1 952 360 206 2,515 31 0 0 2,398 2,398 7,964
	金属系 化石系 バイオ	滅 最 発 循 自 減 最 発 循 自 減 最 発 循 自 減 最 発 環 然 量 処 生 利 還 化 少 用 元 化 分 用 元 化 分 用 元 化 分 用 元 化 分 用 元 化 分 用 元 化 分 用 元 化 分 用 元 化 分 用 元 化 分 用 元 化 分 用 元 日 量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0 0 223 0 271 317 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278	7,385 0,6,253 6,697 650 0 0 183 883 167 0 350 366 3,336 0 2,933 270 8,260 6,747 1,389	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 364 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153 7,759 1,283	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 0 373 341 3,289 112 0 2,932 246 9,181 7,784 1,289	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 398 373 3,229 103 0 2,891 235 10,501 9,147 1,248	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 390 280 3,173 90 0 2,875 208 9,040 7,815 1,133	6,999 0 5,424 4,150 800 0 0 123 870 0 404 404 267 3,081 83 0 2,813 185 9,841 8,593 1,156	8,091 0 5,879 3,138 810 0 0 0 130 904 226 0 402 276 2,997 70 0 1275 172 10,348 9,093 1,165	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 370 256 2,949 71 0 2,734 144 9,815 8,618	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120 874 247 0 365 261 3,034 62 0 2,843 129 10,334 9,129 1,117	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 0 101 928 280 220 2,745 555 0 0 2,585 105 9,402 8,252	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 88 925 341 0 207 2,613 50 0 2,469 93 9,025 7,809	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,095 1,095 2,360 0 61 952 360 206 2,515 0 2,398 85 7,964 6,735
	金属系 化石系 バイオ系	滅 最 化 少 量量量量量 性 如 分 量量量量 地 如 分 量量量量 地 如 分 量量量量 地 如 中 利 還 化 少 十 用 元 化 少 日 用 元 是 如 里 和 還 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 化 少 日 和 元 全 日 五 元 2 年 2 年	6,818 0 6,096 7,280 603 575 0 0 28 810 223 0 271 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278 108	7,385 0 6,253 6,697 650 0 0 183 3883 167 0 350 350 350 0 2,933 270 8,260 6,747 1,389 124	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153 7,759	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 0 333 341 3,289 112 0 2,932 246 9,181 7,784 1,289 108	6,281 0,182 5,511 6335 4633 0 0 172 1,082 310 0 398 373 3,299 103 0 2,891 235 10,501 9,147 1,248 105	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 280 3,173 0 2,875 208 9,040 7,815 1,133 92	6,999 0 5,424 4,150 800 678 0 123 870 198 0 404 267 3,081 83 0 0 2,813 185 9,841 8,593 1,156 91	8,091 0 5,879 3,138 810 680 0 0 130 904 402 226 6 2,997 70 0 2,755 172 10,345 9,093 1,165 88	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 370 256 2,949 71 0 2,734 144 9,815	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120 874 247 0 365 261 3,034 62 0 2,843 129 10,334 9,129	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 101 1928 280 428 220 2,745 55 0 0 2,585 105 9,402 8,252 1,071	17,695 10,022 0 6,023 1,650 0 0 0 0 0 88 8 925 341 0 377 207 2,613 50 0 0 2,469 93 9,025 7,809 1,132	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,095 1,095 360 0 0 386 206 2,515 31 0 2,398 2,398 4,7964 6,735 1,150
	金属系 化石系 パイオ系 計	滅 養 化 少 量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量	6,818 0 6,096 7,280 603 603 575 0 0 28 810 223 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278 108 0 0	7,385 0 6,253 6,697 650 0 0 183 883 167 0 350 350 350 320 0 2,933 270 8,260 6,747 1,389 1,124 0	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 364 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 0 2,595	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 0 373 341 3,289 112 0 2,932 246 9,181 7,784 1,289 108 0 0 0	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 398 373 3,229 103 0 2,891 10,501 9,147 1,248 105 0 0	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 280 3,173 90 0 2,2875 208 9,040 7,815 1,133 92 0 0	6,999 0 5,424 4,150 800 0 0 123 870 198 0 404 267 3,081 185 9,841 8,593 1,156 91 0 0	8,091 0 5,879 3,138 810 0 0 130 904 402 226 0 402 276 2,997 0 0 2,755 172 10,345 9,03 1,165 88 80 0	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 370 256 2,949 2,734 1,44 9,815 8,618 1,115 82 0 0	7,825 0 5,625 2,660 768 648 0 0 120 874 247 0 365 261 3,034 247 20 2,843 129 10,334 9,129 1,117 88 0	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 0 0 101 11 928 280 0 428 220 2,745 55 0 2,585 105 9,402 8,252 1,797 9,002 8,252 1,797 9,002 8,003 8,004 8,0	17,695 10,022 0 6,023 1,650 0 0 0 0 0 88 8925 341 0 0 2,2613 50 0 2,469 9,025 7,809 1,809	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 1 952 360 0 0 386 2,515 31 0 2,398 4,796 4,735 1,150 7,964
	金属系 化石系 パイオ系 計 パイ	減 最 発 循 自 減 最 発 循 自 減 最 発 循 自 減 最 発 循 自 減 最 発 環 然 量 级 生 利 還 化 少 用 元 元 少 用 元 元 少 用 元 元 少 用 元 元 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 用 元 化 少 里 一 里 量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量	6,818 0,6,096 7,280 603 575 0 0 28 810 223 0 271 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278 0 0 2,495 1,109	7,385 0,6253 6,697 650 0 0 183 883 167 0 350 350 336 333 270 8,260 8,260 6,747 1,389 124	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 364 330 105 0 2,922 244 9,153 1,283 1,283 1,33 1,283 1,283 1,33 1,33 1,34 1,3	7,999 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 0 3,289 112 0 2,932 246 9,181 1,784 1,289 108 0 0 0 0 1,349 1,349 1,499 1,798	6,281 0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 398 373 3,229 103 0 2,891 235 10,501 1,248 10,501 1,248 1,448 1	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 280 3,173 90 0 2,875 208 9,040 1,133 92	6,999 0 5,424 4,150 800 0 0 123 870 198 0 404 267 3,081 83 0 2,813 185 9,841 1,156 91	8,091 0 9,3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,997 70 0 2,997 172 10,345 888 0 0 3,007 1,755	7,873 0 5,678 2,891 8233 698 0 0 126 856 230 0 256 2,949 71 0 2,734 144 9,815 8,618 1,115 82 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 120 874 247 0 365 261 3,034 62 0 2,843 129 10,334 9,129 1,117 88 8 0 0	17,443 9,398 6,143 1,902 904 804 0 0 0 101 101 928 280 220 2,745 55 0 0 2,585 105 9,402 8,252 1,071 79	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 0 888 8925 341 0 0 377 207 2,613 50 0 2,469 93 9,025 7,809 1,132 84	17,371 10,757 0 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 1952 360 0 0 386 206 2,515 31 0 0 2,398 85 7,964 6,735 1,150 0 0
	金属系 化石系 パイオ系 計 バ	減 最	6,818 0 6,096 7,280 0 0 0 28 810 0 271 317 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278 0 1,109 1,109 1,278	7,385 0 6,253 6,697 650 0 183 883 167 0 350 350 350 6,747 1,389 124 0 1,162 1,389	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 364 330 3,271 105 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 1,200	7,999 0 0 6,255 5,441 692 558 0 0 134 965 251 251 251 251 251 251 251 251 251 25	6,281 0,0 6,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 398 373 3,229 103 10,501 9,147 1,248 105 0 2,589 1,235 1,248 1,488	6,841 0 1,708 827 689 0 0 139 868 197 0 280 390 2,875 208 9,040 7,815 1,133 92	6,999 0 5,424 4,150 800 0 0 123 870 198 0 404 267 3,081 83 0 2,813 185 9,841 8,593 1,156 1,235 1,235 1,156	8,091 0 0,3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,997 70 0 2,755 172 10,348 9,093 1,165 88	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 270 2,734 144 144 144 148 18,115 8,618 1,115 8,618 1,115 1,	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 0 120 874 247 0 365 261 3,034 62 2,843 129 10,334 9,129 1,117 88 0 0 2,841 1,117 1,	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 1928 280 2,745 55 0 2,585 105 9,402 8,252 1,071 79 0 1,446 1,071 77	17,695 10,022 0 6,023 1,650 0 0 0 0 0 88 8925 341 0 0 377 207 2613 50 0 2,469 93 9,025 7,809 1,132 844 0 1,468 1,132	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 61 61 952 360 206 206 2,515 31 0 2,398 85 7,964 6,735 1,150 79 0 2,681 1,452 1,150 79
	金属系 化石系 バイオ系 計 バイオ	滅 最免 循自滅 最 免 循自滅 最 免 循自滅 最 免 環然 量 終 理然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 終 理 然 量 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 量 於 理 於 理	6,818 0 6,096 7,280 0 0 0 3 575 0 0 28 810 223 0 271 3,404 148 0 2,962 2,955 7,627 6,241 1,278 0 0 1,278 1,278 1,278 1,278 1,278 1,278 1,278 1,108 1,109 1,109 1,109 1,278 1,109 1,109 1,278 1,109 1,1	7,385 0 6,253 6,697 650 0 183 167 0 350 366 3366 132 0 2,933 270 8,260 6,747 1,389 124 0 2,675 1,162 1,389 1,162 0 2,673	7,680 0 6,019 5,444 6488 525 0 0 124 942 249 0 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 1,283 1,294 1,200 1,283 1	7,999 0 0 0,255 5,441 692 558 0 134 965 251 0 373 341 3,289 112 0 2,932 2,46 9,181 7,784 1,289 0 2,597 1,200 1,289 108	6,281 0 0,182 5,511 635 463 0 0 172 1,082 310 0 398 373 3,229 103 10,501 2,891 1,248 1,2	6,841 0 0 1,861 4,708 8,708 8,708 8,708 1,90 0 0 1,193 1,1133 9,2 0 2,418 1,193 1,1133 9,2 0 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0,418 1,1133 9,2 0 0 0,418 1,1133 9,2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6,999 0 0 5,424 4,150 800 0 0 123 870 198 0 404 404 267 3.081 83 0 2,813 1,156 9,841 8,593 1,156 9,2483 1,235	8,091 0 5,879 3,138 810 0 0 130 904 402 276 2.276 2.275 172 10,345 9,093 1,165 88 0 1,165 88	7,873 0 0 5,678 2,891 823 698 0 126 230 0 0 370 256 2,949 1 0 2,734 1,44 1,115 8,618 1,115 82 0 1,352 0 1,352 0 1,115 82 0	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 120 874 247 0 3655 261 3,034 62 2 9,129 1,117 8,129 1,117 8,8 8 0 1,406 1,117 8,8	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 111 928 280 0 428 220 2,745 55 105 9,402 8,252 1,071 79 0 2,596 1,446 1,071 79	17,695 10,022 0 6,023 1,650 0 0 0 0 0 0 88 8925 341 0 0 377 207 2,613 50 0 0 2,469 93 9,025 7,809 9,025 1,132 8,44 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 952 360 0 386 206 2,515 31 0 2,398 85 7,964 6,735 1,150 79 0 2,681 1,452 1,150 79
尿	金属系 化石系 バイオ系 計 バイオ系 非金	滅 嚴免 缩自滅 最免 循自滅 最免 循自滅 最免 循自滅 最免 項然 量級 生利還 化少年利 用元化少年 元化少年 元化少年 元化少年 元化少年 元化少年 元化少年 一种	6,818 0 6,096 7,280 0 0 0 28 810 0 271 317 3,404 148 0 2,952 7,627 6,241 1,278 1,109 1,278 1,109 1,278 1,	7,385 0 0,253 6,697 0 0 183 883 167 0 350 366 132 0 2,270 8,260 6,747 1,389 124 0 2,675 1,162 1,389 124 0 0 2,228	7,680 0 6,019 5,444 6448 525 0 0 124 942 249 0 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 0 2,594 1,200 1,283 1,203 1,203 1,283 1,203 1,2	7,999 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6,281 0 6,182 5,511 6335 463 0 0 172 310 0 8 373 373 30 103 103 10,501 10,50	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 868 197 0 280 3,173 90 0 2,875 208 9,040 0 7,815 1,133 1,134 1,1	6,999 0 5,424 4,150 8,000 0 678 0 123 870 198 0 404 4,274 4,274	8,091 0 0 3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,997 70 0 2,997 172 10,345 88 0 0 3,007 1,755	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 126 856 230 0 256 2,949 71 0 2,734 144 9,815 8,618 1,115 82 0 1,352 1,115 0 4,370	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 120 874 247 0 365 261 3,034 62 0 2,843 129 10,334 9,129 1,117 88 8 0 0 2,611 1,117 8,8 1,110 8,8 1,10 8 1,10 1,10	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 101 101 928 280 428 220 2,745 55 0 2,585 105 9,402 8,252 1,071 79 0 0 3,817	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 88 8925 341 341 377 207 2,613 50 0 2,469 93 9,025 7,809 1,132 84 0 0 2,684 1,468 1,132 84 0 0 3,395	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 15 952 360 206 2,515 31 0 2,398 85 7,964 6,735 1,150 79 0 2,681 1,452 1,150 79 0 2,684
	金属系 化石系 バイオ系 計 バイオ系 非金属鉱	滅 最 発 循 自 減 最 発 循 自 減 最 免 循 自 減 最 免 循 自 減 最 免 循 自 減 最 免 項 然 量 終 可 可 和 元 化 分 图 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量	6,818 0 6,096 7,280 0 0 0 3 575 0 0 28 810 223 3 0 271 317 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278 108 0 2,495 1,109 1,278 1,000 1,100 1,000 1,	7,385 0 0,253 6,697 650 0 0 183 883 167 0 350 366 3,336 132 270 8,260 6,747 1,389 124 0 2,238 1,1389 1,162 1,162 1,162 1,189 1,140 0 0 0 1,189 1,	7,680 0 6,019 5,444 6488 525 0 0 124 942 249 0 330 3,271 105 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 2,594 1,283 113 0 1,283 1,2	7,999 0,000	6,281 0,182 5,511 6315 463 0 0 172 1,082 310 0 3,398 373 3,229 103 103 103 103 103 103 103 103	6,841 0 1,861 4,708 8,961 0 0 0 139 868 197 0 2,80 3,173 90 0 2,875 208 9,040 7,815 1,133 92 0 2,418 1,133 92 0 3,659 3,659 3,659 0	6,999 0 0 4,4274 4,150 870 0 123 870 0 198 0 404 267 3,081 883 0 0 2,813 185 9,841 83 1,156 91 0 0 4,274 4,274	8,091 0 5,879 3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,997 70 0 2,755 172 10,345 9,093 1,165 88 0 3,007 1,155 88 0 0 4,154 4,154 4,154	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 2,734 144 9,815 8,618 1,115 82 0 1,352 0 2,550 1,352 0 1,352 0 1,352 0 0 1,352 0 0 1,352 0 0 1,444 1,445 1,4	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 120 874 247 0 3,655 261 3,034 62 0 2,843 129 1,117 88 0 1,117 88 0 1,117 88 0 4,476	17,443 9,398 0,61,43 1,902 904 804 0 0 101 1928 280 2,745 55 0 2,585 105 9,402 8,252 1,071 79 0 0 2,596 1,446 1,071 79 0 0 3,817 3,817	17,695 10,022 0 6,023 1,650 0 0 0 0 0 88 88 925 341 0 0 2,469 9,025 7,809 1,132 84 0 0 2,684 1,138 84 0 0 0 3,335 3,395 3,395	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 6 61 952 360 206 206 2.515 31 0 2,398 85 7,964 6,735 1,150 79 0 2,681 1,452 1,159 0 2,644 2,644
尿	金属系 化石系 パイオ系 計 パイオ系 非金属	滅 嚴免循自減 最免循自減 最免循 自減 最免循 自減 最免循 自減 最免循 自減 最免循 自減 最多,環然 量終 環然 量經 型量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量	6,818 0 6,096 7,280 0 0 0 28 810 0 271 3,404 148 0 2,952 7,627 6,241 1,278 108 0 2,495 1,109 1,278 1,278 0 2,078 2,078 2,078 2,078 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,385 0 6,253 6,697 0 0 183 167 0 183 167 0 350 366 3336 132 0 0,2933 270 8,260 6,747 1,389 124 0 2,228 1,162 1,228 2,228 0 0 0 0	7,680 0 6,019 5,444 6488 525 0 0 124 942 249 0 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 2,594 1,200 1,283 1,200 1,283 1,200 1,283 0 0 0 1,283 1,295	7,999 0 0,255 5,441 692 558 0 134 965 251 0 373 341 3,289 112 0 2,932 2,46 9,181 1,7,84 1,289 1,289 1,289 1,289 0 2,597 1,200 1,289 0 3,164 3,164 3,164 3,164 0 0	6,281 0 0,182 5,511 635 463 0 0 172 310 0 398 373 3,229 103 10,501 2,351 10,501 9,147 1,248 1,045 1,235 1,248 1,24	6,841 0 5,861 4,708 8,708 8,708 8,708 8,868 197 0 3,103 90 0 0 2,875 2,875 2,875 1,133 9,040 7,815 1,133 1,134 1,	6,999 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	8,091 0 9,5,879 3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,275 172 10,345 1,165 88 0 3,007 1,755 1,165 88 0 4,154 4,154 4,154 4,154 0 0 0	7,873 0 0 8 5,678 2,891 8233 698 0 126 230 0 370 256 2,949 1144 9,815 8,618 1,115 82 0 1,352 1,115 82 0 4,370 4,370 0 0 0	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 120 874 247 0 3635 261 3,034 62 0 2,8443 129 10,334 9,129 11,117 88 0 0 2,641 1,117 88 80 0 4,476 4,476 4,476 4,476 0 0 0 0	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 11 928 280 220 2,745 555 105 9,402 8,252 1,071 79 0 2,586 1,071 79 0 3,817 3,817 3,817 3,817	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 88 925 341 0 377 207 2,613 50 0 2,469 93 9,025 7,809 1,132 84 0 0 2,684 1,143 8 1,132 8 1,143 0 3,395 3,395 3,395 0 0 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 952 360 206 2,515 31 0 2,398 85 7,964 6,735 1,150 79 0 2,681 1,452 1,150 79 0 2,644 2,644 2,644 0 0
尿	金属系 化石系 バイオ系 計 バイオ系 非金属鉱物系	滅	6,818 0 6,096 7,280 0 0 0 0 28 810 223 0 271 317 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278 108 0 2,495 1,109 1,278 1,09 2,078 1,278 1,09 1,278 1,09 1,278 1,09	7,385 0 6,253 6,697 650 467 0 0 183 883 167 0 3,350 366 3,336 132 0 2,933 270 8,260 6,253 142 1,1389 124 0 0 2,228 1,1389	7,680 0 6,019 5,444 8,525 0 0 124 942 249 0 0 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153 7,153 113 0 1,283 113 0 1,283 1128 1,283 1,	7,999 0 0 5,255 5,441 6,255 5,441 965 251 0 134 965 251 333 341 3,289 112 0 2,932 246 9,181 1,289 108 0 1,289 108 0 1,289 108 0 3,164 3,164 3,164 0 0 0 3,302	6,281 0,182 5,511 6,182 5,511 0 0 172 1,082 310 0 2,310 0 2,891 103 105 0 2,589 1,248 105 0 2,589 1,248 105 0 0 0 1,248 1	6,841 0 1,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 2,80 3,173 9 2,875 208 9,040 9,040 1,133 92 0 2,418 1,133 92 0 0 3,659 3,659 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6,999 0 0 4,150 800 0 123 870 198 0 0 404 267 3,081 83 0 0 2,813 185 9,841 83 1,156 91 0 2,483 1,235 1,156 91 0 4,274 4,274 4,274 4,274 0 0 0 0 2,963	8,091 0 5,879 3,138 810 0 0 130 904 226 276 2,755 172 10,345 9,093 1,165 88 0 0 3,007 1,755 1,165 88 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,873 0 5,678 2,891 0 0 126 856 230 0 0 256 2,949 71 0 2,734 1,44 9,815 8,618 8,618 1,115 82 0 2,550 1,352 1,115 82 0 2,370 2,56 1,370 0 1,470 1	7,825 0 5,625 2,660 0 0 120 874 247 0 3,034 6 2,843 129 1,117 88 0 1,117 88 0 4,476 4,476 4,476 0 0 3,055	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 1928 280 2,745 55 0 2,585 1055 9,402 8,252 1,071 79 0 0 2,596 1,446 1,071 79 0 0 3,817 3,817 0 0 0 2,900	17,695 10,022 0 6,023 1,650 0 0 0 0 88 88 925 341 0 0 2,469 9,025 7,809 1,132 84 0 0 2,684 1,468	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 6 61 1952 3660 2,515 31 0 2,398 2,398 2,398 1,452 1,150 79 0 2,634 2,644 2,644 2,644 2,644 2,644 2,644 2,644
尿	金属系 化石系 バイオ系 計 バイオ系 非金属鉱物系 金属	滅 菱 化分 图量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量量	6,818 0 6,096 7,280 0 0 0 28 810 223 0 271 317 3,404 148 0 2,95 7,627 6,241 1,278 108 0 2,495 1,109 1,109 1,278 1,27	7,385 0 6,253 6,697 0 183 883 167 0 350 350 350 270 8,260 6,267 1,389 124 0 2,675 1,162 1,389 124 0 0 2,675 0 0 3,250 0 0 3,250 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,680 0 6,019 5,444 648 525 0 0 124 942 249 0 330 3,271 105 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 2,594 1,290 1,290 1,283 113 0 3,293 3,293 3,293 3,293 3,293 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,999 0 0 5 6,255 5,441 6,255 5,441 6,255	6,281 0,182 5,511 6355 463 0 0 172 1,082 310 0 3398 373 3,229 103 10,501 2,891 1,235 10,501 9,147 1,248 105 0 4,253 4,	6,841 0 1,861 4,708 827 689 0 0 0 139 868 868 197 0 280 3,173 90 0 2,875 208 9,040 7,815 1,133 92 0 2,418 1,193 1,133 92 0 3,659 3,659 3,659 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6,999 0 0 0 4,24 4,150 870 0 123 870 0 198 0 404 44 267 3,081 185 9,841 8,593 1,156 91 0 4,274 4,274 4,274 4,274 0 0 0 0 0 2,963 2,963	8,091 0 5,879 3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,755 172 10,345 9,093 1,165 88 0 3,007 1,755 1,165 88 0 4,154 4,154 4,154 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,873 0 0 8 2,891 823 698 0 126 856 6 230 0 256 2,949 1,115 82 0 1,352 1,115 82 0 4,370 4,370 0 0 0 2,713 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 120 874 247 0 3655 261 3,034 62 2 9 10,334 9,129 1,117 88 0 0 2,611 1,406 1,117 88 0 0 3,055 3,055 3,055 3,055	17,443 9,398 9,398 1,902 904 804 0 0 101 1928 280 280 2,745 55 105 9,402 8,252 1,071 79 0 2,596 1,446 1,476 1,3817 79 0 0 3,817 3,817 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17,695 10,022 0 6,023 1,650 0 0 0 0 88 8 925 341 0 0 2,469 9,025 7,809 1,132 84 0 0 2,684 1,132 84 0 0 0 0 0 0 2,840 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 6 61 952 360 206 206 226 386 22,515 31 0 2,398 85 7,964 6,735 1,150 79 0 2,681 1,452 1,150 79 0 2,644 2,644 2,644 0 0 0 0 0 2,636
尿	金属系 化石系 バイオ系 計 バイオ系 非金属鉱物系 金属	滅	6,818 0 6,096 7,280 0 0 28 810 0 271 317 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278 0 1,109 1,208 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,385 0 0,6253 6,697 0 0 183 883 167 0 350 350 350 6,747 1,389 124 0 0,2,933 1,162 1,162 1,389 1,389 1	7,680 0 0 0,019 5,444 648 525 0 0 124 249 0 0 364 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 0 1,200 1,283 113 0 0 3,293 0 0 0 0 3,174 3,174	7,999 6,255 5,441 0 134 965 251 373 341 3,289 112 246 9,181 7,784 1,289 108 0 1,200 1,200 1,200 1,200 1,3,164 0 0 0 0 3,3,02 0 0 0	6,281 0 6,182 5,511 6335 463 0 0 172 310 0 398 373 373 3,229 103 0 103 0 104 105 105 105 105 105 105 105 105 105 105	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 868 197 0 280 3,173 3,173 208 9,040 7,815 1,133 92 0 2,418 1,193	6,999 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	8,091 0 5,879 3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,997 70 0 2,755 172 10,348 9,093 1,165 88 0 1,755 1,755 1,755 1,755 1,755 1,155 1,68 0 0 0 0 0 0 0 0 1,00	7,873 0 5,678 2,891 823 698 0 0 126 856 230 0 0 2,75 1115 8,618 1,115 8,2 0 2,349 1,352 1,352 1,352 1,352 1,352 1,352 1,370 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,825 0 5,625 2,660 0 120 874 247 0 365 261 3,034 129 1,117 88 0 0 2,843 129 1,117 88 0 0 1,117 8,117	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 1928 280 220 2,745 55 0 2,585 105 8,252 1,749 0 1,446 1,071 79 0 3,817 0 0 0 2,900 2,900 0 0	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 888 925 341 0 2,613 50 0 2,469 93 3,77 2,613 50 0 2,469 93 3,395 1,468 1,1468 1,1468 1,132 84 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 1 952 360 0 386 2,515 31 0 2,398 855 7,964 6,735 1,150 79 0 0 2,634 0 0 0 0 0 0 2,644 0 0 0 0 0 2,636 0 0 0
尿	金属系 化石系 バイオ系 計 バイオ系 非金属鉱物系 金属	滅	6,818 0 6,096 7,280 7,280 0 0 28 810 223 0 271 317 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278 108 0 1,109 1,278 108 0 2,078 2,078 2,078 2,078 2,078 2,934 2,934 2,934 0 0 0 120	7,385 0 0,253 6,697 650 0 0 183 883 167 0 350 366 3,336 132 270 8,260 6,747 1,389 124 0 2,238 1,167 1,162 1,162 1,189 1,162 1,189 1,162 1,189 1,162 1,189 1,162 1,189	7,680 0,019 5,444 6,448 525 0 0 124 942 249 0 330 3,271 105 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 2,594 1,200 1,200 3,293 3,293 0 0 0 1,20	7,999 0,05 6,255 5,441 6,255 5,441 1,3289 1,112 0,2932 2,46 9,181 1,289 1,181 0,2932 1,289	6,281 0,182 5,511 6,182 5,511 6,185 463 0 0 172 1,082 310 0 2,891 103 105 0 2,891 1,248 105 0 2,589 1,248 105 0 0 2,589 1,248 1,	6,841 0 5,861 4,708 827 827 827 828 0 0 0 390 0 2,875 208 9,040 7,815 1,133 92 0 2,418 1,133 92 0 3,659 3,659 3,659 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6,999 0 0 1,421 4,150 870 0 123 870 0 198 0 404 267 3,081 83 0 2,813 185 9,841 83 1,156 91 0 2,483 1,156 91 0 4,274 4,274 4,274 4,274 4,274 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 121	8,091 0 0,5879 3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,755 172 10,345 9,093 1,165 88 0 3,007 1,755 88 0 4,154 4,154 4,154 4,154 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,873 0 0 5,678 2,891 823 698 0 126 856 6230 0 0 2,734 144 9,815 8,618 1,115 82 0 1,352 0 1,352 1,115 82 0 0,2,734 4,370 4,370 0 0 0,711 0 0 0,711 0 0 0 0 1,711 0 0 0 0 1,711 0 0 0 0 0 1,711 0 0 0 0 0 1,713	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 120 874 247 0 3,034 62 0 2,843 129 1,117 88 0 1,117 88 0 1,117 88 0 0 1,406 1,117 88 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 1928 280 2,745 55 0 2,585 1105 9,402 8,252 1,071 79 0 2,596 1,446 1,071 79 0 3,817 3,817 0 0 0 2,900 0 0 0 0 0 0	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 88 925 341 0 377 2,613 50 0 2,469 9,025 7,809 1,132 84 0 0 2,684 1,468 1,468 1,468 1,468 1,439 0 0 2,840 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 6 61 1 952 360 0 62,515 31 0 2,398 855 7,964 6,735 1,150 79 0 0 2,634 2,644 2,644 2,644 2,644 2,644 2,644 2,636 0 0 0 0 0 0 4
尿	金属系 化石系 パイオ系 計 パイオ系 非金属鉱物系 金属系 化	滅 嚴免循自滅 最発循自滅 最発循自滅 最発循自滅 最発循自滅 最光循自滅 最光循自滅 最光循自滅 最光循自滅 最終 環然 量終 理然 量終 理然 量終 環然 量終 環 型 如生利還 如生利還 如生利還 如生利還 如生利 医一切 用元化分 用元化分 用元化分 用元化分 用元化分 用元化分 用元化分 用元化分	6,818 0 6,096 7,280 7,280 0 0 28 810 0 271 317 317 3,404 148 0 271 1,109 1,278 108 0 0 2,495 1,109 1,278 0 0 0 2,934 2,078 2,078 2,078 0 0 0 0 0 0 0 0 120 120	7,385 0 0,253 6,697 0 0 183 883 167 0 350 350 350 0 6,747 1,389 124 0 0 2,2675 1,162 1,389 124 0 0 3,250 0 0 0 0 107	7,680 0 0,00 6,019 5,444 6488 525 0 0 124 942 249 0 3364 330 3,271 105 0 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 0 2,594 1,200 1,283 113 0 0 3,293	7,999 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6,281 0 0 6,182 5,511 6335 3463 0 0 172 1,082 310 0 0 3398 373 3,229 10,501 10,501 10,501 10,50 0 0 2,891 10,50 10	6,841 0 5,861 4,708 827 689 0 0 139 868 197 0 280 3,173 90 0 0 7,815 1,133 1,134 1,135	6,999 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	8,091 0 0 3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,997 70 0 2,997 172 10,345 9,093 1,165 88 0 0 4,154 4,154 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,873 0 0 0 8 1,873 2,891 823 623 623 623 633 698 0 126 856 6 230 0 256 2,949 71 0 1,115 8,618 1,115 8,618 1,115 8	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 120 874 247 0 3655 261 3,034 49,129 1,117 88 0 0 2,641 1,1406 1,117 88 0 0 0 3,055 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 11 928 280 428 220 2,745 55 0 2,585 105 9,402 8,252 1,071 79 0 1,446 1,071 79 0 0 3,817 0 0 0 2,900 0 0 0 90	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 888 925 341 0 0 377 207 377 207 377 207 378 50 0 2,469 93 9,025 7,809 1,132 84 0 0 1,468 1,132 84 0 0 0 0 0 0 0 0 2,840 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 105	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 0 61 1 952 360 206 2515 31 0 2,398 85 7,964 6,735 1,150 79 0 0 2,634 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
尿	金属系 化石系 バイオ系 計 バイオ系 非金属鉱物系 金属系 化石	滅	6,818 0 6,096 7,280 0 28 810 0 271 317 3,404 148 0 2,962 295 7,627 6,241 1,278 108 0 0,1109 1,208 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,385 0 0,253 6,697 0 0 183 883 167 0 350 350 350 0 6,747 1,389 124 0 0 2,2675 1,162 1,389 124 0 0 3,250 0 0 0 0 107	7,680 0,019 5,444 6,448 525 0 0 124 942 249 0 330 3,271 105 2,922 244 9,153 7,759 1,283 113 0 2,594 1,200 1,200 3,293 3,293 0 0 0 1,20	7,999 0,05 6,255 5,441 6,255 5,441 1,3289 1,112 0,2932 2,46 9,181 1,289 1,181 0,2932 1,289	6,281 0,182 5,511 6,182 5,511 6,185 463 0 0 172 1,082 310 0 2,891 103 105 0 2,891 1,248 105 0 2,589 1,248 105 0 0 2,589 1,248 1,	6,841 0 5,861 4,708 827 827 827 828 0 0 0 390 0 2,875 208 9,040 7,815 1,133 92 0 2,418 1,133 92 0 3,659 3,659 3,659 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6,999 0 0 1,424 4,150 870 0 123 870 0 198 0 404 267 3,081 83 0 2,813 185 9,841 83 1,156 91 0 2,483 1,156 91 0 4,274 4,274 4,274 4,274 4,274 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 121	8,091 0 0,5879 3,138 810 0 0 130 904 402 276 2,755 172 10,345 9,093 1,165 88 0 3,007 1,755 88 0 4,154 4,154 4,154 4,154 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7,873 0 0 5,678 2,891 823 698 0 126 856 6230 0 0 2,734 144 9,815 8,618 1,115 82 0 1,352 0 1,352 1,115 82 0 0,2,734 4,370 4,370 0 0 0,711 0 0 0,711 0 0 0 0 1,711 0 0 0 0 1,711 0 0 0 0 0 1,711 0 0 0 0 0 1,713	7,825 0 5,625 2,660 7688 648 0 120 874 247 0 3,034 62 0 2,843 129 1,117 88 0 1,117 88 0 1,117 88 0 0 1,406 1,117 88 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17,443 9,398 0 6,143 1,902 904 804 0 0 101 1928 280 2,745 55 0 2,585 1105 9,402 8,252 1,071 79 0 2,596 1,446 1,071 79 0 3,817 3,817 0 0 0 2,900 0 0 0 0 0 0	17,695 10,022 0 6,023 1,650 1,004 916 0 0 88 925 341 0 377 2,613 50 0 2,469 9,025 7,809 1,132 84 0 0 2,684 1,468 1,468 1,468 1,468 1,439 0 0 2,840 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17,371 10,757 0 5,137 1,476 1,095 1,033 0 6 61 1 952 360 0 62,515 31 0 2,398 855 7,964 6,735 1,150 79 0 0 2,634 2,644 2,644 2,644 2,644 2,644 2,644 2,636 0 0 0 0 0 0 4

第3章 産業廃棄物の循環利用量

3.1 産業廃棄物の循環利用量の推計方法

3.1.1 産業廃棄物排出・処理状況調査の概要

産業廃棄物排出・処理状況調査は、47 都道府県が定期的(概ね5年間隔)に実施している産業廃棄物の排出・処理調査結果を収集し全国推計を実施している。各都道府県が実施、把握している産業廃棄物の排出・処理量の実績年度及び対象業種の調査範囲等が不統一のため、各都道府県より収集した排出量等に、活動量指標による年度補正及び全国平均排出量原単位(活動量指標当たりの産業廃棄物の業種別種類別の排出量)を用いて調査対象業種の統一を行い、当該年度の業種別・種類別の排出量と種類別の処理量を推定している。

1) 調査更新等(平成20年3月現在)

- ①調查頻度:毎年
- ②調査結果の公表年度:昭和55年、昭和60年、平成2年度~平成17年度

2) 調査内容

①産業廃棄物の種類区分

「燃え殻」、「汚泥」、「廃油」、「廃酸」、「廃アルカリ」、「廃プラスチック類」、「紙くず」、「木くず」、「繊維くず」、「動植物性残さ」、「ゴムくず」、「金属くず」、「ガラスくず、コンクリート及び陶磁器くず」、「鉱さい」、「がれき類」、「家畜ふん尿」、「家畜の死体」、「ばいじん」、「動物系固形不要物」の計 19 種類で整理されている。

なお、本報告書においては、「動物系固形不要物」を「動植物性残さ」に合算した。

②排出業種の区分

「農業」、「林業」、「漁業」、「鉱業」、「建設業」、「製造業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業」、「卸売・小売業」、「飲食店、宿泊業」、「医療、福祉」、「教育、学習支援業」、「複合サービス事業」、「サービス業」、「公務」の日本標準産業大分類の16区分で整理されている。また、製造業は、更に、産業中分類に区分されている。

3.1.2 産業廃棄物の処理・再資源化の流れ

平成17年度の産業廃棄物の処理・再資源化の概要は次のとおりである。

産業廃棄物の排出量は 42,168 万トンであり、このうち 31,750 万トンが中間処理され、減量化、再生利用、最終処分されている。中間処理による減量化量は 17,856 万トンであり、処理後の再生利用量は 12,690 万トン、最終処分量は 1,205 万トンである。

排出量のうち、9,199 万トンが中間処理施設を経ず直接資源化され、中間処理後の再生 利用とあわせて 21,889 万トンが資源化されている。

一方、中間処理されることなく直接最終処分されている量は 1,281 万トンで、中間処理 後に発生する残さと併せて 2,423 万トンが最終処分されている。

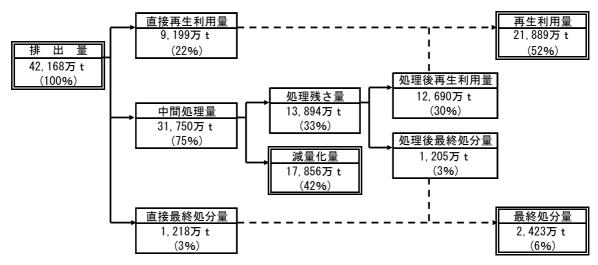


図 3-1-1 産業廃棄物の処理・再資源化の流れ(平成 17 年度)

3.1.3 産業廃棄物の循環利用量の推計方法

1) 産業廃棄物の循環利用量の推計方法の概略

産業廃棄物の再生利用の利用用途や中間処理方法等の各処理プロセス毎の内訳及び産業 廃棄物の循環利用量を把握するため、産業廃棄物の各種統計資料を活用し、詳細な処理フローの推計を行った。

産業廃棄物の統計資料は、「産業廃棄物排出・処理状況調査」を基本とし、有機性(バイオマス系)と無機性の廃棄物が混在している汚泥等細区分が必要な廃棄物については、他の産業廃棄物の統計資料を基に区分を行った。

産業廃棄物の循環利用量の推計の手順は、以下のとおりである。

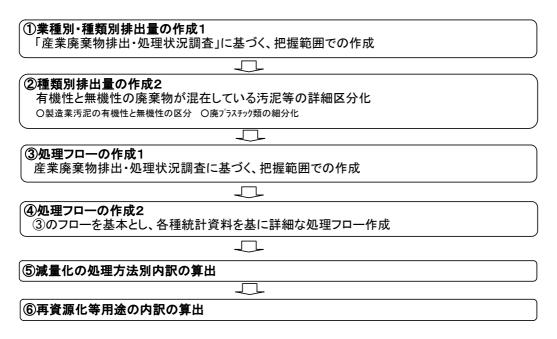


図 3-1-2 産業廃棄物の循環利用量の推計作業フロー

2) 業種別・種類別排出量の作成1

産業廃棄物に係る主な統計資料を表 3-1-1 に示すが、産業廃棄物の排出量及び処理量について調査範囲が最も広い資料は、「産業廃棄物排出・処理状況調査」であるため、本調査を基本とし、業種別・種類別の排出量を作成した。

「産業廃棄物排出・処理状況調査」と各種統計資料の把握範囲の関係を整理すると図 3-1-3 のとおりであり、各統計資料のデータの調査対象範囲は、すべて「産業廃棄物排出・ 処理状況調査」データの内にある。

なお、産業廃棄物排出・処理状況調査データには、廃棄物に含まれない副産物、有価物 等が除かれているため、この部分は「産業廃棄物排出・処理状況調査」データの外になる。

No	統計資料名	作成主体	主な活用内容
1	産業廃棄物排出・処理状況調査	環境省	
2	産業廃棄物(鉱業廃棄物)・有価発生量の	(財) クリーン・ジャパ	製造業、電気業の廃棄物
	動向調査(業種別調査結果)	ン・センター	
3	建設副産物実態調査	国土交通省	建設業の廃棄物
4	下水道統計	(社)日本下水道協会	下水汚泥
(5)	水道統計	(社)日本水道協会	上水汚泥
6	タイヤリサイクルハント゛フ゛ック	日本タイヤリサイクル	廃タイヤ
		協会	
7	園芸用ガラス室・ハウス等設置状況調査	農林水産省	農業用廃プラ

表 3-1-1 産業廃棄物の循環利用量の推計に用いた各種統計資料

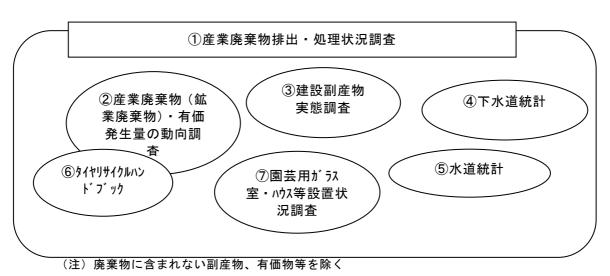


図 3-1-3 産業廃棄物における環境省産業廃棄物データと 各種統計資料の把握範囲の関係(重なり)

3) 種類別排出量の作成 2

2) の「産業廃棄物排出・処理状況調査」で、詳細に把握することが困難である、有機性と無機性の廃棄物が混在している汚泥等について、細区分を行った。

「産業廃棄物排出・処理状況調査」で把握できる範囲と、他の統計資料で補完した状況は、表 3-1-2 のとおりである。

表 3-1-2 産業廃棄物の排出・処理フローを詳細に把握するための統計資料の活用状況

		発生量				直接再	再資源化	•減量					
			直接再生 利用に向 かうもの		(直接)最 終処分に 向かうも の	生利用 に向かう もの		減量	焼却、脱水・濃縮 等	再資源 化量	処理後 の最終 処分量	分量計	
然え	殻			•		•				•			
亐泥	}			•		•				•			
3	建設汚泥		3	3	3	3	3	3		3	3	3	
F	下水汚泥		4	4	4	4	4	4	A	4	4	4	
	上水道汚泥		(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	5		(5)	5	(5)	
3	鉱業汚泥		9	9	9	9	9	9		9	9	9	
1	製造業他		2	2	2	2	2	2		2	2	2	
	有機性汚泥	※ 1	2	2	2	2	2	2		2	2	2	
	無機性汚泥	※ 1	2	2	2	2	2	2		2	2	2	
F	その他		2	2	2	2	2	2		2	2	2	
廃油	1	•	•		•	•	•	•	A	•	•		
尧酸	<u> </u>	•	•		•	•	•	•		•			
発アル	ルカリ	•	•	•	•	•	•	•		•			
廃フ゜	ラスチック類	•	•	•	•	•	•	•	A	•	•		
į	製造業	•	2	2	2	2	2	2	A	2	2	2	
	農業廃ビニール	※ 2	7	7	7	7	7	7	A	7	7	7	
	廃タイヤ	※ 3	6	6	6	6	6	6	A	6	6	6	
-	その他廃プラ	9	2	2	2	2	2	2	A	2	2	2	
氏く	ず	•	•	•	•	•	•	•	A	•		•	
大く	ず	•		•	•	•	•		A	•		•	
	製造業		2	2	2	2	2	2	A	2	2	2	
3	建設業		3	3	3	3	3	3	A	3	3	3	
載維	くず						•		A	•			
動植	物性残さ								A				
ゴム	くず								A				
金属	くず		•	•	•	•	•						
	製造業		2	2	2	2	2	2		2	2	2	
-	その他	•	2	2	2	2	2	2		2	2	2	
゛ラス	、陶磁器		•	•	•			•		•			
3	建設業	•	3	3	3	3	3	3		3	3	3	
1	製造業		2	2	2	2	2	2		2	2	2	
F	その他	•	9	9	9	9	9	9		9	2	2	
拡さ	い			•	•	•	•	•		•		•	
1	製造業		2	2	2	2	2	2		2	2	2	
	鉱業	•	2	2	2	2	2	2		2	2	2	
	その他		2	2	2	2	2	2		2	2	2	
	き類			•		•		•		•		•	
			3	3	3	3	3	3		3	3	3	
	コンクリート	※ 4	3	3	3	3	3	3		3	3	3	
	アスファルト	※ 4	3	3	3	3	3	3		3	3	3	
	混廃	※ 4	3	3	3	3	3	3		3	3	3	
ŀ	その他		3	3	3	3	3	3		3	3	3	
	じん	•	•		•		•	•				•	
_	電気業	•	2	2	2	2	2	2		2	2	2	
	製造業	Ŏ	2	2	2	2	2	2		2	2	2	
	その他		2	2	2	2	2	2		2	2	2	
_	ふん尿	Ŏ		•	•		•	•		•			
	の死体	Ť	Ť	Ď	Ì		À				Ĭ	Ť	

[●]産業廃棄物排出・処理状況調査:環境省 ②産業廃棄物(鉱業廃棄物)・有価発生量の動向調査 ③建設副産物実態調査 ④ 下水道統計 ⑤水道統計 ⑥タイヤリサイクルハンドプック ⑦園芸用ガラス室・ハウス等設置状況調査 ⑨各種類の小計量と詳細な内訳 量の差分量を用いた ▲焼却による減量化を伴う代表的な種類

4) 処理フローの作成1~2

「産業廃棄物排出・処理状況調査」では、種類別に排出から処理までの基本的項目は、 把握されているが、業種的側面や詳細な種類の処理量の把握は行われていない。

そこで、他の統計資料で公表されている排出・処理量の実数値又は処理率を用いて、業種別及び詳細な種類の処理量を算出した。

①製造業の有機性汚泥と無機性汚泥の区分

有機性汚泥の主な業種が、食料品製造業、飲料・飼料製造業、繊維工業、パルプ・紙製造業、化学工業(うち、有機化学)であることから、これらの製造品出荷額(工業統計調査)と製造業全体の製造品出荷額の比率を用いて、製造業の汚泥を有機性と無機性汚泥に按分し算出した。(表 3-1-2 の※1 の欄)

②廃プラスチック類の区分

農業用廃プラスチックは、「園芸用ガラス室・ハウス等設置状況調査(農林水産省)」の実数値を用いた。(表 3·1·2 の※2の欄)

廃タイヤは、「タイヤリサイクルハンドブック (日本タイヤリサイクル協会)」の実数 値を用いた。(表 3-1-2 の※3の欄)

③がれき類の区分

「建設副産物実態調査(国土交通省)」のコンクリート片、廃アスファルト、混合廃棄物の排出量の比率を用いて、「産業廃棄物排出・処理状況調査」で把握されているがれき類の排出量を按分し算出した。なお、混合廃棄物は実数値を用いた。(表 3-1-2 の※4 の欄)

5) 減量化の処理方法別内訳の算出及び再資源化等用途の内訳の算出

(1)減量化の処理方法内訳の算出

種類別の減量化(処理)方法の内訳は、各統計資料においても公表値が少ないため、公表値のない種類については、廃棄物の排出の性状等の特徴から処理方法を設定した。設定した内容は、表 3-1-4 のとおりである。

減量化方法のうち、焼却処理量は、「産業廃棄物排出・処理状況調査指針」にある平均処理残さ率(表 3-1-3)を用いて、焼却処理による減量化量を割り戻すことによって焼却量を算出した。なお、家畜の死体の残さ率は、動植物性残さの値を用いた。

表 3-1-3 産業廃棄物の種類別の焼却処理残さ率

有機性汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ
2 0 %	3 %	10%	5 %	9 %	6 %	6 %

出典:産業廃棄物排出・処理実態調査指針(厚生省水道環境部産業廃棄物対策室、平成10年9月)

(2) 再資源化等用途の内訳の算出

再資源化・再商品化用途の内訳は、各統計資料においても公表値が少ないため、公表値 のない種類については、廃棄物の排出の性状等の特徴から再資源化等用途を設定した。

なお、RDF生産量、燃料目的の再生利用等熱回収等については、再資源化用途の燃料 として設定した。

設定した内容は、表 3-1-5 のとおりである。

表 3-1-4 減量化の処理方法別内訳の設定一覧

_	衣 3-1-4 减重化0处理力运剂内部	の設定一見
種類	減量化に関する廃棄物の特性等	減量化の設定
燃え殻	〇燃え殻の発生は、石炭及び石油等を燃料として燃焼させた後に	〇燃え殻の減量は、主として再資源化量とし
	生じる灰がほとんどで、一部、廃活性炭なども含まれている。	た。
	なお、廃棄物を焼却した焼却灰は、含まれていない(統計上、	
	発生時点で整理されているため)。	
	○燃え殻の主な中間処理は、セメント焼成などの再資源化の前処	
YE YE / 74 FR.YE	型として脱水・乾燥が行われている。	
汚泥 (建設汚		〇建設汚泥の減量は、すべて脱水・乾燥とし *
泥)	減量化が行われている。 〇下水道汚泥の中間処理は、脱水、乾燥、焼却による処理方法の	た。
汚泥(下水坦汚 泥)	○「下水道汚泥の中間処理は、脱水、乾燥、焼却による処理方法の 単独又は組み合わせ処理である。	〇下水汚泥の減量は、処理プロセスごとに、 統計資料「下水道統計(社団法人日本下水
<i>11</i> 57	単独又は他が日初と処理とめる。	道協会)」で把握されていることから、こ
		の統計資料の「焼却」と「脱水・乾燥」の
		実数値を用いた。
汚泥(上水道汚	〇上水道汚泥の中間処理は、脱水、乾燥による処理方法の単独又	
泥)	は組み合わせ処理である。	した。
汚泥(鉱業汚	○鉱業汚泥は無機性の汚泥であり、脱水・乾燥の中間処理により	
泥)	減量化している。	た。
汚泥(製道業の 有機性汚泥)	○製造業からの有機性汚泥の中間処理は、脱水、乾燥、焼却による処理方法の単独又は組み合わせ処理である。	〇下小汚泥C回惊な減重の内訳とした。
		 ○製造業の無機性汚泥の減量は、すべて脱
無機性汚泥)	れている。	水・乾燥とした。
その他の汚泥	〇その他の汚泥は、運輸業やサービス業からの無機性汚泥(洗車 汚泥など)が主である。	
<u></u> 廃油	□ パルなこ)が主でめる。 □ ○廃油には、一般廃油や廃溶剤が含まれる。中間処理は、焼却が	とした。 ○
光油	主である。	○院本の減量は、すべて焼却処理とした。

発酸・廃アルカ	○廃酸・廃アルカリの中間処理は、中和→脱水、中和→焼却、又 は、噴霧燃焼方式による直接焼却処理があるが、減量化量の大	
"	は、 順務	縮)とした。
<u></u> 廃プラスチッ	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	○
ク類	を伴う処理はすべて焼却処理である。	理とした。
紙くず	○紙くずの中間処理は、焼却が主であるが、圧縮などもある。	○紙くずの減量は、すべて焼却処理とした。
木くず	○木くずの中間処理は、主に焼却で、破砕、堆肥化などの処理も	〇木くずの減量は、すべて焼却処理とした。
	ある。	
繊維くず	○繊維くずの中間処理は、主に焼却である。	〇繊維くずの減量は、すべて焼却処理とした。
動植物性残さ	○動植物性残さの中間処理は、脱水、乾燥、焼却による処理方法	
	の単独又は組み合わせ処理である。	量とし、90%を脱水・乾燥とした。
ゴムくず	〇ゴムくずの中間処理は、主に焼却である。	〇ゴムくずの減量は、すべて焼却処理とした。
金属くず	〇金属くずの中間処理は、破砕、切断、圧縮である。	〇金属くずの減量は、再資源化処理に伴うも のですることから、すべて再次源化量に加
		のであることから、すべて再資源化量に加 算した。
ガラスくず及	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	○ガラスくず及び陶磁器くずの減量は、再資
び陶磁器くず	O 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	源化処理に伴うものであることから、すべ
		て再資源化量に加算した。
鉱さい	○鉱さいの中間処理は、破砕又はスラグの水破(熱いスラグを水	○鉱さいの減量は、再資源化処理に伴うもの
	入れて粉砕する)後に脱水・乾燥である。	であることから、すべて再資源化量に加算
101 by-		した。
がれき類	○がれき類の中間処理は、破砕である。	〇がれき類の減量は、再資源化処理に伴うも のですることから、すべて再次源化量に加
		のであることから、すべて再資源化量に加 算した。
	 ○なお、建設系混合廃棄物については、その種類の区分けが産業	
	廃棄物の19種類に分類できないため、主成分がコンクリート片	破砕、選別が主で、一部、選別後の焼却に
	であることから、がれき類に属する種類とした。	よる減量が伴うこのもあるが、破砕等ほと
		んどであることから、減量の設定は、コン
		クリート、アスファルトと同様とした。
ばいじん		〇ばいじんの減量は、すべて脱水・乾燥とし
	脱水・乾燥破砕である。	た。
家畜ふん尿	〇家畜ふん尿の中間処理は、畜舎内での水分蒸発などである。 〇家畜の死体の減量は、押款する前の焼却である。	〇家畜ふん尿の減量は、すべて濃縮とした。
家畜の死体	○家畜の死体の減量は、埋設する前の焼却である。なお、化成工 場で処理され減量を伴う場合もある。	○家畜の死体の減量は、すべて焼却処理とし た。
	- 例 くた-エミュッカ 王 e it ノ の ロ U U O O	/~ °

表 3-1-5 再資源化等用途の内訳の算出一覧

7.7 MT	★ 1 0 円臭/// 旧 寸/日	
種類	再資源化に関する廃棄物の特性等	再資源化の内訳設定
燃え殻		〇セメント業界での燃え殻の主な受入業種は電気業、パル
	改良剤である。また、一部、重金属を含む燃え殻	
	は、有価金属回収などもある。	資源化量をセメント原料とし、その他の業種については ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		土壌改良剤した。
汚泥(建設汚	〇盛土用等として再資源化されている。	〇全量を土地造成材とした。
泥)		
汚泥(下水道汚	〇下水道統計で実数値が把握されている。	〇下水道統計より、コンポスト、セメント原料の実績量と
泥)		し、その他を土壌改良材とした。
汚泥(上水道汚	〇上水道業汚泥は、天日乾燥又は機械乾燥後に土地	〇セメント業界における廃棄物の受入全体量から燃え殻、
泥)	造成、セメント原料に再資源化されている。	下水道汚泥、鉱さい等(上水道汚泥以外)のセメント原
		料への再資源化量の差分を上水道汚泥のセメント原料と
		した。
		〇上記以外は、土地造成とした。
汚泥(鉱業汚	○鉱業汚泥は、鉱物の採取跡地への埋戻しである。	〇全量を土地造成材とした。
泥)		
汚泥(製造業の	〇製造業の有機性汚泥は、肥料や土壌改良剤として	〇全量を土壌改良材とした。
有機性汚泥)	再資源化されている。	
汚泥(製造業の	〇製造業の無機性汚泥は、土地造成、土壌改良剤、	〇発生現場内で処理後資源化に向かうものを土地造成とし
無機性汚泥)	セメント原料として再資源化されている。	た。
		〇発生現場外で処理後資源化に向かうものをセメント原料
		とした。
その他の汚泥	○製造業の無機性汚泥は、土地造成、土壌改良剤と	〇全量を土壌改良材とした。
	して再資源化されている。	
廃油	〇廃油は、燃料に再資源化されている。	○全量を燃料とした。
廃酸・廃アルカ	〇廃酸・廃アルカリは、中和剤として再資源化され	〇写真定着廃液(廃酸)は、主に写真業と医療業から発生
IJ	ている。なお、廃酸のうち写真定着液は、重金属	する。総排出量に対するこの2業種の排出割合が2%で
	を含むため、銀回収されている。	あることから、2%を素材原料(金属回収)とした。
		〇上記以外の廃酸と廃アルカリは、中和剤とした。
廃プラスチッ	廃プラ(製造業)	〇プラスチック処理促進協会の統計資料に基づく用途別割合と
ク類		した。
	廃プラ(農業用廃ビニール)	〇全量を素材原料(その他)とした。
	廃プラ (廃タイヤ)	○タイヤ協会の統計資料に基づく、実績の用途とした。
	廃プラ(その他)	〇全量を燃料とした。
紙くず		〇全量を素材原料(その他)とした。
木くず	〇製造業の木くずは、木材加工業と家具製造業、パ	
	ルプ・紙製造業から排出している。	〇パルプ・紙業からの木くずは、パルプ原料にできないた
		め他社で再生されていることから、全量燃料とした。
		〇家具製造業から排出されるものは、全量燃料とした。
		〇木材業から排出する木くずのうち、下水汚泥のコンポス
		トの添加材量分(出典:下水道統計)を製品化(コンポ
		スト)量とした。これ以外は、燃料とした。
繊維くず	〇繊維くずは、ウエスやクッション材に再資源化さ	〇全量を素材原料(その他)とした。
	れている。	
動植物性残さ		〇全量が飼料又は肥料として再資源化されており、土壌改
		良材とした。
ゴムくず		〇全量を素材原料(その他)とした。
金属くず		〇全量を素材原料(鉄・貴金属)とした。
ガラスくず及		〇ガラスくずは、全量を素材(その他)とした。
び陶磁器くず		〇陶磁器くずは、全量を製品化(建設資材)とした。
鉱さい		〇セメント協会の統計資料に基づき、受け入れ鋳物砂量を
1		セメント原料とした。
		〇鉄鋼スラグ協会の統計資料に基づき、鉱さいの資源化用
		途別実績量とした。
		〇その他の鉱さいは、土地造成とした。
がれき類		〇全量を製品化(建設資材)とした。
ばいじん		〇全量を土地造成とした。
家畜ふん尿		○全量を土壌改良材とした。
家畜の死体		○全量を土壌改良材とした。
		,

6) 産業廃棄物の循環利用量の推計の算出方法の例

「産業廃棄物排出・処理状況調査」と各種統計資料を基に、「産業廃棄物排出・処理状況調査」の実数値を該当欄に整理し、「産業廃棄物排出・処理状況調査」では把握されていないフロー項目を各種統計資料で補完し、収支の調整を行った。

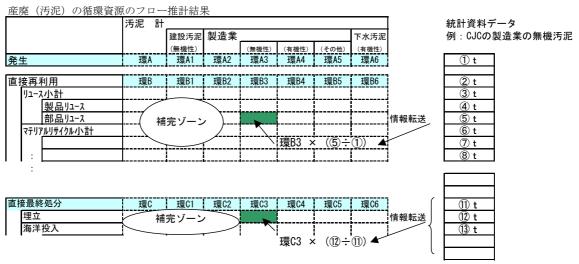


図 3-1-4 産業廃棄物の循環資源のフローの推計計算の概念図

3.2 産業廃棄物の循環利用量の推計結果

3.1 に記した手法を用いて、算出した平成 17 年度の産業廃棄物の循環利用量の推計結果 は、以下のとおりである。

表 3-2-1 産業廃棄物の循環利用量の推計結果[平成 17 年度] (その 1)

	(単位	:千t/年)	計	燃え殻	汚泥	有機性汚洲	e		無機性汚湯	P		廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	類製造業	農業廃ビ
						15 100 12773		製造業有	// DEIL/ J/		建設業、製		1	1 1		aca.	ニール
								機性汚泥			造業、鉱業 等無機性		1	1 1			
											汚泥						
発生			421,677	1,857	187,688	129,038	79,611	49,427	58,651	7,300	51,351	3,471	2,477	2,079	6,052	3,661	143
直接	盾環利	I用	18,653	423	1,689				1,689		1,689	274	62	116	103	77	
	リュー	ス小計															
		製品リュース				igspace											
	7-11	部品リユース	10.050	400	1.000				1.000		1 000	074	- 00	110	100	77	
	177	アルリサイクル小計 燃料化	18,653 313	423	1,689				1,689		1,689	274 274	62	116	103 39	77 29	
		製品化(コンポペスト)															
		製品化(建設資材)	4,536														
		素材原料(鉄・非鉄金属)	4,248														
		素材原料(その他製品原料)	7,431	423					1					$\vdash \vdash \vdash$	64	48	
		土壌改良・還元・土地造成 中和剤など	1,944 178		1,689	\vdash	-		1,689	-	1,689		62	116	-		
直接	自然還		70,121										- 02	'''			
_	最終処		12,181	331	2,628				2,628		2,628	21	27	23	920	623	30
ž.	入 ——	+10. n	339,375	1,526	185,061	129,038	79,611	49,427	56,023	7,300	48,723	3,450	2,450	2,056	5,132	3,038	113
		接投入 里後投入	 			\vdash	—	\vdash			$\vdash \vdash$	$\vdash \vdash \vdash$		$\vdash \vdash \vdash$			
h	_	E 依 投 人 よる減量	177,468	271	161.224	115,114	76,984	38,130	46,110	6,496	39,614	2,062	1,323	1,449	1,797	1,338	11
ı ⊢	出		,		janu-7	,	. 5,00-7	33,100	,	3,700	1	_,552	.,020	.,,,,,	.,,,,,,	.,000	- ''
		利用(リユース)小計	248												248		
	1	製品リユース	248			\Box					Ш				248		
プ	,	部品リユース	400.00		48.555	0.00						4			4.5.55		
ㅁ	循環	類利用(マテリアルリサイクル)小計 燃料化	130,959 4,703	815	15,390 2	9,180	2,070 2	7,110	6,211	513	5,697	1,031	909	339	1,949 988	913 347	81
ロ セ ス 1		製品化(コンポスト)	619		619	619	619				1	1,031		\vdash	900	347	
		製品化(建設資材)	67,934		102	102	102										
		素材原料(鉄・非鉄金属)	6,105										18				
		素材原料(その他製品原料)	23,849	815	2,623	646	646		1,977		1,977				961	566	81
		土壌改良・還元・土地造成	26,618		12,144	7,911	801	7,110	4,234	513	3,720						
	an 18	中和剤など	1,230								-		891	339			
		₹後再処理 ₹後最終処分	12,048	17	6,757	4,744	557	4,187	2,013	291	1,722	83	156	152	1,035	710	21
l	然還		12,040		0,707	1,,,,,,	- 507	4,107	2,010		- '''	- "		""	1,000	7.10	
	込		1											\equiv	=		
1		接投入															
ΙĿ		里後投入															
	Ŀ理に。 E出	よる減量							—		1			\vdash			
		-ス小計													-		
		製品リュース															
プロ	マテリ	部品リユース アルリサイクル小計	-		_	\vdash	-		\vdash	-	\vdash			\vdash	-		
口七	'''	燃料化															
セ ス 2		製品化(コンポスト)												igwdot			
[]		製品化(建設資材)				igspace								igwdot			
		素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料)									1			\vdash			
		土壤改良·還元·土地造成	-			\vdash	-				 			\vdash			
		中和剤など															
		₹ ₹ ₹ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	<u> </u>			\vdash				-	\vdash			$\vdash\vdash\vdash$			
	然還是																
発生			421,677	1 057	187,688	120 020	79,611	49,427	58,651	7,300	51,351	2 471	2,477	2,079	8.050	2 001	143
_	環利原	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	149,860	1,857	17,080	9,180	2,070	7,110	7,900	7,300	7,387	3,471 1,305	971	2,079 455	6,052 2,300	3,661 990	81
101		用車	248	1,208	.,,,,,,	0,100	2,070	7,110	,,500	313	7,367	1,000	9/1	400	2,300	990	01
	NH AN	直接リユース			-	\vdash				-	$\vdash \vdash \vdash$				440		
		処理後リユース	248		 	\vdash		$\vdash \vdash$		 	+-				248		
	循環	製利用量(マテリアルリサイクル)	149,612	1,239	17,080	9,180	2,070	7,110	7,900	513	7,387	1,305	971	455	2,052	990	81
	ord AN	直接マテリアルリサイクル	18,653	423	1,689	5,.00	2,070	7,110	1,689	- 313	1,689	274	62	116	103	77	- 01
		処理後マテリアルリサイクル	130,959	815	15,390	9,180	2,070	7,110	6,211	513	5,697	1,031	909	339	1,949	913	81
30	基 化:	1	177,468	271	161,224		76,984	38,130	46,110	6,496		2,062	1,323	1,449	1,797	1,338	11
"	焼刦		12,604		6,275	6,275	4,445	1,830	.5,115	5,700	33,514	2,060	.,020	.,++0	1,797	1,338	11
	-	<u>'</u> K・乾燥	162,091	271			72,539	36,300	46,110	6,496	39,614	2,000			.,	.,500	''
	濃縮		2,772			, 55,000	,000	22,000	.5,115	2,700	1 22,514		1,323	1,449			
	\vdash	型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型	-,,,,		 	$\vdash \vdash$		$\vdash \vdash$		 	+		.,020	.,++0			
=	終処分		24,229	347	9,384	4,744	557	4,187	4,640	291	4,350	104	183	175	1,955	1,332	51
*	$\overline{}$	分量 接最終処分	12,181	331	2,628	.,,,,,,	507	.,.07	2,628		2,628	21	27	23	920	623	30
	\vdash	E 版 ← 20 7 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	12,048	17	6,757	4,744	557	4,187	2,028	291	1,722	83	156	152	1,035	710	21
ΙĿ	_		70,121		5,707	7,777	007	-,,107	-,013		.,,			102	.,500	,,,,	
E	然這																
É	然還	直接マテリアルリサイクル	70.121											 			
É	然逗	直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル	70,121														

表 3-2-1 産業廃棄物の循環利用量の推計結果[平成 17 年度] (その 2)

	(24.4 7.7.15.)			紙くず	木くず	繊維くず	ELIZABLE.	ゴムくず	소문/ボ	L*= 9 Btn 744	鉱さい	1814 A.W.	1481 ×10 /	幸玄: /	=*^T
	(単位:千t/年)	廃タイヤ	その他廃	机(9	小(9	和以非正く 9	動植物性 残さ	J4(9	並属(9	がラス陶磁 器	拠らい	がれき類	はいしん	家畜ふん 尿	家畜の死 体
			プラ												
発生		1,022	1,226	1,748	5,951	93	3,214	55	10,947	4,555	26,186	60,562	17,342	87,204	196
直接征	循環利用		26	185	405	6	131	2	4,248	278	5,997	1,332	3,399		2
	リユース小計														
	製品リユース														
	部品リユース					_									
	マテリアルリサイクル小計		26	185	405	6	131	2	4,248	278	5,997	1,332	3,399		2
	燃料化製品化(コンポスト)		10												
	製品化(建設資材)									278	2,926	1,332			
	素材原料(鉄・非鉄金属)								4,248	270	2,020	1,002			
	素材原料(その他製品原料)		16	185	405	6		2	1,2.10		2,946		3,399		
	土壤改良·還元·土地造成						131				124				
	中和剤など														
直接	自然還元													70,121	
直接	最終処分	58	209	49	208	7	55	15	263	702	1,859	1,393	2,445	1,221	15
13	受入	964	1,017	1,699	5,743	85	3,159	40	10,685	3,854	24,327	59,169	14,897	15,862	181
	直接投入 処理後投入	-										-			
16	型性を投入 の理による減量		448	525	1,738	41	1,362	11					2,220	3,401	44
_	産出		770	020	.,,,,	7,	.,002	- "					-,440	0,701	
	循環利用(リュース)小計	248													
Н	製品リユース	248													
	部品リユース														
プロ	循環利用(マテリアルリサイクル)小計	649	306	928	3,362	24	1,608	17	6,087	2,770	17,911	56,322	9,000	12,374	121
・ロセス	燃料化	524	116		2,683										
1	製品化(コンポスト)														
	製品化(建設資材)									2,770	8,740	56,322			
	素材原料(鉄・非鉄金属)								6,087						
	素材原料(その他製品原料)	125	189	928	680	24	4 000	17			8,801		9,000	40.074	404
	土壌改良・還元・土地造成						1,608				371			12,374	121
	中和剤など処理後再処理														
	処理後最終処分	67	238	61	238	14	57	9	350	806	419	1,514	277	87	14
l e	自然還元	0,	200	- 01	200	14	0,	•		000	410	1,014	2//	- 0,	14
=		1													
15	受入 直接投入														
	処理後投入														
	処理による減量														
産															
	建出														
	リユース小計														
プロ	リュース小計 製品リュース														
プロセ	リュース小計 製品リュース 部品リュース マテリアルリサイクル小計 燃料化														
プロセス2	リュース小計 製品リュース 部品リュース マテリアルサイクル小計 燃料化 製品化(コンポスト)														
セス	リュース小計 製品リュース 部品リュース マテリアルリケクル小計 燃料化 製品化(コンポスト) 製品化(建設資材)														
セス	リュース小計 製品リュース 部品リュース マテリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(21ルベスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属)														
セス	リュース小計 製品リュース 部品リュース マテリアルリヤクル小計 燃料化 製品化(コンボスト) 製品化(は2) 業材原料(鉄・非鉄金属) 業材原料(その他製品原料)														
セス	リュース小計 製品リュース 部品リュース マテリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(21ルベスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属)														
セス	リュース小計 製品リニス お品リニス マデリアルリイクル小計 燃料化 製品化(コルベスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後再処理														
セス2	リュース小計 製品リュース 部品リュース マテリアルリヤクル小計 燃料化 製品化(コンポスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後再処理 処理後乗級処分														
セス2	リュース小計 製品リニス お品リニス マデリアルリイクル小計 燃料化 製品化(コルベスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後再処理														
セス2	リュース小計 製品リニス 部品リニス でラリアルリヤイル小計 燃料化 製品化(コンボスト) 製品化(は2) (全般資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後再処理 処理後最終処分	1,022	1,226	1,748	5,951	93	3,214	55	10,947	4,555	26,186	60,562	17,342	87,204	196
セス2	リュース小計 製品リニス 部品リニス マテリアルリイクル小計 燃料化 製品化(エルベスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 来材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後再処理 処理後最終処分 自然還元	1,022	1,226	1,748	5,951 3,767	93	3,214	55	10,947	4,555	26,186	60,562	17,342	87,204	196
セス2	リュース小計 製品リニス 部品リニス でラリアルリヤイル小計 燃料化 製品化(コンボスト) 製品化(は2) (全般資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後再処理 処理後最終処分														
セス2	リュース小計 製品リニス 部品リニス でラリアルリヤクル小計 燃料化 製品化(コンボスト) 製品化(は2) (全般資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後再処理 処理後最終処分	897													
セス2	リュース小計 製品リュース 部品リュース マテリアルリヤクル小計 燃料化 製品化(コンボスト) 製品化(は200円) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後最終処分 自然還元	897													
セス2	リュース小計 製品リニス 部品リニス マテリアルリヤクル小計 燃料化 製品化(コンボスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後最終処分 自然還元 循環利用量 循環利用量(リュース小計) 直接リニース	897 248													
セス2	リュース小計 製品リニス 部品リュース 部品リュース 部品リュース マテリアルリヤクル小計 燃料化 製品化(コンポスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和附など 処理後無処理 処理後最終処分 自然還元 福環利用量 循環利用量 (リュース小計) 直接リュース 処理後リュース 循環利用量(マテリアルリサイクル)	897 248 248	332	1,114	3,767	30	1,739	19	10,334	3,048	23,908	57,655 57,655	12,399	12,374	123
セス2	リュース小計 製品リュース 部品リュース 部品リュース マテリアルリサイルル・計 燃料化 製品化(コンポスト) 製品化(コンポスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和附など 処理後無処理 処理後最終処分 自然還元 循環利用量 循環利用量 循環利用量(リュース小計) 直接リュース 処理後リュース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 直接マテリアルリサイクル	248 248 649	332 332 26	1,114 1,114 185	3,767 3,767 405	30	1,739 1,739 131	19	10,334 10,334 4,248	3,048 3,048 278	23,908 23,908 5,997	57,655 57,655 1,332	12,399 12,399 3,399	12,374	123 123 2
セス2	リュース小計 製品リュース 部品リュース 部品リュース マテリアルリヤクル小計 燃料化 製品化(コンポスト) 製品化(は投資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後最終処分 自然還元 循環利用量 循環利用量 (リュース小計) 直接リュース 処理後リュース 処理後リュース 処理後リフース 処理後リフース 処理後リフース の処理後でデリアルリサイクル 処理後でデリアルリサイクル	897 248 248	332 332 26 306	1,114 1,114 185 928	3,767 3,767 405 3,362	30 30 6 24	1,739 1,739 131 1,608	19 19 2 17	10,334	3,048	23,908	57,655 57,655	12,399 12,399 3,399 9,000	12,374	123 123 2 121
セス2	リュース小計 製品リュース 部品リュース マデリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(2世投資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(炭の他製品原料) 土壌改良・温元・土地造成 中和和材など 処理後毒処理 処理後最終処分 自然適元 循環利用量 (リュース小計) 直接リュース 処理後ソコース 循環利用量(マデリアルリサイクル) 速接マデリアルリサイクル 処理後でデリアルリサイクル 処理後でデリアルリサイクル 処理後でデリアルリサイクル の理後でデリアルリサイクル の現後でデリアルリサイクル の現金化量	248 248 649	332 332 26 306 448	1,114 1,114 185 928 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 30 6 24 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362	19 19 2 17 11	10,334 10,334 4,248	3,048 3,048 278	23,908 23,908 5,997	57,655 57,655 1,332	12,399 12,399 3,399	12,374	123 123 2 121 44
セス2	リュース小計 製品リニス マテリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(2かスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・選元・土地造成 中和利など 処理後再処理 処理後最終処分 自然還元 循環利用量 循環利用量 (リュース小計) 直接リニース 循環利用量(マテリアルリサイクル) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	248 248 649	332 332 26 306	1,114 1,114 185 928	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 30 6 24 41 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362	19 19 2 17 11	10,334 10,334 4,248	3,048 3,048 278	23,908 23,908 5,997	57,655 57,655 1,332	12,399 12,399 3,399 9,000 2,220	12,374 12,374 12,374 3,401	123 123 2 121 44 22
セス2	リュース小計 製品リニス マテリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(2かスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(大の他製品原料) 土壌改良・週元・土地造成 中和利など 処理後再処理 処理後長終処分 自然週元 循環利用量 循環利用量 (リュース小計) 直接リニス 循環利用量(フテリアルリサイクル) 処理後ソース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 処理後ソース	248 248 649	332 332 26 306 448	1,114 1,114 185 928 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 30 6 24 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362	19 19 2 17 11	10,334 10,334 4,248	3,048 3,048 278	23,908 23,908 5,997	57,655 57,655 1,332	12,399 12,399 3,399 9,000	12,374	123 123 2 121 44
セス2	リュース小計 製品リニス マテリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品の(2かスト) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(大の他製品原料) 土壌改良・選元・土地造成 中和剤など 処理後再処理 処理後長終処分 自然還元 循環利用量 循環利用量(リュース小計) 直接リニス 循環利用量(マテリアルリサイクル) ・ 直接マテリアルリサイクル ・ 処理後リニス 循環利用量(マテリアルリサイクル) ・ ・ 処理後フテリアルリサイクル ・ 処理後マテリアルリサイクル ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	248 248 649	332 332 26 306 448	1,114 1,114 185 928 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 30 6 24 41 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362	19 19 2 17 11	10,334 10,334 4,248	3,048 3,048 278	23,908 23,908 5,997	57,655 57,655 1,332	12,399 12,399 3,399 9,000 2,220	12,374 12,374 12,374 3,401	123 123 2 121 44 22
七八2	リュース小計 製品リニス マテリアルリヤイルル・計 製品・ビュース 部品リュース マテリアルリサイルル・計 燃料化 製品・ビ(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(大の・地製品原料) 土壌改良・選元・土地造成 中和和など 処理後再処理 処理後最終処分 自然選元 循環利用量 循環利用量 循環利用量(リュース小計) 直接フリース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 直接フリース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 直接フリース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 直接フリース 振発しまる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	248 248 649 649	332 26 306 448 448	1,114 1,114 185 928 525 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738 0	30 6 24 41 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136 1,226	19 19 2 17 11 11 0	10,334 10,334 4,248 6,087	3,048 3,048 278 2,770	23,908 23,908 5,997 17,911	57,655 57,655 1,332 56,322	12,399 12,399 3,399 9,000 2,220 2,220	12,374 12,374 12,374 3,401	123 123 2 121 44 22 22
七八2	リュース小計 製品リニス マテリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品化(2かスト) 製品の(2かスト) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(大の他製品原料) 土壌改良・選元・土地造成 中和剤など 処理後再処理 処理後長終処分 自然還元 循環利用量 循環利用量(リュース小計) 直接リニス 循環利用量(マテリアルリサイクル) ・ 直接マテリアルリサイクル ・ 処理後リニス 循環利用量(マテリアルリサイクル) ・ ・ 処理後フテリアルリサイクル ・ 処理後マテリアルリサイクル ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	248 248 649	332 332 26 306 448	1,114 1,114 185 928 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738	30 30 6 24 41 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362	19 19 2 17 11	10,334 10,334 4,248	3,048 3,048 278	23,908 23,908 5,997	57,655 57,655 1,332	12,399 12,399 3,399 9,000 2,220	12,374 12,374 12,374 3,401	123 123 2 121 44 22
七八2	リュース小計 製品リニス マテリアルリヤイルル・計 製品・ビュース 部品リュース マテリアルリサイルル・計 燃料化 製品・ビ(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(大の・地製品原料) 土壌改良・選元・土地造成 中和和など 処理後再処理 処理後最終処分 自然選元 循環利用量 循環利用量 循環利用量(リュース小計) 直接フリース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 直接フリース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 直接フリース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 直接フリース 振発しまる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	248 248 649 649	332 26 306 448 448	1,114 1,114 185 928 525 525	3,767 3,767 405 3,362 1,738 0	30 6 24 41 41	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136 1,226	19 19 2 17 11 11 0	10,334 10,334 4,248 6,087	3,048 3,048 278 2,770	23,908 23,908 5,997 17,911	57,655 57,655 1,332 56,322	12,399 12,399 3,399 9,000 2,220 2,220	12,374 12,374 12,374 3,401	123 123 2 121 44 22 22
七八2	リュース小計 製品リニス マテリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(コルベスト) 製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(大の他製品原料) 土壌改良・選元・土地造成 中和和など 処理後再処理 処理後最終処分 自然選元 循環利用量 循環利用量(リュース小計) 直接リュース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル 域理化量 焼却 脱水・乾燥 濃縮 自家処理 最終処分量	248 248 649 649	332 26 306 448 448	1,114 1,114 185 928 525 525	3,767 405 3,362 1,738 1,738 0	30 6 24 41 41 0	1,739 1,739 131 1,608 1,362 136 1,226	19 2 17 11 11 0	10,334 10,334 4,248 6,087	3,048 3,048 278 2,770	23,908 23,908 5,997 17,911	57,655 57,655 1,332 56,322	12,399 12,399 3,399 9,000 2,220 2,220	12,374 12,374 12,374 3,401 3,401	123 2 121 44 22 22 22
七人2	リュース小計 製品リニス マテリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(2地及資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(大の他製品原料) 土壌改良・選元・土地造成 中和和など 処理後再級処分 自然還元 循環利用量 循環利用量(リュース小計) 直接マラリアルリサイクル 処理後でラリアルリサイクル 処理後でラリアルリサイクル 機能です。「カール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	897 248 248 649 649	332 26 306 448 448 448	1,114 1,114 185 928 525 525 110 49	3,767 405 3,362 1,738 1,738 0	30 6 24 41 41 0	1,739 1,739 1,739 1,739 1,362 1,362 1,362 1,226 1,122 55	19 2 17 11 11 0	10,334 10,334 4,248 6,087 613 263	3,048 3,048 278 2,770 1,508 702	23,908 23,908 5,997 17,911 2,278 1,859	57,655 57,655 1,332 56,322 2,907 1,393	12,399 12,399 3,399 9,000 2,220 2,220 2,723 2,445	12,374 12,374 12,374 3,401 3,401 1,308 1,221	123 123 2 121 44 22 22 29
七人2	リュース小計 製品リニス マテリアルリサイクル小計 燃料化 製品化(2かスト) 製品化(2地設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 処理後再処理 処理後最終処分 自然還元 循環利用量 循環利用量(リユース小計) 直接リュース 循環利用量(マテリアルリサイクル) 処理後でテリアルリサイクル 処理後でテリアルリサイクル 処理後でデリアルリサイクル 減量化量 焼却 脱水・乾燥 濃縮 自家処理 最終処分量 直接最終処分	897 248 248 649 649	332 26 306 448 448 448	1,114 1,114 185 928 525 525 110 49	3,767 405 3,362 1,738 1,738 0	30 6 24 41 41 0	1,739 1,739 1,739 1,739 1,362 1,362 1,362 1,226 1,122 55	19 2 17 11 11 0	10,334 10,334 4,248 6,087 613 263	3,048 3,048 278 2,770 1,508 702	23,908 23,908 5,997 17,911 2,278 1,859	57,655 57,655 1,332 56,322 2,907 1,393	12,399 12,399 3,399 9,000 2,220 2,220 2,723 2,445	12,374 12,374 12,374 3,401 3,401 1,308 1,221 87	123 123 2 121 44 22 22 29
七人2	リュース小計 製品リニス でデリアルリイクル小計 燃料化 製品化(コルベスト) 製品化(コルベスト) 製品化(コルベスト) 製品化(は設政資材) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(鉄・非鉄金属) 素材原料(その他製品原料) 土壌改良・週元・土地造成 中和剤など 処理後再処理 処理後最終処分 自然週元 循環利用量(リユース小計) 直接リュース 循環利用量(マデリアルリサイクル) 直接マデリアルリサイクル 処理後でデリアルリサイクル 減量化量 焼却 脱水・乾燥 濃縮 自家処理 最終処分量 直接最終処分 処理後最終処分	897 248 248 649 649	332 26 306 448 448 448	1,114 1,114 185 928 525 525 110 49	3,767 405 3,362 1,738 1,738 0	30 6 24 41 41 0	1,739 1,739 1,739 1,739 1,362 1,362 1,362 1,226 1,122 55	19 2 17 11 11 0	10,334 10,334 4,248 6,087 613 263	3,048 3,048 278 2,770 1,508 702	23,908 23,908 5,997 17,911 2,278 1,859	57,655 57,655 1,332 56,322 2,907 1,393	12,399 12,399 3,399 9,000 2,220 2,220 2,723 2,445	12,374 12,374 12,374 3,401 3,401 1,308 1,221 87 70,121	123 123 2 121 44 22 22 29

第4章 一般廃棄物の循環利用量

4.1 一般廃棄物 (ごみ) の循環利用量の推計方法

4.1.1 一般廃棄物処理事業実態調査の概要

一般廃棄物(ごみ)の排出量等は、「一般廃棄物処理事業実態調査」により調査されている。「一般廃棄物処理事業実態調査」は、市区町村及び一部事務組合(以下、「市町村等」)における廃棄物処理事業の実態を把握し、国の一般廃棄物行政施策の基礎資料とすることを目的とし、届出統計として環境省廃棄物・リサイクル対策部により年1回実施されている。また、その調査結果は「日本の廃棄物処理」として取りまとめられ、公表されている。

1)調査方法及び内容

(1)調査対象・期間

本調査は、一般廃棄物処理事業を実施している全ての市町村等を対象に、年間処理量(4月1日~翌3月31日)等を調査している。

(2)調査内容

調査内容はごみ処理量等以下の項目であり、全国集計値は市町村等からの報告値を合計 して算出している。

①ごみ搬入量等

市町村等が直営、委託もしくは許可業者によって収集された計画収集量(混合ごみ、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、その他、粗大ごみ)、事業者あるいは市民が処理施設に直接搬入した直接搬入量、その他の自家処理量に区分されている。

②ごみ処理量

ごみ処理量は焼却処理量(直接焼却量、焼却以外の中間処理施設からの残さ焼却量)、 焼却以外の中間処理量(粗大ごみ処理施設、資源化等を行う施設、ごみ堆肥化施設、 ごみ飼料化施設、メタン化施設、ごみ燃料化施設、その他の施設)、最終処分量(直接 埋立量、焼却施設、焼却以外の中間処理施設からの残さ埋立量)として把握されてい る。

ごみ搬入量と各施設での処理量の合計は、計量方法の相違、搬入と処理の時差等の 関係から必ずしも一致しない場合がある。

③資源化量

資源化量は直接あるいは再資源化施設で選別、梱包、堆肥化、燃料化等を行い、再 資源化原料として再生資源事業者等に引き渡された量あるいはスラグ・堆肥・燃料製 造量のうち、資源として活用された量である。

また、資源化量は品目別(紙類、金属類、ガラス類、ペットボトル、プラスチック類、布類、肥料、飼料、溶融スラグ、固形化燃料、その他)及び、資源化方法・再資源化施設別(直接資源化、焼却施設、粗大ごみ処理施設、資源化等を行う施設、ごみ堆肥化施設、ごみ飼料化施設、ごみ燃料化施設、団体回収)に把握されている。

(3)調査範囲

本調査で報告を求めている数量は、

- ○各市町村等の計画処理区域内のごみの収集量
- ○主として事業者が処理施設に直接搬入した量
- ○計画収集区域内で、市町村等により計画収集される以外の生活系一般廃棄物を自家肥料または飼料として用いるか、直接農家等に依頼して処分させ、または自ら処分している量(自家処理量)
- ○市民団体等による収集において、市町村が用具の貸出、補助金等の交付等により関与 している団体回収量(集団回収量)

である。

従って、以下の品目等については、一般廃棄物であっても本統計には含まれていないと 考えられる。

- ○町内会、ボランティア団体、市民団体等により回収された量のうち、市町村が関与していない量(紙、空缶、空きビン、繊維等)
- ○製造・販売業者により回収された量(家電、自動車、自転車、廃タイヤ等)
- ○生協、スーパー等で店頭回収された量(飲料用紙容器、発泡スチロールトレイ、ペットボトル等)
- ○廃品回収業者(ちり紙交換業者等)により、家庭から直接回収される量(紙等)
- ○ボトラー等により自主回収される量(空缶、空きビン等の飲料用容器)
- ○事業所から排出される廃棄物のうち、事業者が自ら処理を行う量、民間の許可業者等 により処理される量

4.1.2 一般廃棄物 (ごみ) の処理・再資源化の流れ

1) 概要

平成17年度の一般廃棄物(ごみ)の処理・再資源化の概要は次のとおりである。

ごみの総排出量は 4,983 万トン(集団回収を除く)であり、4,974 万トンが計画処理され、9 万トンが自家処理されている。計画処理のうち 4,579 万トンが中間処理され、減量化、再生利用、最終処分されている。中間処理による減量化量は 3,540 万トンであり、処理後の再生利用量は 449 万トン、最終処分量は 590 万トンである。

また、計画処理量のうち、254 万トンが中間処理施設を経ず直接資源化され、中間処理 後の再生利用、集団回収と合わせて1,002 万トンが資源化されている。

一方、中間処理されることなく直接最終処分されている量は 144 万トンで、中間処理後 に発生する残さと合わせて 734 万トンが最終処分されている。

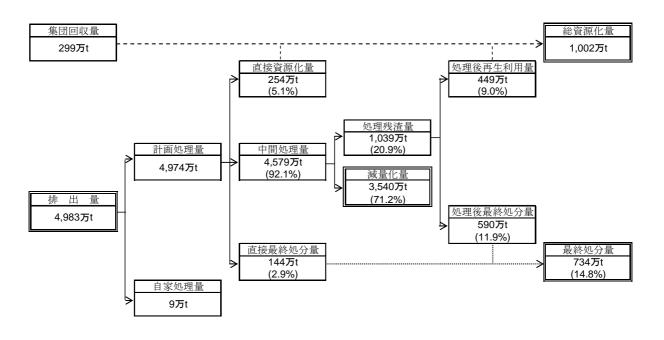


図 4-1-1 一般廃棄物 (ごみ) の処理・再資源化の流れ

2) ごみ排出量内訳

収集区分ごとの収集量、直接搬入量、自家処理量及び集団回収の内訳は表 4-1-1 のとおりである。

(単位: 千トン) 収集・搬入 区 分 処理量 ごみ排出量 52, 730 収集ごみ+直接搬入ごみ 49, 733 (小計) (計画処理量) 収集ごみ (小計) 44, 641 混合ごみ 4, 029 可燃ごみ 32, 052 不燃ごみ 2,568 資源ごみ 5,010 その他 260 粗大ごみ 721 直接搬入ごみ 5,093 集団回収量 2, 996 自家処理量 92

計

52, 822

表 4-1-1 ごみ排出量内訳

3) ごみの処理・再生・最終処分内訳

ごみの処理・再生・最終処分内訳は表 4-1-2 のとおりである。

表 4-1-2 ごみの処理・再生・処分内訳

(単位: チトン)

									半位・117/
				処理量 (実処理量)	直接焼却	再生利用量	残さ埋立量	直接埋立量	残さ焼却量
			粗大ごみ処理施設	2, 589		644	511	/	1, 354
		資	資源化等を行う施設	3, 618		2, 506	713		323
	施	源	ごみ堆肥化施設	99		61	1		2
	設	化	ごみ飼料化施設	0		0	0		0
計	処	等	メタン化施設	21		16	1		3
画加	理量	施設	ごみ燃料化施設	755		424	11		45
一 処 理 量	重	政	その他施設	202			102		54
量			(小 計)	7, 284		3, 650	1, 339		1, 781
			焼却施設	40, 276	38, 495	838	4, 549		
			直接埋立	1, 444				1, 444	
			直接資源化	2, 541		2, 541			
			(小計)	49, 765		7, 030	5, 888	1, 444	1, 781
			集団回収	2, 996		2, 996			
			自家処理	92					
			合 計	52, 853		10, 026	5, 888	1, 444	1, 781

注) 焼却施設欄の処理量には資源化等施設の残さ焼却量(1,781千トン)を含み、合計欄の処理量には含まない。

4) 資源化内訳

集団回収、直接資源化及び中間処理後の再生利用等の資源化量合計は 10,026 千トンであり、ごみ排出総量(収集量、直接搬入量、自家処理量、集団回収量の合計量)に対する割合は19%である。また、その内訳は以下のとおりである(表 4-1-3)。

集団回収量は 5.7%、市町村等が収集した資源ごみ、直接搬入ごみのうち、資源化施設等を経ず直接資源化された量は 4.8%、資源化施設、焼却施設で処理の後、資源化された量は 8.5%である。

品目別の内訳は、紙類が 51.9%、金属類が 12.2%、ガラス類が 8.8%、プラスチック類 が 6.4%、溶融スラグが 4.2%、固形化燃料が 3.4%、ペットボトルが 2.6%等となっている。

表 4-1-3 ごみの資源化内訳

(単位: 千トン)

		合計											
		ĺ	紙類	金属類	ガラス類	ペットボトル	ブラスチック類	布類	肥料	飼料	溶融スラグ	固形化燃料	その他
収集	ごみ・直接搬入ごみの	7, 030	2, 395	1, 168	832	256	636	105	32	2	417	339	847
資源	化量	(100%)	(34. 1%)	(16.6%)	(11.8%)	(3.6%)	(9.1%)	(1.5%)	(0.5%)	(0.0%)	(5.9%)	(4.8%)	(12. 1%)
	直接資源化量	2, 541	1, 801	157	235	54	107	75	0	0	0	0	112
		(100%)	(70.9%)	(6.2%)	(9.2%)	(2.1%)	(4. 2%)	(3.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(4.4%)
	中間処理後再生利用量	4, 489	594	1, 011	598	202	529	30	32	2	417	339	735
	(処理に伴う資源化量)	(100%)	(13. 2%)	(22.5%)	(13.3%)	(4.5%)	(11.8%)	(0.7%)	(0.7%)	(0.0%)	(9.3%)	(7.5%)	(16.4%)
	粗大ごみ処理施設	644	21	481	51	10	51	2	1	0	0	0	27
		(100%)	(3.3%)	(74.6%)	(7.9%)	(1.5%)	(8.0%)	(0.3%)	(0.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(4. 2%)
	資源化等を行う施設	2, 506	564	473	546	192	441	28	4	0	0	0	257
		(100%)	(22.5%)	(18.9%)	(21.8%)	(7.7%)	(17. 6%)	(1.1%)	(0.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(10.3%)
	ごみ堆肥化施設	61	0	0	0	0	0	0	27	2	0	0	32
		(100%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(44.3%)	(2. 7%)	(0.0%)	(0.0%)	(53.0%)
	ごみ飼料化施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(45.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(54.5%)
	メタン化施設	16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	15
		(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(96.9%)
	ごみ燃料化施設	424	0	1	0	0	8	0	0	0	0	339	76
		(100%)	(0.0%)	(0.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.9%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(79.9%)	(18.0%)
	焼却施設	838	8	57	0	0	29	0	0	0	417	0	327
		(100%)	(1.0%)	(6.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(49. 7%)	(0.0%)	(39.0%)
集団	回収量	2, 996	2, 804	53	48	3	4	67	0	0	0	0	17
		(100%)	(93.6%)	(1.8%)	(1.6%)	(0.1%)	(0.1%)	(2.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.6%)
合	計	10, 026	5, 199	1, 221	881	259	640	173	32	2	417	339	864
		(100%)	(51.9%)	(12. 2%)	(8.8%)	(2.6%)	(6.4%)	(1.7%)	(0.3%)	(0.0%)	(4. 2%)	(3.4%)	(8.6%)

4.1.3 一般廃棄物(ごみ)の組成

一般廃棄物の組成は直接測定されていない。家庭系収集ごみ(粗大ごみを除く)、粗大 ごみ及び事業系一般廃棄物の別に組成調査が実施されている。

1) 家庭系収集ごみ(粗大ごみを除く)

(1)調査実施状況

一般廃棄物の細組成調査は「容器包装廃棄物排出実態調査」等により実施されている(表 4-1-4)。

調査名 調査主体 年度 分類数 容器包装の再使用・使用合理化の促進に関する調査 7 90 項目 厚生省 8,9 90 項目 厚生省 容器包装廃棄物排出実態調査 61 項目 (財)日本環境衛生センター 10 11. 12 容器包装廃棄物排出実態調査 61 項目 厚生省 13~15 | 容器包装廃棄物の使用・排出実態調査及び効果検証に関する事業 61 項目 環境省 16. 17 容器包装廃棄物の使用・排出実態調査報告書 61 項目 環境省

表 4-1-4 家庭系収集ごみ (粗大ごみを除く) 組成調査実施状況

(2)調査概要

「容器包装廃棄物排出実態調査」の調査概要は以下のとおりである。

①調査都市

調査都市は地域性、人口規模等を考慮し、北海道・東北地区、関東地区、中部地区、 近畿地区、中国・四国・九州地区の6都市で実施している。また、調査都市は年度に より一部変更されている。平成17年度の各都市の人口規模は表4-1-5のとおりである。

	都市名	人口
北海道・東北地区(東北)	Νħ	20 万人台
関東地区 (関東)	0 市	5~10万人
関東地区 (関東)	Н市	30 万人台
中部地区 (中部)	J市	5~10万人
近畿地区(関西)	K市	27 万人台
中国・四国・九州地区(九州)	L市	10 万人台

表 4-1-5 容器包装排出実態調査都市

②調査対象ごみ

調査対象ごみは、各都市の分別区分に従い、粗大ごみを除く収集ごみを対象として実施している。また、サンプリングは原則として各3地区(戸建て地区:2,共同住宅地区:1)で行い、各地区1~4のごみステーションで行っている。調査対象試料重

量は原則として可燃ごみは 100kg(50kg/回×2)、プラスチック製容器包装、ガラスびんはステーションに排出された中からランダムサンプリングにより一定量、不燃ごみ、紙製容器包装、ペットボトル、その他の資源ごみはステーションに排出された全量としている。

③平均ごみ組成比率の算出

平均ごみ組成比率は各地区別に、分別区分(可燃ごみ、資源ごみ等)毎に調査重量、調査対象世帯数等で補正を行い、組成別(61項目)総重量を算出し平均比率を算出している。3地区の平均比率を調査都市比率、6都市の平均比率を全国平均比率としている。

(3) 平均ごみ組成比率

平成9年度から平成17年度の調査結果の概要は表4-1-6のとおりである。

表 4-1-6 容器包装排出実態調査結果

(単位·%)

										(単位:%)
調査	至年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
紙	容器包装	6.14	7.57	6.28	6.63	7.19	6.74	7.38	8.62	8.47
	容器以外	22.45	23.49	24.06	24.98	26.74	26.26	26.25	25.35	24.80
	合計	28.59	31.07	30.33	31.61	33.93	33.00	33.63	33.98	33.27
金属	容器包装	2.72	3.32	2.34	2.06	2.27	2.39	1.83	1.52	1.41
	容器以外	0.84	0.79	1.23	1.04	1.02	1.25	1.22	0.51	0.71
	合計	3.56	4.12	3.57	3.10	3.29	3.64	3.05	2.03	2.12
ガラス	容器包装	5.02	5.52	3.74	4.48	4.35	4.67	4.15	3.85	3.23
	容器以外	0.34	0.26	0.24	0.30	0.21	0.34	0.34	0.30	0.40
	合計	5.36	5.77	3.98	4.78	4.56	5.01	4.49	4.16	3.63
ペットボトル	容器包装	0.63	1.39	1.06	1.41	1.42	1.89	1.65	1.42	1.21
	容器以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合計	0.63	1.39	1.06	1.41	1.42	1.89	1.65	1.42	1.21
プラスチック	容器包装	8.33	9.23	9.46	9.36	9.10	8.55	8.72	8.92	7.86
	容器以外	3.16	2.51	3.05	3.61	3.18	3.59	3.48	2.74	2.82
	合計	11.49	11.74	12.51	12.97	12.28	12.14	12.20	11.66	10.69
厨芥	容器包装	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	容器以外	33.74	36.65	39.49	37.35	34.41	34.67	31.82	30.73	32.36
	合計	33.74	36.65	39.49	37.35	34.41	34.67	31.82	30.73	32.36
繊維	容器包装	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	容器以外	4.32	2.73	2.48	2.99	3.31	3.41	4.15	4.26	4.23
	合計	4.32	2.73	2.48	2.99	3.31	3.41	4.15	4.26	4.23
その他可燃	容器包装	0.12	0.04	0.07	0.08	0.09	0.08	0.04	0.20	0.10
	容器以外	9.88	5.19	4.44	3.66	4.99	4.27	6.28	9.13	9.98
	合計	10.00	5.23	4.51	3.74	5.08	4.35	6.32	9.33	10.08
その他不燃	容器包装	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	容器以外	2.29	1.30	2.06	2.05	1.71	1.90	2.68	2.43	2.42
	合計	2.29	1.30	2.06	2.05	1.71	1.90	2.68	2.43	2.42
合計	容器包装	22.97	27.07	22.95	24.03	24.42	24.32	23.77	24.54	22.28
	容器以外	77.03	72.93	77.05	75.97	75.58	75.68	76.23	75.46	77.72
	合計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

注)その他可燃は、木・竹・草類、ゴム・皮革類等であり、その他不燃は陶磁器類、土石類等である。

2) 粗大ごみ

粗大ごみの組成割合の調査事例は少なく、調査内容も選別後の可燃物等一部の調査となっている。

粗大ごみの品目は、大型家電製品、自転車、家具、コンクリート片、容器、シート類、 布団、畳等があげられる。また、「ごみ処理施設構造指針解説」((社)全国都市清掃会議、 昭和62年)では、施設の処理実績からごみ組成を例示している(表4-1-7)。

表 4-1-7 粗大ごみ組成調査結果事例

組成	重量比率 (%)
	30
木製品(家具、木片)	20
がれき類(鉄筋コンクリート片、ブロック等)	25
プラスチック類(容器、シート類)	10
その他(マットレス、畳等)	15

3) 事業系ごみ

事業系ごみの組成割合を系統的に調査している事例は少ない。東京都環境科学研究所(旧、東京都清掃研究所)が実施した事業系一般廃棄物を対象とする平成 16 年度から 18 年度の 3 カ年の調査結果は表 4-1-8 のとおりである。

表 4-1-8 事業系ごみ組成調査結果(単位:%)

				UAL 2.			- DE -2 2			次年 11.1	
				可燃ごみ			不燃ごみ			資源ごみ	
			16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度
可燃こ			97.6	95.81	98.63	24.5	10.28	8.72	65.0	79.71	70.11
	紙類		38.1	39.88	32.18	16.5	5.63	2.73	62.8	77.38	69.75
		新聞紙	6.5	5.17	4.48	0.4	0.21	0.18	15.7	16.28	14.18
		雑誌	2.7	2.98	2.91	0.1	0.56	0.22	11.1	20.51	19.44
		書籍	0.2	0.30	0.00	0.0	0.17	0.03	1.5	2.53	0.71
		ダンボール	1.6	1.78	1.51	0.2	0.16	0.07	27.3	27.18	30.27
		牛乳パック	0.5	0.39	0.45	0.2	0.13	0.12	0.3	0.20	0.11
		紙箱	4.1	3.18	2.98	0.4	0.34	0.33	0.8	0.96	0.66
		包装紙	1.3	0.76	1.23	0.1	0.05	0.04	0.1	0.14	0.14
		紙袋	1.2	1.91	1.07	0.3	0.78	0.11	0.9	0.44	0.88
		OA用紙	10.0	12.67	7.06	0.1	0.40	0.05	4.6	8.39	2.28
		紙おむつ	0.8	1.04	1.24	0.2	0.37	0.00	0.0	0.05	0.00
		その他紙類	9.1	9.70	9.25	14.6	2.45	1.58	0.5	0.70	1.08
	厨芥		45.2	37.39	52.22	1.5	1.56	1.28	0.2	0.90	0.16
	繊維		4.0	3.92	3.33	5.0	1.67	2.53	1.0	0.19	0.18
	草木		9.6	13.82	9.61	1.2	1.32	0.44	0.2	1.23	0.03
		也可燃物	0.7	0.79	1.29	0.3	0.10	1.75	0.7	0.01	0.00
焼却る			2.0	3.86	1.23	56.7	62.71	63.33	7.5	3.93	8.38
	プラスチ		1.8	3.82	1.16	50.4	56.32	57.87	7.4	3.79	7.23
		包装フィルム	1.2	3.01	0.82	15.2	14.65	17.08	1.1	0.26	0.87
		PETボトル	0.0	0.03	0.03	2.0	1.81	1.09	4.9	2.55	3.55
		ホトル類	0.0	0.03	0.02	6.4	2.16	1.98	0.6	0.16	0.28
		パック・カップ類	0.1	0.12	0.11	4.8	4.39	3.39	0.1	0.05	0.22
		食品トレー	0.0	0.02	0.01	0.9	0.95	0.80	0.2	0.05	0.09
		その他プラスチック	0.4	0.61	0.17	21.1	32.36	33.53	0.4	0.73	2.21
		皮革類	0.3	0.04	0.06	6.3	6.40	5.46	0.1	0.14	1.15
不燃料		(107 = 0)	0.4	0.33	0.14	18.9	27.00	27.95	27.5	16.36	21.51
		(透明)	0.0	0.03	0.01	2.4	2.09	1.98	5.1	2.38	5.25
		リターナブルびん	0.0	0.01	0.00	0.6	0.01	0.03	0.1	0.10	0.02
		ワンウェイびん	0.0	0.02	0.01	1.5	0.79	1.11	4.8	2.25	5.04
		割れびん	0.0	0.00	0.00	0.1	0.06	0.03	0.1	0.03	0.00
	T	その他ガラス	0.0	0.00	0.00	0.2	1.23	0.82	0.1	0.01	0.19
		(色付)	0.0	0.03	0.01	1.6	1.52	2.24	8.4	4.84	6.27
		リターナブルびん	0.0	0.01	0.00	0.1	0.04	0.18	1.3	0.89	0.99
		ワンウェイびん	0.0	0.02	0.01	0.9	0.96	1.45	6.3	3.87	4.85
		割れびん その他ガラス	0.0	0.00	0.00	0.2	0.04	0.07	0.2	0.08	0.02
	☆屋	てい他カフム	0.0	0.00	0.00	0.4	0.48	0.55	0.6	0.00	0.41
	金属	分 升 装石	0.1	0.10	0.03	10.5	16.04	17.87	13.0	8.76	9.70
		鉄類	0.0	0.06	0.03	9.6	14.95	16.93	10.2	7.38	8.09
		非鉄類	0.0	0.03	0.01	1.0	1.09	0.94	2.7	1.38	1.61 0.29
스린	ての作	217 ※ 物	0.3	0.18	0.09	4.4	7.35	5.87	1.0	0.37	
合計			100.0	100.00	100.00	100.0	100.00	100.00	100.0	100.00	100.00

出典:東京都環境科学研究所研究報告(各年度)

4.1.4 一般廃棄物(ごみ)の循環利用量の推計方法

1) 一般廃棄物(ごみ)の循環利用量の推計方法

一般廃棄物 (ごみ) の組成別の循環利用量を求めるため、以下の手順により、推計を 行った (図 4-1-2)。

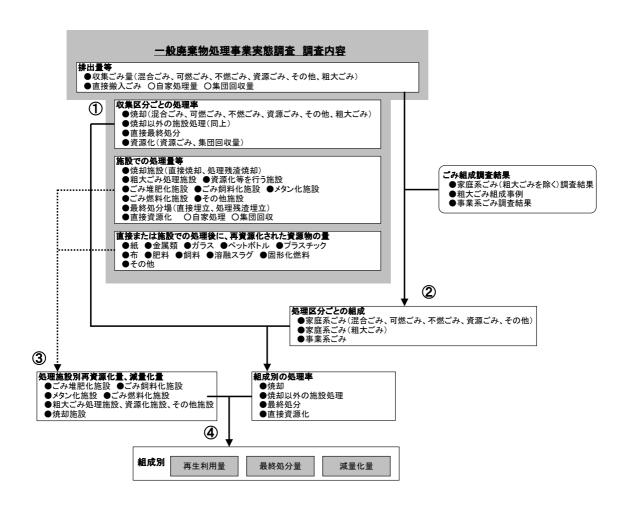


図 4-1-2 一般廃棄物 (ごみ) の循環利用量の推計フローシート

①収集区分毎の施設搬入量の整理

収集区分毎の、中間処理施設、再資源化施設、最終処分場等の施設に搬入される量を 整理する。

②収集区分毎の組成の推計

可燃ごみ、不燃ごみ等の収集区分毎に、厨芥類、紙類等がどれだけ含まれているかを 設定する。

③処理施設別再資源化量、減量化量等の推計

再資源化施設、焼却施設毎に、施設搬入量のどの程度の割合が、処理前再生利用(再 資源化)され、処理されるのか。処理されたものが、どれだけ減量化され、残さとな るのか。残さのうち、どの程度が処理後再生利用(再資源化)され、処理後焼却され、 埋め立てられるのかを推計する。再資源化されたものについては、その種類毎の量を 算定する。

④処理施設別組成別再資源化量、減量化量等の推計

処理施設に搬入された廃棄物が、処理施設においてどの程度減量化され、また、どのような再生資源として搬出されるかを設定する。発生したロジックの誤りについて補正する。

2) 収集区分毎の施設搬入量の整理

「日本の廃棄物処理」では、ごみ総排出量に対する処理・再資源化量は示されている。 (図 4-1-1,表 4-1-1,表 4-1-2)また、平成 17年度実績より分別収集区分毎の処理・再資源化量が調査項目に追加されている。

収集区分毎の施設搬入率及び直接処理率(直接資源化、直接埋立)と施設搬入区分毎の収集区分割合を整理すると表 4-1-9、表 4-1-10 のとおりである。

合計 粗大ごみ 処理施設 ごみ燃料 化施設 直接資源 ごみ堆肥 化施設 ごみ飼料 化施設 メタン化 施設 その他の 施設 直接最終処 資源化施 直接焼却 100.0 2. 6% 混合ごみ (4, 029) 100.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.49 可燃ごみ (32, 052) 100.0% 0.0% 42.6% 31.6% 0.0% 0.0% 0.0% 0.3% 2. 7% 2.0% 20.8% 不燃ごみ (2, 568) 100.09 3.6% 1.0% 0.6% 資源ごみ (5,010)100.09 8.0% 7.4% 42. 4% 4.8% 0.0% 2. 4% 2. 7% 5. 5% 12. 4% 14. 4% その他 100.09 0.0% 76.0% 0.09 粗大ごみ 100 09 2. 3% 12. 8% 0.6% 0.0% 0.1% 0. 7% 64.6% 12. 1% 直搬ごみ (5,093)

表 4-1-9 収集区分毎の搬入割合(1)

() 内は搬入量(千トン)

表 4-1-10 収集区分毎の搬入割合(2)

	直接資源	ごみ堆肥	ごみ飼料	メタン化	ごみ燃料		その他	の施設		直接焼却	直接最終処
	化	化施設	化施設	施設	化施設	粗大ごみ処理施設	資源化施設	その他施設	計	但该况却	分
混合ごみ	0.0%	0. 7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.6%	8.0%	1. 1%	10.0%	7. 3%
可燃ごみ	0.0%	3. 5%	0.0%	9.5%	82. 2%	1.4%	1.4%	21.6%	2. 0%	81. 0%	8. 3%
不燃ごみ	0.0%	0. 6%	0.0%	0.0%	0.9%	42.6%	22. 4%	34. 9%	30. 9%	0. 1%	36. 9%
資源ごみ	94.6%	49. 9%	95.5%	38. 2%	3.9%	7. 1%	64. 1%	4. 2%	39. 4%	0.0%	0.4%
その他	0.8%	12. 6%	0.0%	28. 4%	0.9%	0.8%	3. 1%	7. 2%	2. 3%	0. 1%	2. 6%
粗大ごみ	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0. 7%	21.3%	1.3%	5. 1%	9.4%	0. 2%	1. 7%
直搬ごみ	4. 6%	32. 4%	4.5%	24. 0%	11. 3%	25. 4%	7. 1%	19. 1%	14. 9%	8. 5%	42.8%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

3) 収集区分毎の組成の推計

収集区分毎の組成を推計した結果は以下のとおりである。推計方法としては、収集区分毎の各ごみ量を、生活系、事業系に分割し、以下に示すそれぞれの組成調査結果を当てはめ、重量ベースの系別収集区分別組成毎の重量を算出し、これを併せて一般廃棄物全体の収集区分毎の組成割合を推計した。

(1) 収集ごみ

①生活系(直営+委託+集団回収+自家処理)

家庭系収集ごみ(粗大ごみ以外)については「容器包装廃棄物排出実態調査」結果を 用いて推計する。同調査は、調査年度により調査都市、調査月が異なること等がある ためデータを平均化するために、当該年度を含む直近3カ年の平均値を用いることと する。

●混合ごみ

混合ごみは、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ等、粗大ごみ及び直接搬入ごみを除く 全ごみ種の平均組成となっているので、同調査結果をそのまま用いる。

●可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、その他ごみ

可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、その他ごみは分別収集された量であるが、資源ごみとして分別している品目、プラスチック類の扱いは各市町村により異なっている。そこで、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、その他ごみの総量が、混合ごみ質に相当するとしたうえで、その内訳を推計した。

資源ごみ

資源ごみの組成は、直接資源化された量及び資源化等を行う施設で資源化された 合計量の比率とした。

• その他ごみ

その他ごみは、乾電池、蛍光灯等と考えられる。従って、平均ごみ質を金属及びガラスの割合を用いて按分した。残りを、以下の考え方により、可燃ごみと不燃ごみに振り分けた。

・可燃ごみ、不燃ごみ

可燃ごみ及び不燃ごみ比率は、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、その他ごみの合計量から、その他ごみ及び資源ごみの量を差し引き算出し、紙、厨芥、繊維、その他の可燃は可燃ごみに含むとし、金属、ガラス、その他の不燃は不燃ごみに含むとした。また、プラスチック類(ペットボトルを含む)は 90%が可燃ごみに、10%不燃ごみに含まれると仮定してそれぞれ組成別総量を算出し、比率を求めた。

②事業系(許可+直接搬入)

事業系ごみについては、東京都環境化学研究所の組成調査結果の3カ年(平成16年度 ~18年度)平均値を用いて推計した。

●混合ごみ

混合ごみは、組成調査結果の全体平均値(可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ)を用いた。

●可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、その他

可燃ごみは組成調査結果の可燃ごみの平均値を用い、不燃ごみは組成調査結果の不

燃ごみの平均値を用い、資源ごみは組成調査結果の資源ごみの平均値を用い、その他ごみ及び粗大ごみは混合ごみと同様に組成調査結果の全体平均値(可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ)を用いた。

(2) 粗大ごみ

①生活系(直営+委託+集団回収+自家処理)

粗大ごみの組成は、前述のとおり系統的に実施している事例は少なく、調査内容も選別後の可燃物等一部の調査となっている。そこで、「ごみ処理施設構造指針解説」((社)全国都市清掃会議、昭和62年)に示す例示を参考にし、素材の変化を考慮して仮定した。

(3)直接搬入ごみ

②事業系(許可+直接搬入)

直接搬入ごみは、組成調査結果の全体平均値(可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ)を用いた。

(4) 自家処理ごみ

①生活系(直営+委託+集団回収+自家処理)

自家処理ごみは、全て生活系で混合ごみと同種として、「容器包装廃棄物排出実態調査」 結果の当該年度を含む直近3カ年平均値とした。

(5)集団回収

①生活系(直営+委託+集団回収+自家処理)

集団回収は、組成(素材)別に行われているため、回収割合を組成割合とした。なお、 その他は厨芥とその他可燃と仮定し、按分した。

(6) まとめ

生活系、事業系それぞれの収集区分別の組成から全体の収集区分別の組成を整理すると、表 4-1-11 のとおりである。

表 4-1-11 収集区分ごとの組成推計結果

(単位:%)

			収集	ごみ				自家処理	
組成	混合ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ	直搬ごみ	ごみ	集団回収
紙	35.0	35. 1	1.1	48. 1	5. 1	4. 0	35. 7	33. 6	93. 6
金属	3.8	0.0	10. 4	12. 4	32. 7	27. 4	7. 2	2. 4	1.8
ガラス	3.8	0.0	25. 6	15. 2	54. 8	0. 4	5. 8	4. 1	1. 6
ペットボトル	1.4	0. 6	1. 4	4. 8	0. 2	0. 1	1. 6	1. 4	0. 1
プラスチック	13. 5	9. 5	23. 8	2. 1	2. 3	15. 2	15.0	11. 5	0. 1
厨芥	28. 8	40. 9	0. 2	0.0	3. 4	2. 6	20. 5	31.6	0. 3
繊維	3. 7	2. 8	0. 4	17. 3	0. 4	0. 3	4. 3	4. 2	2. 2
その他可燃	7. 9	11.0	0. 2	0.0	1.0	27. 5	6. 3	8. 6	0. 3
その他不燃	2. 2	0. 1	37. 0	0.0	0. 2	22. 5	3. 7	2. 5	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100. 0

4) 処理施設別再資源化量、減量化量等

施設別の再資源化、減量化等は以下のとおりである。

(1)ごみ堆肥化施設

ごみ堆肥化施設には99千トンが搬入され、27千トンの堆肥と2千トンの飼料が製造・再資源化された。処理により発生した残さのうち2千トンが焼却施設で焼却、1千トンが埋立処分されている。また、堆肥製造に伴い、35千トンが減量化(ガス化・脱水・乾燥)されたことになる(表4-1-12)。

表 4-1-12 ごみ堆肥化施設の再資源化、減量化量等

		(単位													
搬入量		再資源化 残さ処理													
	紙	金属	ガラス	ペットボトル	プ ラスチック	布	肥料	飼料	固形化燃料	その他	残さ焼却	残さ埋立			
	99 0	0	0	0	0	0	27	2	0	32	2	1	35		
(100	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(27. 4%)	(1.7%)	(0.0%)	(32. 7%)	(2.4%)	(0.9%)	(35.0%)		

(2)ごみ飼料化施設

ごみ飼料化施設には 500 トン未満が搬入され、飼料が製造・再資源化された。処理により発生した残さは無い (表 4-1-13)。

表 4-1-13 ごみ飼料化施設の再資源化、減量化量等

													(単位:千t)
搬入量		再資源化 一一											
	紙	紙 金属 ガラス ベットボトル プラスチック 布 肥料 飼料 固形化燃料 その他 残さ											
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(100%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(45.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(54.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)

(3)メタン化施設

メタン化施設には 21 千トンが搬入され、15 千トンのメタンが製造・再資源化された。 処理により発生した残さのうち 3 千トンが焼却施設で焼却、1 千トンが埋立処分されている。また、メタン製造に伴い、1 千トンが減量化されたことになる(表 4-1-14)。

表 4-1-14 メタン化施設の再資源化、減量化量等

_			単位: 単位:												
	搬入量		再資源化												
		紙	金属	ガラス	へ゜ットホ゛トル	プ ラスチック	布	肥料	飼料	固形化燃料	その他	残さ焼却	残さ埋立		
	21	0	0	0	0	0	0	1	0	0	15	3	1	1	
L	(100%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(2.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(72.4%)	(14.3%)	(6. 1%)	(4.9%)	

(4) ごみ燃料 (RDF) 化施設

ごみ燃料化施設には 754 千トンが搬入され、338 千トンの燃料 (RDF) が製造 (生産)・再資源化 (燃料としての利用) された。また、製造過程で 9 千トンのプラスチック等が回収・再資源化された。処理により発生した残さのうち 45 千トンが焼却施設で焼却、11 千トンが埋立処分されている。また、燃料製造に伴い、352 千トンが減量化(ガス化・脱水・乾燥)されたことになる (表 4-1-15)。

表 4-1-15 ごみ燃料化施設の再資源化、減量化量等

													(単位:千 t)
搬入量		再資源化										残さ処理	
	紙	金属	ガラス	ペットボトル	プ ラスチック	布	肥料	飼料	固形化燃料	その他	残さ焼却	残さ埋立	
754	0	1	0	0	8	0	0	0	338	0	45	11	352
(100%)	(0.0%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(44. 8%)	(0.0%)	(5. 9%)	(1.4%)	(46. 7%)

(5)粗大ごみ処理施設、資源化施設、その他施設

粗大ごみ処理施設、資源化施設、その他施設には 6,405 千トンが搬入され、金属が 953 千トン、ガラスが 597 千トン、紙が 585 千トン、プラスチック類が 493 千トン、ペットボトルが 202 千トン等、再資源化された。その他は家具、自転車等の再生製品等と考えられる。

また、再資源化処理により発生した残さのうち 1,730 千トンが焼却施設で焼却、1,325 千トンが埋立処分されている。また、再資源化処理に伴い、200 千トンが減量化(脱水・乾燥)されたことになる(表 4-1-16)。

表 4-1-16 粗大ごみ処理施設、資源化施設、その他施設の再資源化、減量化量等

(単位:千 t) 減量化

搬入量		再資源化										残さ処理		減量化
		紙	金属	ガラス	ペットポトル	ブ゜ ラスチック	布	肥料	飼料	固形化燃料	その他	残さ焼却	残さ埋立	
6, 4	105	585	953	597	202	493	30	5	0	0	284	1, 730	1, 325	200
(100	0%)	(9.1%)	(14.9%)	(9.3%)	(3. 2%)	(7. 7%)	(0.5%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(4.4%)	(27.0%)	(20. 7%)	(3. 1%)

(6) 焼却施設

焼却施設には 40,251 千トンが搬入され、34,867 千トンが減量化(ガス化・脱水・乾燥)され、溶融スラグとして 417 千トン、金属が 57 千トン(焼却後資源化を含む)、プラスチックが 29 千トン再資源化された。その他は飛灰等のセメント原料としての利用等と考えられる。また、処理より発生した残さ 4,546 千トンが埋立処分された(表 4-1-17)。

なお、焼却量のうち余熱利用として廃棄物発電を実施している施設での処理割合は 60.5%、蒸気利用している施設での処理割合は 52.2%、温水利用している施設での処理割合は 89.2%である(重複利用有り)。

表 4-1-17 焼却施設の再資源化、減量化量等

(単位:千t)

搬入量		再資源化							残さ処理			
	直接	処理残さ		(焼却前資源化:金属は焼却後資源化を含む)							残さ埋立	減量化
			紙	金属	ガラス	へ゜ットホ゛トル	フ [°] ラスチック	繊維	その他	溶融スラグ		
40, 251	38, 471	1, 780	8	57	0	0	29	0	327	417	4, 546	34, 867
(100%)			(0.0%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.8%)	(1.0%)	(11.3%)	(86.6%)

5) 処理施設別組成別再資源化量、減量化量等の推計

収集区分毎の施設搬入割合、収集区分毎の組成、処理施設別再資源化率等を用いて処理 施設別組成別再資源化量、減量化量等の推計を行った結果は以下のとおりである。

(1)施設別の処理対象ごみ組成

収集区分毎の施設搬入割合、収集区分毎の組成から推計した施設別の処理対象ごみ組成 は表 4-1-18 のとおりである。

表 4-1-18 施設別の処理対象ごみ組成割合

(単位:%)

	直接資源化	ごみ堆肥化施	ごみ飼料化施	メカンル体型	ごみ燃料化施	その他の施設				焼却施設	直接埋立
	直接貝據化	設	設	/ / ノ に 心設	設	ての他の施設	粗大ごみ処理施設	資源化施設	その他施設	(直接焼却)	直接柱立
紙	47. 2	0.0	0.0	0. 0	0.0	26. 2	14. 8	34. 5	20. 1	35. 0	21. 5
金属	12. 3	0.0	0.0	0. 0	0. 1	12. 5	13. 3	12. 2	9. 6	1. 1	8. 5
ガラス	15. 1	0.0	0. 0	0. 0	0. 0	16. 1	14. 0	17. 6	14. 9	1. 0	13. 7
ペットボトル	4. 6	0. 0	0.0	0. 0	0.0	2. 6	1.4	3. 5	1. 3	0.8	1. 4
プラスチック	2. 7	0.0	0. 0	0. 0	11. 1	12. 2	17. 7	8. 2	15. 3	10. 4	17. 3
厨芥	1. 0	66. 5	100. 0	58. 6	88. 8	4. 6	6. 9	2. 4	15. 5	37. 8	14. 5
繊維	16. 6	0.0	0. 0	0. 0	0. 0	7. 7	2. 6	11. 6	2. 6	3. 0	2. 6
その他可燃	0. 3	33. 5	0. 0	41. 4	0. 0	3. 9	7. 8	1. 1	5. 8	10. 3	4. 7
その他不燃	0. 2	0. 0	0.0	0. 0	0.0	14. 1	21.5	8. 9	15. 0	0. 7	15. 8
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

(2) 施設処理による再資源化、減量化量

施設別に組成別の処理量、再資源化量、残さ処理量、減量化量を推計した。推計方法は以下のとおりであり、推計結果は表 4-1-19~表 4-1-25 のとおりである。

①ごみ堆肥化施設

- ●処理量は処理量合計を組成割合で按分した。
- ●堆肥製造量は合計量を紙、厨芥、繊維、その他可燃の組成割合で按分した。
- ●その他の再資源化量(金属)は全て金属とした。(当該年度は0)
- ●減量化量は合計量を紙、ペットボトル、プラスチック、厨芥、繊維、その他可燃の 組成割合で按分した。
- ●各組成の残さ処理の内訳は、金属、ガラス、その他不燃については全て残さ埋立と し、その他は処理量と再資源化量、減量化量の差分を残さ焼却量と残さ埋立量の割 合で按分した。

表 4-1-19 高速堆肥化施設の組成別の再資源化、減量化量等

(単位:千t)

	処理量	再資源化		残さ	処理	減量化
		堆肥製造量	素材	残さ焼却	残さ埋立	
紙	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
金属	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
ガラス	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
ペットボトル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
プラスチック	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
厨芥	65. 7	40. 5		1.6	0.6	23. 0
繊維	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
その他可燃	33. 1	20. 4		0.8	0. 3	11.6
その他不燃	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
合計	98. 8	61.0	0.0	2. 4	0. 9	34. 6

②ごみ飼料化施設

- ●処理量は処理量合計を組成割合で按分した。
- ●飼料製造量は合計量を紙、厨芥、繊維、その他可燃の組成割合で按分した。
- ●その他の再資源化量(金属)は全て金属とした。
- ●減量化量は合計量を紙、ペットボトル、プラスチック、厨芥、繊維、その他可燃 の組成割合で按分した。
- ●組成毎の残さ処理の内訳は、金属、ガラス、その他不燃については全て残さ埋立

とし、その他は処理量と再資源化量、減量化量の差分を残さ焼却量と残さ埋立量 の割合で按分した。

表 4-1-20 ごみ飼料化施設の組成別の再資源化、減量化量等

(単位:千t)

						(年位. 11)
	処理量	再資	源化	残さ	処理	減量化
		飼料製造量	素材	残さ焼却	残さ埋立	
紙	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
金属	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ガラス	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ペットボトル	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
プラスチック	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
厨芥	0. 0	0.0		0. 0	0.0	0.0
繊維	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
その他可燃	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
その他不燃	0. 0	0.0		0.0	0.0	0.0
合計	0. 0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0

③メタン化施設

- ●処理量は処理量合計を組成割合で按分した。
- ●堆肥製造量は合計量を紙、厨芥、繊維、その他可燃の組成割合で按分した。
- ●その他の再資源化量(金属)は全て金属とした。
- ●減量化量は合計量を紙、ペットボトル、プラスチック、厨芥、繊維、その他可燃 の組成割合で按分した。
- ●組成毎の残さ処理の内訳は、金属、ガラス、その他不燃については全て残さ埋立 とし、その他は処理量と再資源化量、減量化量の差分を残さ焼却量と残さ埋立量 の割合で按分した。

表 4-1-21 メタン化施設の組成別の再資源化、減量化量等

(単位:千t)

	処理量	再資	源化	残さ	処理	減量化
		堆肥製造量	素材	残さ焼却	残さ埋立	
紙	0. 0	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
金属	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ガラス	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ペットボトル	0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
プラスチック	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
厨芥	12. 5	9. 4		2. 1	0.8	0. 6
繊維	0.0	0. 0	0.0	0. 0	0.0	0. 0
その他可燃	8. 9	6. 6		1. 5	0. 5	0. 4
その他不燃	0. 0	0.0		0.0	0.0	0.0
合計	21. 4	16. 0	0.0	3. 0	1.3	1. 0

④ごみ燃料化施設

- ●処理量は処理量合計を組成割合で按分した。
- ●燃料製造量は合計量を紙、厨芥、繊維、その他可燃の組成割合で按分した。
- ●その他の再資源化量(金属)は全て金属とした。
- ●減量化量は合計量を紙、ペットボトル、プラスチック、厨芥、繊維、その他可燃

の組成割合で按分した。

●組成毎の残さ処理の内訳は、金属、ガラス、その他不燃については全て残さ埋立 とし、その他は処理量と再資源化量、減量化量の差分を残さ焼却量と残さ埋立量 の割合で按分した。

表 4-1-22 ごみ燃料化施設の組成別の再資源化、減量化量等

(単位: 千 t)

						(+ H : 1 *)
	処理量	再資	源化	残さ	処理	減量化
		燃料製造量	素材	残さ焼却	残さ埋立	
紙	0. 2	0. 1	0. 2	-0. 1	0.0	0. 1
金属	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0. 0
ガラス	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ペットボトル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
プラスチック	83. 4	45. 9	7. 9	20. 5	4. 9	4. 2
厨芥	670. 2	368. 5		24. 3	5. 8	271. 6
繊維	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他可燃	0.0	0.0		0.0	0.0	0. 0
その他不燃	0.0	0.0		0.0	0.0	0. 0
合計	754. 5	414. 5	8.8	44. 6	10. 7	275. 9

⑤その他施設

- ●処理量は処理量合計を組成割合で按分した。
- ●再資源化量(素材)は全て該当する組成とした。
- ●再資源化量(複合品)は合計量を紙、金属、ガラス、ペットボトル、プラスチック、繊維、その他可燃、その他不燃の組成割合で按分した。
- ●減量化量は合計量を紙、ペットボトル、プラスチック、厨芥、繊維、その他可燃 の組成割合で按分した。
- ●各組成毎の残さ処理の内訳は、各組成毎の残さ処理の内訳は、金属、ガラスについては全て残さ埋立とし、その他は処理量と再資源化量、減量化量の差分を残さ焼却量と残さ埋立量の割合で按分した。

表 4-1-23 その他の施設の組成別の再資源化、減量化量等

(単位:千t)

	処理量	再資	源化	残さ	処理	減量化
		素材	複合品	残さ焼却	残さ埋立	
紙	1, 604. 0	585. 0	79. 2	534. 2	304. 1	101. 5
金属	990. 6	952. 7	37. 9	0.0	0.0	0.0
ガラス	986. 0	596.8	48. 7	0.0	340. 6	0.0
ペットボトル	209. 9	202. 0	7. 9	0.0	0.0	0. 0
プラスチック	750. 1	492. 4	37. 0	116. 7	66. 5	37. 5
厨芥	281. 8			168. 2	95. 8	17. 8
繊維	473. 0	29. 9	23. 4	248. 4	141.4	29. 9
その他可燃	242. 0		11. 9	136.8	77. 9	15. 3
その他不燃	867. 5		42. 8	525. 5	299. 2	0. 0
合計	6, 405. 0	2, 858. 8	288. 8	1, 729. 8	1, 325. 5	202. 1

⑥焼却施設

- ●処理量(直接)は処理量合計を組成割合で按分した。
- ●処理量(処理残さ)は高速堆肥化施設、ごみ燃料化施設、その他の施設の残さ焼却量を再掲した。
- ●減量化量は合計量を紙、ペットボトル、プラスチック、厨芥、繊維、その他可燃 の組成割合で按分した。
- ●資源化量(金属)は全て金属とした。
- ●再資源化量(その他)は合計量を紙、ガラス、ペットボトル、プラスチック、繊維、厨芥、その他可燃、その他不燃の組成割合で按分した。
- ●残さ処分量は処理量と減量化量、再資源化量の差分とした。

表 4-1-24 焼却施設の組成別の再資源化、減量化量等

(単位:千t)

	処理量				再資源化		残さ埋立	減量化
		直接	処理残さ	素材	スラグ等	その他		
紙	13, 990. 8	13, 456. 8	534. 0	8. 5	145. 0	113. 7	1, 106. 3	12, 617. 3
金属	430.8	430.8	0.0	57. 0	3. 9	3. 0	367. 0	0.0
ガラス	370. 2	370. 2	0.0	0. 4	3.8	3. 0	363. 0	0.0
ペットボトル	305. 7	305. 7	0.0	0. 1	3. 2	2. 5	24. 3	275. 7
プラスチック	4, 128. 9	3, 991. 7	137. 3	28. 7	42. 5	33. 3	300.8	3, 723. 6
厨芥	14, 728. 8	14, 532. 6	196. 2		152. 8	119.8	1, 173. 4	13, 282. 9
繊維	1, 401. 5	1, 153. 2	248. 4	0. 3	14. 5	11. 4	111. 4	1, 264. 0
その他可燃	4, 107. 4	3, 968. 3	139. 1		42. 6	33. 4	327. 2	3, 704. 2
その他不燃	787. 6	262. 1	525. 5		8. 2	6. 4	773. 1	0.0
合計	40, 251. 3	38, 471. 4	1, 779. 9	94. 8	416. 5	326. 6	4, 546. 3	34, 867. 1

(3) 施設処理によらない再資源化、減量化

同様の手法を用いて、集団回収、直接資源化等の施設処理によらない再資源化・減量化量の推計結果は表 4·1·25 のとおりである。

表 4-1-25 その他の組成別の再資源化、減量化量等

(単位:千t)

	処理量							減量化
		集団回収	直接資源化	直接埋立	自家処理	再資源化	最終処分	(自家処理)
紙	4, 946	2, 804	1, 800	311	31	4, 603	311	31
金属	336	53	157	123	2	210	123	2
ガラス	484	48	235	198	4	283	198	4
ペットボトル	78	3	54	20	1	57	20	1
プラスチック	372	4	107	250	11	111	250	11
厨芥	303	8	56	209	29	64	209	29
繊維	183	67	75	37	4	142	37	4
その他可燃	141	8	56	68	8	64	68	8
その他不燃	231			228	2	0	228	2
合計	7, 073	2, 996	2, 539	1, 445	92	5, 536	1, 445	92

- 4.2 一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)の循環利用量の推計方法
- 4.2.1 一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)の循環利用量の推計方法

1)調査概要

一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)の排出量等は、「一般廃棄物処理事業実態調査」により調査されている。「一般廃棄物処理事業実態調査」は、「市町村及び事務組合における廃棄物処理事業の実態を把握し、国の一般廃棄物行政施策の基礎資料とすること」を目的とし、届出統計として環境省廃棄物・リサイクル対策部により年1回実施されている。また、その調査結果は「日本の廃棄物処理」として取りまとめられ、公表されている。

2) 調査方法及び内容

調査内容はし尿・浄化槽汚泥搬入量等以下の項目であり、全国集計値は市町村等からの報告値を単純に合計をして算出している。

①し尿・浄化槽汚泥搬入量等 市町村等が直営、委託もしくは許可業者によって収集された計画収集量(し尿、浄化 槽汚泥)、自家処理量に区分されている。

②し尿・浄化槽汚泥処理量

し尿・浄化槽汚泥の処理量はし尿処理施設処理量、下水道投入量(終末処理場のある下水道に圧送または投入)、海洋投入量、農地還元量、その他(山林、原野への浸透等)として把握されている。

搬入量と各施設での処理量の合計は、計量方法の相違、搬入と処理の時差等の関係から必ずしも一致しない場合がある。

3)調査範囲

本調査で報告を求めている数量は、ア)各市町村等の計画処理区域内のし尿・浄化槽汚泥の収集量、イ)計画収集区域内で、市町村等により計画収集される以外にし尿・浄化槽汚泥を自家肥料として用いるか、直接農家等に依頼して処分させ、または自ら処分している量(自家処理量)である。

4.2.2 一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)の処理・再資源化の流れ

1) 概要

平成17年度の一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)の処理の概要は次のとおりである。

し尿・浄化槽汚泥の総排出量は 2,655 万 kl であり、2,635 万 kl が計画処理され、20 万 kl が自家処理されている。

計画処理のうち 2,418 万 kl がし尿処理施設で処理され、処理により生じた汚泥、し渣、焼却残さ 28 万トンのうち、10 万トンが埋立処分、6 万トンが再生利用、11 万トンがその他処分されている。また、139 万 kl が下水道投入施設を経て下水として処理されている。

一方、中間処理されることなく最終処分されている量は海洋投入処分が62万トン(1kl=1)トン換算)、その他の処分が11万トン(同)で、中間処理後に発生する残さと併せて83万トンが最終処分されている。また、農地還元として直接再利用された量は5万klで、中間処理後に発生する残さと併せて11万トン(同)が再生利用されている。

表 4-2-1	し尿・浄化槽汚泥の再資源化、	減量化量等

(単位: 千 t) 残さ処分 再生利用量 処理量 最終処分 その他 浄化槽汚泥 直接埋立 残さ埋立 し尿処理施設 13, 777 24, 175 10, 398 62 103 110 み堆肥化施設 計 メタン化施設 0 画 農地還元 51 51 処 海洋投入 617 187 430 617 理 その他 100 109 30 70 109 小計 24, 964 10, 653 14, 311 114 726 103 829 110 (下水道投入) 608 197 197 170 103 110 合 計 26. 546 11 431 15, 115 311 726 829 (25, 161)(10, 823)(14, 338)(311)(726)(103)(829)(110)

注) 1kl=1t換算

合計欄の()内は、下水道投入量を除く合計量

2) 下水道投入を除くし尿・浄化槽汚泥の再資源化、減量化量等概要

計画処理のうち、下水道投入は一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)処理の系外に出て処理されている。

また、し尿処理施設から出される残さ(汚泥、し渣、焼却残さ等)のうち、110 千トンが「その他」処分とされている。「し尿処理施設から発生する汚泥等の処理・処分状況について」(平成12年度廃棄物処理施設技術管理者等地方ブロック別研修会一般廃棄物関係テキスト)を参考に、処理残さの「その他の処理」を以下とおり仮定した。

- ●ごみ焼却施設処理が 60% (そこでの減量を 90%、残さが 10%、再生利用を 0%)
- ●下水処理施設処理が 25% (そこでの減量を 90%、残さが 10%、再生利用を 0%)
- ●海洋投入が 15%

下水道投入を除く処理量のうち、処理後再生利用量は 311 千トン、最終処分量は 829 千トン、減量化量は 23,900 千トンである。

表 4-2-2 し尿・浄化槽汚泥の再資源化、減量化量等

															(単位:千t)
										残さ処分					減重
		処理量			再生利用量		埋立処分		その他						(残さ処 分の減量
		处理里	し尿	浄化槽汚泥	サエヤカカ里	直接埋立	残さ埋立	計		却施設		理施設	海洋投入	計	は含ま
			UM	/ 节101百/5/尼					減量	処分	減量	処分	海井投入		ず)
	し尿処理施設	24, 175	10, 398	13, 777	62	0	103	103	60	7	25	3	17	110	23, 900
計	ごみ堆肥化施設	4	3	1	1										
画処	メタン化施設	8	6	2	1										
理	農地還元	51	28	23	51	0	0	0						0	0
量	海洋投入	617	187	430	0	617	0	617						0	0
	その他	109	30	79	0	109	0	109						0	0
	自家処理	197	170	27	197	0	0	0						0	0
	合 計	25, 161	10, 823	14, 338	311	726	103	829	60	7	25	3	17	110	23, 900

注) 11-1+協質

4.3 一般廃棄物の循環利用量の推計結果

4.1 から 4.2 に記した手法を用いて、算出した平成 17 年度の一般廃棄物の循環利用量の推計結果は、以下のとおりである。

表 4-3-1 一般廃棄物 (ごみ) の循環利用量の推計結果[平成 17 年度]

	表 4-3-1 一般月	七 木 10	(_ 0	ナ) ()	11旧块	门川里	しり作	计心体	·L平凡	ኢ I / ኌ	F及」	
i位:千t/年	Ē)	合計	紙	金属	ガラス	ペットボトル	プラスチッ ク	厨芥	繊維	木竹草類 等	陶磁器類 等	備非
±		52,824	20,007	1,758	1,841	593	5,197	15,866	1,809	4,393	1,360	
接再利用		5,536	4,603	210	283	57	111	64	142	64		1
	Lース小計	72	4,003	210	72	3,	- '''	04	142	04		
ľ	製品リュース	72			72							※ 1
⊢	部品リユース											
マテ	リアルリサイクル小計	5,464	4,603	210	211	57	111	64	142	64		\\\\ 0
	燃料化 製品化(コンポ [°] スト)											<u></u> %2
	製品化(建設資材)											
	素材原料(鉄・非鉄金属)	210		210								
	素材原料(その他製品原料)	5,254	4,603		211	57	111	64	142	64		
	土壌改良・還元・土地造成											Ж3
	中和剤など											
妾最終処分	}	1,445	311	123	198	20	250	209	37	68	228	※ 4
埋立		1,445	311	123	198	20	250	209	37	68	228	
海洋投入												
資源化•中	問処理	45,843	15,092	1,424	1,360	517	4,836	15,592	1,630	4,260	1,132	
再資源化		7,372	1,635	993	990	211	844	1,059	477	292	870	
焼却	1772	38,471	13,457	431	370	306	3,992	14,533	1,153	3,968	262	
	. 40											
再資源化		92	94 [2	4	-	11	20			2	
自家処理 投入	±	7,280	31 1,604	991	986	210	833	1,030	473	284	868	\vdash
	接投入	7,280	1,604	991	986	210	833	1,030	473	284	868	
	理後投入	.,	.,,					.,500				
処理によ		529	102	0		0	42	322	30	34		
産出		3,632	665	991	645	210	583	409	53	32	43	$ldsymbol{oxed}$
リュ	1-ス小計									<u> </u>		<u> </u>
	製品リユース部品リユース					-				 	1	1
77	リアルリサイクル小計	3,632	665	991	645	210	583	409	53	32	43	
l l''	燃料化	415	0		0.10	0	46	369	0			
	製品化(コンポスト)	61						41		20		
	製品化(建設資材)	76			76							※ 5
	素材原料(鉄・非鉄金属)	991		991								
	素材原料(その他製品原料)	2,089	664		569	210	537		53	12	43	% 6
	土壌改良・還元・土地造成 中和剤など											<u> </u>
An.	理後再処理(残さ焼却)	1,780	534			0	137	196	248	139	526	×3
	理後最終処分	1,338	304	0	341	Ö	71	103	141	79	299	
	埋立	1,338	304	Ô	341	Ó	71	103	141	79	299	
ш	海洋投入											※ 4
焼却												
投入		40,252	13,991	431	370	306	4,129	14,729	1,402	4,107	788	
	接投入	38,471	13,457	431	370	306	3,992	14,533	1,153	3,968	262	
	理後投入	1,780	534			0	137	196	248	139	526	
処理によ	る減量	35,194	12,731	3	3	278	3,757	13,403	1,275	3,738	6	
産出		511	153	61	4	3	71	153	15	43	8	
''-	レース小計 製品リユース											-
	部品リュース											<u> </u>
マテ	リアルリサイクル小計	511	153	61	4	3	71	153	15	43	8	
	燃料化											
	製品化(コンポスト)											
	製品化(建設資材)											—
				57			1	153	15	43		
	素材原料(鉄・非鉄金属)	57 454	150			_	71					
	素材原料(その他製品原料)	454	153	4	4	3	71	100	10		8	†
			153	4	4	3	71	100	10		8	
処:	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成		153	4	4	3	71	193	10	70	8	
	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後展終処分	454	1,106	367	363	24	301	1,173	111	327	773	
	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 埋立	454										
	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後展終処分	454	1,106	367	363	24	301	1,173	111	327	773	
処:	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 埋立 海洋投入	454	1,106	367	363	24	301	1,173	111	327	773	
、再掲デ	素材原料(その他製品原料) 土壤改良,還元・土地造成 中和剤2 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入	454 4,546 4,546 52,824	1,106 1,106 20,007	367 367 1,758	363 363 1,841	24 24 24	301 301 5,197	1,173 1,173 15,866	111 111	327 327 4,393	773 773 1,360	
処: 、再掲デ 再利用(:	素材原料(その他製品原料) 土壤改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入 一夕 =直接再利用+処理後再利用)	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679	1,106 1,106	367 367	363 363 1,841 933	24 24	301 301	1,173 1,173	111	327 327	773 773	
処: 、再掲デ 再利用(:	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 埋立 海洋投入 一夕 =直接再利用+処理後再利用)	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679 72	1,106 1,106 20,007	367 367 1,758	363 363 1,841 933 72	24 24 24	301 301 5,197	1,173 1,173 15,866	111 111	327 327 4,393	773 773 1,360	
処: 、再掲デ 再利用(:	素材原料(その他製品原料) 土壤改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 埋立 海洋投入 ニータ = 直接再利用+処理後再利用) ス 直接リュース	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679	1,106 1,106 20,007	367 367 1,758	363 363 1,841 933	24 24 24	301 301 5,197	1,173 1,173 15,866	111 111	327 327 4,393	773 773 1,360	
<u>処</u> : 、再掲デ 再利用(: 	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤性 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入 ニータ =直接再利用+処理後再利用) に-ス 処理後リュース	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679 72 72	1,106 1,106 20,007 5,421	367 367 1,758 1,262	363 363 1,841 933 72 72	24 24 24 593 270	301 301 5,197 765	1,173 1,173 15,866 626	111 111 1,809 211	327 327 327 4,393 139	773 773 1,360 51	
<u>処</u> : 、再掲デ 再利用(: 	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679 72 72 9,607	1,106 1,106 20,007 5,421 5,421	367 367 1,758 1,262	363 363 1,841 933 72 72	24 24 24 593 270	301 301 5,197 765	1,173 1,173 1,173 15,866 626	111 111 1,809 211	327 327 4,393 139	773 773 1,360	
<u>処</u> : 、再掲デ 再利用(: 	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤性 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入 ニータ =直接再利用+処理後再利用) に-ス 処理後リュース	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679 72 72	1,106 1,106 20,007 5,421	367 367 1,758 1,262	363 363 1,841 933 72 72	24 24 24 593 270	301 301 5,197 765	1,173 1,173 15,866 626	111 111 1,809 211	327 327 327 4,393 139	773 773 1,360 51	
<u>処</u> : 、再掲デ 再利用(: 	素材原料(その他製品原料) 主壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 埋立 海洋投入 ニータ =直接再利用+処理後再利用) ース 直接リュース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679 72 72 9,607 5,464	1,106 1,106 20,007 5,421 5,421 4,603	367 367 1,758 1,262 1,262 210	363 363 1,841 933 72 72 861 211	24 24 24 593 270 270 57	301 301 5,197 765 765	1,173 1,173 1,173 15,866 626 626	1,809 211 211 142	327 327 4,393 139	1,360 51	
<u>処</u> : 再利用(: マテ	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入 ニータ 一直接再利用+処理後再利用) にス 直接リュース 処理後リュース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679 72 72 72 9,607 5,464 4,143 35,815 92	1,106 1,106 1,106 20,007 5,421 4,603 818 12,864 31	1,758 1,262 210 1,055 2	363 363 1,841 933 72 72 861 211 650 7	24 24 24 593 270 270 57 213 213 213 1	301 301 5,197 765 765 111 654 3,809 11	1,173 1,173 1,173 15,866 626 626 64 562 13,754 29	1,809 211 211 142 68 1,309 4	327 327 327 4,393 139 139 64 75 3,779 8	773 773 773 1,360 51 51 51 9	
	素材原料(その他製品原料) 主壌改良・選元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入タ = 直接再利用+処理後再利用) -ス 直接リュース 処理後リュース ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679 72 72 9,607 5,464 4,143 35,815 92 35,194	1,106 1,106 1,106 20,007 5,421 4,603 818 12,864 31 11,2731	367 367 367 1,758 1,262 210 1,052 5 2 3	363 363 1,841 933 72 72 72 861 211 650	24 24 24 593 270 270 57 213 279 1 278	301 301 301 5,197 765 765 111 654 3,809 11 3,757	1,173 1,173 1,173 15,866 626 626 64 562 13,754 29 13,403	111 111 1,809 211 211 142 68 1,309 4 1,275	327 327 327 4,393 139 139 64 75 3,779 8	773 773 773 1,360 51 51 51	
一型 「よ」 「大」 「大」 「大」 「大」 「大」 「大」 「大」 「大」 「「大」 「大」 「大	素材原料(その他製品原料) 主壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入 ニーク =直接再利用+処理後再利用) にス 直接リュース 処理後リュース デリアルリサイクル 処理後マデリアルリサイクル の理後マデリアルリサイクル る減量 家処理 却 水・乾燥	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679 72 72 72 9,607 5,464 4,143 35,815 92	1,106 1,106 1,106 20,007 5,421 4,603 818 12,864 31	1,758 1,262 210 1,055 2	363 363 1,841 933 72 72 861 211 650 7	24 24 24 593 270 270 57 213 213 213 1	301 301 5,197 765 765 111 654 3,809 11	1,173 1,173 1,173 15,866 626 626 64 562 13,754 29	1,809 211 211 142 68 1,309 4	327 327 327 4,393 139 139 64 75 3,779 8	773 773 773 1,360 51 51 51 9	
	素材原料(その他製品原料) 土壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入 一タ =直接再利用+処理後再利用) にス 値接リュース 処理後リュース 処理後リュース 処理後でデリアルリサイクル 処理後でデリアルリサイクル の理後でデリアルリサイクル の変素 変処理 却 水・乾燥	4,546 4,546 4,546 9,679 72 72 9,607 5,464 4,143 35,815 92 35,194 529	1,106 1,106 1,106 20,007 5,421 4,603 818 12,864 31 12,731 102	367 367 367 1,758 1,262 210 1,052 2 3 0	363 363 363 1,841 933 72 72 211 650 7	24 24 24 593 270 57 213 279 1 278 0	301 301 5,197 765 765 111 654 3,809 11 3,757 42	1,173 1,173 1,173 15,866 626 626 64 562 13,754 29 13,403 322	111 111 1,809 211 211 142 88 1,309 4 1,275	327 327 327 4,393 139 139 64 75 3,779 8 3,738 34	773 773 1,360 51 51 51 9 2 6	
「四月 「四月 「四月 「日月 「日日 「日 「日日 「日日 「日日 「日日 「日日 「日日 「日 「日 「日日 「日日 「日 「日	素材原料(その他製品原料) 主壌改良・還元・土地造成 中和剤など 理後再処理 理後最終処分 理立 海洋投入 ニーク =直接再利用+処理後再利用) にス 直接リュース 処理後リュース デリアルリサイクル 処理後マデリアルリサイクル の理後マデリアルリサイクル る減量 家処理 却 水・乾燥	4,546 4,546 4,546 52,824 9,679 72 72 9,607 5,464 4,143 35,815 92 35,194	1,106 1,106 1,106 20,007 5,421 4,603 818 12,864 31 11,2731	367 367 367 1,758 1,262 210 1,052 5 2 3	363 363 1,841 933 72 72 861 211 650 7	24 24 24 593 270 270 57 213 279 1 278	301 301 301 5,197 765 765 111 654 3,809 11 3,757	1,173 1,173 1,173 15,866 626 626 64 562 13,754 29 13,403	111 111 1,809 211 211 142 68 1,309 4 1,275	327 327 327 4,393 139 139 64 75 3,779 8	773 773 773 1,360 51 51 51 9	

表 4-3-2 一般廃棄物(し尿)の循環利用量の推計結果[平成 17 年度]

一般廃業物(し尿)	の値塚利用国	夏の推計結果 【半成
(単位:千t/年)	し尿・浄化槽汚泥 (し尿・浄化槽汚泥のくみ 取り量を発生とした場合)	備考
発生	25,149	
直接再利用	248	
リュース小計	240	
製品リユース		
部品リュース		
マテリアルリサイクル小計	248	
燃料化 製品化(コンポスト)		
製品化(建設資材)		
素材原料(鉄・非鉄金属)		
素材原料(その他製品原料)	040	带北黑 一(台南加亚
土壌改良・還元・土地造成 中和剤など	248	農地還元+自家処理
	!	
直接最終処分	726	T e M ha T
埋立 海洋投入	109	その他処理
海洋技入	017	
再資源化·中間処理	24,175	
再資源化·減量 焼却	24,175	し尿処理施設処理量
が和		
再資源化·減量		
自家処理	04.175	
投入 直接投入	24,175 24,175	
処理後投入	27,175	
処理による減量	23,984	
産出	62	
リュース小計		
製品リュース部品リュース		
マテリアルリサイクル小計	62	
燃料化		
製品化(コンポペト)		
製品化(建設資材) 素材原料(鉄・非鉄金属)		
素材原料(その他製品原料)		
土壌改良・還元・土地造成	62	
中和剤など		
処理後再処理(残さ焼却)	400	
処理後最終処分 埋立	129 112	
海洋投入	17	
1-4x +n	1	
焼却 投入		
直接投入		
処理後投入		
処理による減量		
産出 リュース小計		
製品リュース		
部品リュース		
マテリアルリサイクル・小計		
燃料化		
製品化(コンポネト)製品化(建設資材)		
素材原料(鉄・非鉄金属)		
素材原料(その他製品原料)		
土壤改良·還元·土地造成		
中和剤など		
处理後再処理 処理後最終処分		
处理後取於処方 埋立		
海洋投入		
以下、再掲データ		
以下、再掲すータ 発生	25,149	
再利用(=直接再利用+処理後再利用)	310	
リュース		
直接リュース		
処理後リユース マテリアルリサイクル	310	
直接マテリアルリサイクル	248	
処理後マテリアルリサイクル	62	
処理による減量	23,984	
自家処理 焼却	20	し尿処理施設残さをごみ焼却施設で処理
脱水・乾燥		し尿処理施設残さをこめ焼却施設で処理し尿処理施設残さを下水処理施設で処理
濃縮		し尿処理施設処理
最終処分(=直接最終処分+処理後最終処分)	855	
直接最終処分	726	
<u></u>	129	

第5章 個別製品統計データの循環利用量

5.1 個別製品統計データの循環利用量の推計方法

本調査においては、廃棄物等に関する主な個別製品統計データとして表 5-1-1 に示す個別製品統計データを基本に整理した。

整理に当たっては、個別製品統計データの調査範囲等から「産業廃棄物排出・処理状況 調査」、「一般廃棄物処理事業実態調査」との重複を整理、除外し個別製品統計データの循 環利用量を推定した(表 5-1-1)。

表 5-1-1 個別製品統計データと廃棄物統計データとの重複等の概略

	統計資料名等	対象廃棄物等	重複排除の概略
1	ガラスびんリサイクル促進	ガラスびん	「市町村が関与していないもの」及び「産業廃
	協議会資料		棄物処理業者が処理していない」回収ルート分
			は、廃棄物統計に含まれていない。
2	アルミ缶リサイクル協会資	アルミ缶	「市町村が関与していないもの」及び「産業廃
	料		棄物処理業者が処理していない」回収ルート分
			は、廃棄物統計に含まれていない。
3	スチール缶リサイクル協会	スチール缶	「市町村が関与していないもの」及び「産業廃
	資料		棄物処理業者が処理していない」回収ルート分
		At the section 1	は、廃棄物統計に含まれていない。
4	全国牛乳容器環境協議会資	飲料用紙容器	「市町村が関与していないもの」及び「産業廃
	料		棄物処理業者が処理していない」回収ルート分
	/r	<u>+</u> //#	は、廃棄物統計に含まれていない。
5	紙・パルプ統計年報、(財)	古紙	「市町村が関与していないもの」及び「産業廃
	古紙再生促進センター資料		棄物の業種指定以外の業種から発生したもの」
<u></u>	西安心 夕文去米小 (41)	成点影主	分は、廃棄物統計に含まれていない。
6	環境省、経済産業省、(社) 日本自動車工業会資料	廃自動車	金属回収されたものは、有償物のため廃棄物統 計に含まれていない。
(7)		稲わら、麦わら、も	耐しきまれていない。 稲わら、麦わら、もみがらは、農業からの産業
	展外小准有展准图云向展准 課資料	個わら、友わら、も みがら	個わら、をわら、ものからは、辰未からの産来 廃棄物の業種指定以外廃棄物のため、廃棄物統
	林貝科	のから	廃来物の未僅相足以外廃来物のため、廃来物机 計に含まれていない。
(8)	農林水産省農産園芸局野菜	農業用プラスチッ	全量、産業廃棄物排出・処理状況調査に含まれ
	展析水准 自展性函名尚野来 振興課資料	一般未用フラステラ 一ク	工工、産業洗業物が出 を建いた調査に占めれ
9	建設副産物調査、国土交通省		全量、産業廃棄物排出・処理状況調査に含まれ
	資料	是此况 从13	ている。
(10)	日本の下水道(国土交通省)	下水汚泥	全量、産業廃棄物排出・処理状況調査に含まれ
		· - · -	ている。
11)	水道統計(厚生労働省)	上水道汚泥	全量、産業廃棄物排出・処理状況調査に含まれ
			ている。
12	産業廃棄物(鉱業廃棄物)・	製造業、ガス、電気	「産業廃棄物のうち有償物」分は、廃棄物統計
	有価発生量の動向調査(CJ	業からの廃棄物	に含まれていない。
	C)		
13	鉄源年報、資源統計年報等	産業機械類等に由	「市町村が関与していないもの」及び「産業廃
		来する金属スクラ	棄物のうち有償物」分は、廃棄物統計に含まれ
		ップ	ていない。

「産業廃棄物排出・処理状況調査」、「一般廃棄物処理事業実態調査」との重複除外を行った結果、個別製品統計データの発生量等は表 5-1-2 のとおりである。

表 5-1-2 廃棄物統計外データの発生(平成 17 年度)

	統計資料名	循環資源名称	出典	発生(千		レ舌垢 ・	アハス却仏			ープロセンコム
カランガン カラ			データ) 発果物訊:					
2005 2.310 3.22 77 2.50 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.4			平火			一廃統計	産廃 統計			
□ 日本の子本語 (日本の) 1 (日	クル促進協議会 資料		2005	2,370	322	72	250	2,048	として回収される量(一般廃棄物の項で別途試算)を引いた残りの量(2)市中カレット回収量のうち事業系の回収量	ルびんは廃棄物統計に含まれていない。②事業所から 排出されるガラスびんのうちボトラーや清掃業者によっ て回収されるものについては廃棄物統計に含まれてい ない。
2005 868 417 417 515		アルミ缶	2005	302	236			66	回収業者に向かう量②ボトラー・清掃業者等を 経由して回収業者に向かう量	握されていない。②事業所から排出されるアルミ缶のうちボトラーや清掃業者によって回収されるものについては廃棄物統計に含まれていない。
接触接触性 現場		スチール缶	2005	868	417		417	451		①スチール缶については排出段階の価格が低いことか ら家庭から排出されるものの拠点回収量は少ないと考 えられる。事実所から排出されるスチール缶のうちボト ラーや清掃業者によって回収されるものについては廃 棄物統計に含まれていない。
年報、(附) 古版		飲料用紙容器	2005	216	184	48	136	32	①生協・スーパー等による店頭回収量②自治体 支援のない集団回収量③学校給食からの回収 量	物統計に含まれていない。②自治体支援のない集団回 収量については廃棄物統計に含まれていない。③学校 給食からの回収量については廃棄物統計に含まれてい
最終、は日本 自動車工業会質 自わら 2005 9,225 0 9,225 0 9,225 10 9,225 10 10,500 10,500 1	年報、(財)古紙 再生促進セン	古紙	2005	22,138	12,118			10,020	製紙以外の用途への古紙投入量ー(一廃紙の MR量+産廃紙くずのMR量+その他廃棄物統	①家庭からちり紙交換業者によって回収される量や事業所から専門買出人・坪上業者によって回収される量 については廃棄物統計に含まれていない。
商芸島農産館養 表わら 2005 2.015 0 1.050 0 1.050 3全量	業省、(社)日本 自動車工業会資		2005	3,057	688		688	2,369		
表から 2003 1.050 0 1.050 0 2.015 2.015 2 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.015 2.02 2.02 2.02 2.02 2.02 2.02 2.02 2.0		稲わら	2005	9,225	0			9,225	①全量	①農業から発生する稲わらは副産物であるため廃棄物
 長本から 2005 2.015 0 2.015 立金 最末水氏雀雀農産 園芸局野来保育 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)		麦わら	2003	1,050	0			1,050	①全量	がにには 当 よれじしいない
田芸島野菜様興		もみがら	2005	2,015	0			2,015	①全量	
国土交通省資料 7.77ル・コッカー・地 26.065 26.065 26.065 0 なし	園芸局野菜振興	農業用プラスチック	2005	152	152		152	_		農業から発生する廃ブラスチックは産業廃棄物である ため、全量が廃棄物統計に含まれているとした。
おいからに 100		アスファルト・コンクリート塊		26,065	26,065		26,065	0	なし	建設副産物のうち場外搬出時点で市場で取引されてい
建設発生木材 2005 4,707 4,707 4,707 50 50 50 50 50 50 50		コンクリート塊	1	32,153	32,153		32,153	0	なし	
建設汚定 7,520		建設発生木材	2005	4.707	4,707					·
日本の下水道 (国土交通省)		建設汚泥		,						
(国土交通省) 2005 79,611 79,611 79,611 0 と考えられるため、全量が廃棄物統計に含まれている。 金屋が廃棄物統計に含まれている。 金屋が廃棄物統計に含まれている。 金屋が廃棄物統計に含まれている。 で定した。 第生時点で市場で取引されているものはほとんど無実廃棄物・有価・発生量の動向調査(GJC) 次記表数 2005 7,300 7,300 0 放送業等における再資源化量・定廃統計の契付加価値の高い副産物で、発生現場内で未処理か発産の場合の場合の場合の場合を設備できまった。 金屋が廃棄物統計に含まれている。 金屋のの裏をすりが事えられ は廃棄が統計に含まれている。 金屋のの裏がプラスの数 1,401 1,941 0 会議をいいては、全量が産廃統計に含まれている。 金屋が原棄物統計に含まれている。 金屋のの裏でプラスの数 1,401 1,941 0 会議をいいては、全量が産廃統計に含まれている。 金屋のを設定した。 金屋ののままれている。 金屋のままれている。 金屋ののままれている。 金屋ののままれている。 金屋のままれている。 金屋のままれている。 金屋ののままれている。 金屋のままれている。 金屋のはいる。 金屋のはいる。 金屋のはいる。 金屋のままれている。 金屋のままれている。 金屋のままれている。 金屋のままれている。 金屋のままれている。 金屋のままれている。 金屋のままれている。		建設混合廃棄物		2,928	2,928		2,928	0	なし	
労働省		下水汚泥	2005	79,611	79,611		79,611	0		発生時点で市場で取引されているものはほとんど無い と考えられるため、全量が廃棄物統計に含まれていると 仮定した。
実際棄物)・有価 発生量の動向調査 (G.J.C.) (石.J.C.) (石.J.C.) (石.J.C.) (石.J.C.) (五.J.C.) (五.J.C.)		上水道汚泥	2005	7,300	7,300		7,300	0	なし	発生時点で市場で取引されているものはほとんど無い と考えられるため、全量が廃棄物統計に含まれていると 仮定した。
発生量の動向調査(CJC)										付加価値の高い副産物で、発生現場内で未処理かつ
(公司の) (登録の) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本								٥	含水率の設定値による数値の異なりが考えられ	有優で市場を加速しているものが存在しており、これらは廃棄物統計に含まれていない。
Page									る種類については、全量が産廃統計に含まれて	
 紙(ず 2005 5,805 1,338 1,338 4,467 木(ず 2005 1,808 1,808 1,808 0 繊維(ず 2005 45 45 45 0 動植物性残さ 2005 3,161 3,161 3,161 0 ゴム(ず 2005 49 49 49 0 金属(ず 2005 49,8726 8,726 8,00 ガラス陶磁器(ず 2005 9,526 8,726 8,726 8,00 ガラス陶磁器(ず 2005 4,824 2,824 2,824 0 鉱さい 2005 49,404 26,001 26,001 23,403 がれき類 2005 1,461 1,461 1,461 0 動物のぶん尿 2005 1 1 1 0 0 ばいじん 2005 1,332 17,332 17,332 988 13号 2005 43 43 43 鉄源年報、資源 株計年報等 鉄源年報、資源 株計年報等 鉄源年報、資源 本子の金属スクラップ 2005 43 43 43 はびじん 2005 43 43 43 9.0 鉄源年報、大丁のよるとして副産物(平常時に発生する の)が把握対象となっているため産業由来のスクラップ の(股裏を)統計(アルミな)、ステール氏、自動 車、自転車、製造業等)の金属(ずのMR量) いないと考えられる。 				.,				0	o de interiore.	
木ぐず 2005								•		
機能化(ず 2005 45 45 45 0										
ゴムくず 2005 49 49 49 0 金属(ず 2005 9,526 8,726 80 ガラス陶磁器(ず 2005 2,824 2,824 2,824 0 鉱さい 2005 49,404 26,001 26,001 23,403 がれき類 2005 1,461 1,461 0 動物のふん尿 2005 1 1 1 0 ばいじん 2005 17,332 17,332 988 13号 2005 43 43 43 0 鉄源年報、資源 統計年報等 企業機械類等に由来する金属スクラップ 2005 37,191 14,522 14,522 22,669 (一係金属のMR量+産廃金属(ずのMR量+産廃金属(ずのMR量) のうち、機械類・建築からのスクラップがかウントされの作業・取締計(アルミも、スチール氏・自動車、自転車、製造業等)の金属(ずのMR量) いないと考えられる。										
金属くず 2005 9,526 8,726 8,726 800 ガラス陶磁器くず 2005 2,824 2,824 2,824 0 8										
ガラス陶磁器 (ず 2005 2,824 2,824 2,824 0 鉱さい 2005 49,404 26,001 26,001 23,403 がれき類 2005 1,461 1,461 1,461 0 動物のふん尿 2005 0 0 0 0 0 動物の死体 2005 1 1 1 1 0 ばいじん 2005 18,320 17,332 17,332 988 13号 2005 43 43 43 0 0 鉄源年報、資源 経業機械類等に由 来する金属スクラップ プ 2005 37,191 14,522 14,522 22,669 (東金属のNR量 + 産廃金属(ずのNR量 + 産廃金属(ずのMR量 + で)の方も、機械類・建築からのスクラップがカウントされ のの形象を対象計(アルミモ、ステール氏、自動 車、自転車、製造業等)の金属(ずのMR量) いないと考えられる。						ļ				
 鉱さい 2005 49,404 26,001 26,001 23,403 がれき類 2005 1,461 1,461 0 動物のふん尿 2005 0 0 0 0 0 動物の死体 2005 1 1 1 1 0 はいじん 2005 18,320 17,332 17,332 988 13号 2005 43 43 43 43 0 鉄源年報、資源 A就計年報等 鉄源年報、資源 A就計年報等 本する金属スクラップ 2005 37,191 14,522 14,522 22,669 (一係金属のMR量 + 産廃金属(ずのMR量 + その他廃棄物飲料) 「(下廃金属のMR量) を確認、マチール市、自動車、自転車、製造業等)の金属(ずのMR量) 										
動物のぶん尿 2005 0 0 0 動物の死体 2005 1 1 0 ばいじん 2005 18,320 17,332 18,320 17,332 988 13号 2005 43 43 43 0 鉄源年報、資源 株才る金属スクラップ 2005 37,191 14,522 14,522 22,669 (一僚金属のMR量 + 産廃金属(ずのMR量 + をのした。ステールた、自動車、自転車、製造業等)の金属(ずのMR量) の方も、機械類・建築からのスクラップがカウントされの化原薬物飲計(アルミホ、ステールた、自動車、自転車、製造業等)の金属(ずのMR量) いないと考えられる。		鉱さい	2005	49,404	26,001		26,001	23,403		
動物の死体 2005										
ぱいじん 2005 18,320 17,332 988 13号 2005 43 43 43 0					0		0			
13号 2005 43 43 43 0 ① 飲鋼業における鉄スクラップの供給量+非鉄 ① CJCデータでは主として副産物(平常時に発生す					17.332		17.332			
統計年報等		13号								
#			2005	37,191	14,522		14,522	22,669	金属製造業における非鉄金属くずの消費量ー (一廃金属のMR量+産廃金属くずのMR量+そ の他廃棄物統計(アルミ缶、スチール缶、自動	の)が把握対象となっているため産業由来のスクラップ のうち、機械類・建築からのスクラップがカウントされて
		ī l						79,642		

5.2 個別製品統計データの循環利用量

5.1 に記した手法を用いて、算出した平成 17 年度の産業廃棄物の循環利用量の推計結果 は、表 5-2-1 のとおりである。

表 5-2-1 廃棄物統計以外の循環利用量の推計結果 [平成 17 年度] (その 1)

<u> </u>		2 1 冼条彻机司	~//\							ريرا	()	' ' /
		(単位:千t/年)		ガラスぴんリ サイクル促進	アルミ缶リサ イクル協会資	スチール缶リ サイクル協会	全国牛乳容 器環境協議	(財)古紙再 生促進セン	環境省、経済産業 省、(社)日本自動 車工業会資料	農林水産	省農産園芸	局農産課
			小計	協議会資料	料	資料	会資料	ター資料	車工業会資料		資料	
				ガラスぴん	アルミ缶	スチール缶	飲料用紙容器	古紙	自動車	稲わら	麦わら	もみがら
発生			79,642	2,048	66	451	32	10,020	2,369	9,225	1,050	2,015
							VL		2,000	0,220	1,000	
直接循	_		63,924	1,538				10,020				
	リユー	ス小計	1,538	1,538								
		製品リユース	1,538	1,538								
	771	部品リユース アルリサイクル小計	62,386					10,020				
	*77	燃料化	38					10,020				
		製品化(コンポスト)	30									
		製品化(建設資材)	11,501									
		素材原料(鉄・非鉄金属)	22,669									
		素材原料(その他製品原料)	26,289					10,020				
		土壌改良·還元·土地造成	1,889									
		中和剤など										
直接自	然還	元	6,358							6,058	300	
直接最	終処	分										
再資源	₹化·□	中間処理										
プロ	ロセス	K 1										
プロ	ロセス	₹2										
ΔP	1		0.000			451			2.369	0.107	750	0.015
投	-	接投入	9,360 9,360	510 510	66 66	451 451	32 32		2,369	3,167 3,167	750 750	2,015 2,015
		₹投入 里後投入	3,300	310	- 00	401	32		2,309	3,107	/50	2,010
如		よる減量	795		1	1				255	279	261
産			8,564	510	66	451	32		2,369	2,910	471	1,754
		₹利用(リュース)小計	764	T	i	1			764	,		, , , , ,
	1	製品リユース										
プ	L	部品リユース	764						764			
	循環	₹利用(マテリアルリサイクル)小計	2,664	510	66	451	32		1,605			
セ		燃料化										
ス 1		製品化(コンポスト)										
		製品化(建設資材)										
		素材原料(鉄・非鉄金属)	2,122		66	451			1,605			
		素材原料(その他製品原料)	542	510			32					
		土壌改良・還元・土地造成 中和剤など										
	Ø∏.∓E	予刊										
		#後最終処分										
白	然還:		5,135							2,910	471	1,754
	,									_,,,,,,		
投	_											
	_	6投入										
bn:		里後投入 										
<u>処</u>		よる減量										
)生	$\overline{}$	- ス小計										
	'-	製品リユース										
		部品リュース										
プ	マテリ	アルリサイクル小計										
ロ セ	'	燃料化										
ス		製品化(コンポスト)										
2	1	製品化(建設資材)										
	1	素材原料(鉄・非鉄金属)										
	1	素材原料(その他製品原料)										
	1	土壌改良·還元·土地造成			 							
	1	中和剤など										
	処理	里後再処理										
	処理	፱後最終処分										
自	然還:	π										
発生			79,642	2,048	66	451	32	10,020	2,369	9,225	1,050	2,015
	環利	用量	67,352	2,048	66	451	32	10,020	2,369	J,ZZJ	1,000	2,010
Diel .		 利用量(リュース小計)	2,302	1,538	<u> </u>	701		. 5,525	764			
		直接リュース	1,538	1,538								
	1	処理後リユース	764	.,,,,,,	i				764			
	循環	₹利用量(マテリアルリサイクル)	65,050	510	66	451	32	10,020	1,605			
		直接マテリアルリサイクル	62,386					10,020				
L	L	処理後マテリアルリサイクル	2,664	510	66	451	32		1,605			
減	量化		795							255	279	261
	焼去		795							255	279	261
	_	K·乾燥			ļ							ļ
	濃紅				ļ						ļ	
I⊫		7.00										
最	終処:				ļ						ļ	
	_	接最終処分 B 後 是 終 加 公] 					-
-	処均 然還:	里後最終処分 	11,493		 					8,968	771	1,754
	☆堰.	元重 直接マテリアルリサイクル	6,358		 					6,058	300	1,/54
		直接マテリアルリサイクル 処理後マテリアルリサイクル	5,135		 					2,910	471	1,754
	1	た全体リカルカプリル	3,133			1	l	l		2,010	1 7/1	1,704

表 5-2-1 廃棄物統計以外の循環利用量の推計結果 [平成 17 年度] (その 2)

		(単位:千t/年)	(財)クリ	ーン・ジ ^ュ	ャパン・セ	ンター「産	業廃棄物 調査」	勿(鉱業廃		価発生量	の動向	鉄源年報、 源統計年
生			燃え殻	廃油	廃プラスチッ ク	紙くず 4,467	繊維くず	金属くず 800	ガラス陶磁 器	鉱さい 23,403	ばいじん 988	産業機械等に する鉄スクラ
			l		l 1							
接術	環和		ļ	38		4,467		800		23,403	988	22,60
	1,1	ース小計 製品リユース										
		部品リュース	1									
	マテ	リアルリサイクル小計		38		4,467		800		23,403	988	22,66
	'	燃料化		38		.,				20,100		
		製品化(コンポスト)										
		製品化(建設資材)								11,501		
		素材原料(鉄·非鉄金属)										22,66
		素材原料(その他製品原料)				4,467		800		10,013	988	
		土壌改良·還元·土地造成								1,889		
		中和剤など										
	然边											
接最	終处	心分										
資源	₹化•	中間処理										
プ	ロセ	ス1										
プ	ロセ	ス2										
100	-											
投		+++12 2	1	-				-				
		接投入	 	-				-				-
hr		理後投入	 									
_	埋に出	よる減量	 									
産		標利田/川1−7)小計	 									-
	1/6 5	環利用(リュース)小計 製品リュース	 									-
		製品リユース 部品リユース	1	-	-			-				
î	/# 1	■ 部品リユース 環利用(マテリアルリサイクル)小計	1	-	-			-				-
1	1/8 /	燃料化										
2		製品化(コンポスト)										
		製品化(建設資材)										
		素材原料(鉄・非鉄金属)	<u> </u>									
		素材原料(その他製品原料)	<u> </u>									
		土壌改良・還元・土地造成										
		中和剤など										
	λn.a	理後再処理										
	_	理後最終処分	1									
占	然還		1									
11	/III /		ļ					ļ				ļ
投												
		接投入										
Ļ		理後投入										
_		よる減量										
産	<u>ц</u>											
	-درا	ース小計										
		製品リユース	ļ									
r	L	部品リユース	ļ									
1	77	リアルリサイクル小計	<u> </u>									
2		燃料化	<u> </u>									
il.		製品化(コンポスト)	<u> </u>									
		製品化(建設資材)										
		素材原料(鉄・非鉄金属)										
		素材原料(その他製品原料)	L	L	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>				L
		土壤改良·還元·土地造成										
1	L	中和剤など										
	_	理後再処理										
		理後最終処分										
自	然還	元										
生				38		4,467		800		23,403	988	22,6
	퍰利	J用量		38		4,467		800		23,403	988	22,0
PE		環利用量(リユース小計)				4,407				20,100		,
	,,,,,,	直接リュース										
		処理後リユース	1									
	循	環利用量(マテリアルリサイクル)		38		4,467		800		23,403	988	22,6
		直接マテリアルリサイクル		38		4,467		800		23,403	988	22,6
1		処理後マテリアルリサイクル										,
減	量化											
	焼											
1		· 水·乾燥										
1	濃細											
1		家処理						İ				
最		l分量										
1	_	接最終処分										
1		理後最終処分										
白		元量										
1 -		直接マテリアルリサイクル										

5.3 主なリサイクル産業における受入量

本調査において収集整理した個別製品統計データのうち、循環利用の主な受け皿を担っているセメント業、製紙業、鉄鋼業における受入状況について、以下にとりまとめた。

1) セメント業

セメント業における副産物等の利用状況は表 5-3-1 のとおりであり、平成 17 年度においては 29,593 千トンの廃棄物等が原料又は燃料として利用されている。

表 5-3-1 セメント業界の廃棄物等の利用状況

(単位:千t)

								(手座:10)
種 類	主な用途	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
高炉スラグ	原料、混合材	11,449	12,162	11,915	10,474	10,173	9,231	9,214
石炭灰	原料、混合材	4,551	5,145	5,822	6,320	6,429	6,937	7,185
汚泥、スラッジ	原料	1,744	1,906	2,235	2,286	2,413	2,649	2,526
副産石こう	原料(添加剤)	2,567	2,643	2,568	2,556	2,530	2,572	2,707
建設発生土	原料	% 1	% 1	% 1	269	629	1,692	2,097
非鉄鉱滓等	原料	1,256	1,500	1,236	1,039	1,143	1,305	1,318
燃え殻(石炭灰は除く)、ばいじん、ダスト	原料、燃料	625	734	943	874	953	1,110	1,189
鋳物砂	原料	448	477	492	507	565	607	601
製鋼スラグ	原料	882	795	935	803	577	465	467
木くず	原料、燃料	% 1	2	20	149	271	305	340
廃プラスチック	燃料	58	102	171	211	255	283	302
ボタ	原料、燃料	902	675	574	522	390	297	280
再生油	燃料	250	239	204	252	238	236	228
廃油	燃料	88	120	149	100	173	214	219
廃白土	原料、燃料	109	106	82	97	97	116	173
廃タイヤ	原料、燃料	286	323	284	253	230	221	194
肉骨粉	原料、燃料	0	0	2	91	122	90	85
その他	-	367	431	428	435	378	452	468
計		25,584	27,359	28,061	27,238	27,564	28,780	29,593

※1:建設発生土の平成13年度まで、及び木くずの平成11年度までは、その他に含まれる。

出典:社団法人 セメント協会ホームページより

2) 製紙業

製紙業における副産物等の利用状況は表 5-3-2 のとおりであり、平成 17 年度においては 22,537 千トンの古紙が回収されている。

表 5-3-2 製紙業界の古紙回収状況

甾位·壬+)

							(単位:十0)
	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
古紙入荷	17,166	18,186	17,578	18,300	18,442	18,523	18,584
古紙輸入	298	257	197	145	100	78	78
古紙輸出	304	435	1,836	1,727	2,218	3,023	3,847
古紙パルプ	178	172	189	213	202	195	184
古紙回収量	17,350	18.536	19.406	20.095	20.762	21,666	22.537

出典:財団法人 古紙再生促進センターホームページより

3) 鉄鋼業等

鉄鋼業における廃プラスチック及び廃タイヤ等の利用状況は表 5-3-3 のとおりであり、 平成17年度においては450千トンの廃棄物等が高炉及びコークス炉等で利用されている。

表 5-3-3 鉄鋼業における廃プラスチック・廃タイヤの利用状況

(単位:千t)

種 類	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
廃プラスチック・廃タイヤ等	70	150	270	290	370	420	450

出典:社団法人 日本鉄鋼連盟ホームページより

また、鉄スクラップの利用状況は表 5-3-4 のとおりであり、平成 17 年度においては自家 発生として 15,186 千トン、国内市中から 34,510 千トンの鉄スクラップが供給され、48,284 千トンが利用されている。

表 5-3-4 鉄スクラップの利用状況

(単位:千t)

								\ <u>+ 4 </u>
		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
	自家発生	11,992	12,633	12,281	13,114	14,117	14,512	15,186
供給	国内市中	32,933	34,746	31,642	34,318	34,675	34,931	34,510
	輸入	98	80	9	25			
	計	45,023	47,459	43,932	47,457	48,792	49,443	49,696
消費		41,432	43,855	40,617	45,354	46,389	48,111	48,284
輸出		3,882	3,078	6,906	5,476	6,371	6,744	7,505

注)2004年1月より統計変更となり「国内市中」に「輸入」も含まれる。

出典:社団法人 日本鉄源協会ホームページより